

第3期留萌市障がい支援計画

(令和6年度～令和8年度)

【 第6期障がい者保健福祉計画・第7期障がい福祉計画・

第3期障がい児福祉計画 】

～ みんなでつくる安心なまち いきいきと暮らせるまち ～

資 料 編

目 次

I 第3期留萌市障がい支援計画の策定経過

- 1 策定経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 留萌市障がい支援計画策定委員会設置要綱・・・・・・・・ 2
- 3 留萌市障がい支援計画策定委員会委員名簿・・・・・・・・ 3

II 第3期留萌市障がい支援計画策定のためのアンケート調査について

- 1 調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2 調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 調査期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 4 調査方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 5 回収結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 6 集計及び分析方法・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 7 調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - (1) 回答者や家族の状況・・・・・・・・・・ 7
 - (2) 障がいや介助・支援の状況・・・・・・・・ 13
 - ①障害者手帳等について・・・・・・・・ 13
 - ②医療ケアについて・・・・・・・・ 16
 - ③障害支援区分・介護保険の要介護認定について・・・・ 17
 - ④日常生活における介助の状況・・・・・・・・ 19
 - (3) 日中の過ごし方や仕事について・・・・・・・・ 26
 - ①日中の過ごし方について・・・・・・・・ 26
 - ②仕事について・・・・・・・・ 27
 - ③放課後や休みの日の過ごし方・・・・・・・・ 30

(4) 外出について	31
①外出の頻度	31
②外出時の状況	32
(5) 障がい福祉サービスの利用について	34
①障がい福祉サービスの利用状況・意向	34
②必要な制度やサービスについて	41
(6) 相談や情報について	42
①相談について	42
②情報について	45
(7) 災害時の避難や感染症について	47
①災害時の避難について	47
②感染症について	50
(8) 日常生活や地域での生活について	51
①金銭管理・契約について	51
②障がい者に対する理解や差別について	53
③将来の生活について	57
④福祉施策全般について	58
(9) 障がい福祉施策に対する意見・要望等（自由記述）	59
(10) 調査票	65

Ⅲ パブリックコメントの実施結果等について

1 留萌市障がい支援計画パブリックコメントの募集について	77
2 パブリックコメントの実施結果等について	78

I 第3期留萌市障がい支援計画の策定経過

1 策定経過

年 月	策 定 経 過
令和5年 5月	○留萌市議会第2常任委員会 ・計画の策定スケジュール、計画策定委員会、計画策定庁内検討委員会の設置について説明
7月	○計画策定のためのアンケート調査の実施 (実施期間：7月4日～7月24日)
8月～11月	○アンケート調査の集計及び結果分析
令和6年 2月	○留萌市議会第2常任委員会 ・計画（素案）を説明
3月	○パブリックコメントの実施 (意見募集期間：3月8日～3月22日) ○留萌市障がい支援計画策定庁内検討委員会 ・計画（案）について審議 ○留萌市障がい支援計画策定委員会 ・計画（案）について審議

2 留萌市障がい支援計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 留萌市における障がい者福祉の推進を図るため、留萌市障がい支援計画の策定を目的として、留萌市障がい支援計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(審議)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 留萌市障がい支援計画策定に関する事項
- (2) 留萌市障がい支援計画策定に関する調査及び研究
- (3) 前2項に定めるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者のうちから委員12名以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者
- (2) 福祉関係団体
- (3) 障がい者関係団体
- (4) 障がい者
- (5) 障がい者の家族

3 委員の任期は、留萌市障がい支援計画の策定終了時までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長をそれぞれ1名ずつ置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により決定する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が必要に応じて召集し、会議の議長となる。ただし、最初に召集される委員会は、市長が招集する。

2 委員長は、必要があると認めたときは、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見若しくは説明を聞くことができる。

3 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、留萌市市民健康部社会福祉課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定めるものとする。

附則

この要綱は、平成30年2月20日から施行する。

3 留萌市障がい支援計画策定委員会委員名簿

委員長	小 野 尚 志
副委員長	野 嶋 督 昭

所 属 団 体	職 名	氏 名
留萌公共職業安定所	統括職業指導官	中 里 俊 紀
留萌市社会福祉協議会	事 務 局 長	石 井 美 幸
基幹相談支援センター うえるデザイン	セ ン タ ー 長	小 野 尚 志
留萌市子ども発達支援センター 母の会	会 長	花 田 京 子
留萌身体障害者福祉協会	事 務 局 長	小 関 明
留萌手話サークル		出 村 真 美
点字を学ぶ会 あかげら	会 長	安 達 涼 子
留萌市民生児童委員連絡協議会	会 長	上 田 義 則
NPO法人 留萌ふれあいの家	所 長	近 江 徳 英
留萌圏域地域生活支援センター	セ ン タ ー 長	野 嶋 督 昭

Ⅱ 第3期留萌市障がい支援計画策定のためのアンケート調査について

1 調査目的

留萌市における障がいがある方の生活実態、障がい福祉サービスなどのニーズの把握及び障がい者福祉に対する考え方を把握し、計画策定の基礎資料とするために実施しました。

2 調査対象

留萌市に住民登録を有する身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を所持している方を対象としました。

＜内訳＞ (令和5年7月1日現在)

区 分	対象者数
身体障がい	947人
知的障がい	149人
精神障がい	113人
合 計	1,209人

※対象者数のうち、手帳の重複所持者については主たる障がいで区分し、調査票の送付は1件としています。

3 調査期間

令和5年7月4日（火）～7月24日（月）

4 調査方法

調査票は郵送により配布、回収しました。

回答については本人または家族、施設担当職員などが本人の意向を尊重して記入していただくこととし、無記名としました。

5 回収結果

配 布 数：1,209票

有効回収数：567票

回 収 率：46.9%

6 集計及び分析方法

(1) 集計結果の表記方法

- ・ n は、質問に対する無回答を含む集計対象総数で割合算出の基準です。限定設問やクロス集計等で、回答者の一部を集計したものは全体の数と異なります。
- ・ 割合は、n に対する各回答数の百分率（％）です。小数点以下第 2 位を四捨五入し小数点第 1 位までを表記し、1 人の回答者が 1 つの回答をする設問では、100.0％とならない場合があります。
- ・ 一人の回答者が 2 つ以上の回答をすることができる設問は、各選択肢の割合の合計は 100.0％を超えています。
- ・ クロス集計表の表側（分類層）は、無回答を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しない場合があります。
- ・ グラフや表の選択肢（カテゴリー）は、文字数の制約のため、簡略して表記している場合があります。

(2) グラフ・集計表の見方

・ 単数回答

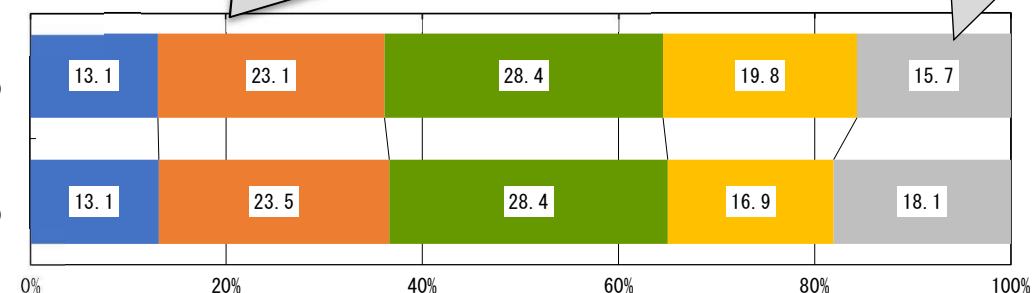
n は回答者数
(集計の母数)

単数回答＜1 つに○＞形式の設問は、帯グラフで表示
但し、選択肢が多い場合などは、見やすさを考慮して、棒グラフで表示

小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しているため、合計が 99.9％や 100.1％など、100％とならない場合がある

今回
(n=567)

前回
(n=609)



■ 伝わっている ■ ある程度伝わっている ■ あまり伝わっていない ■ 伝わっていない ■ 無回答

前回と同一設問は併記

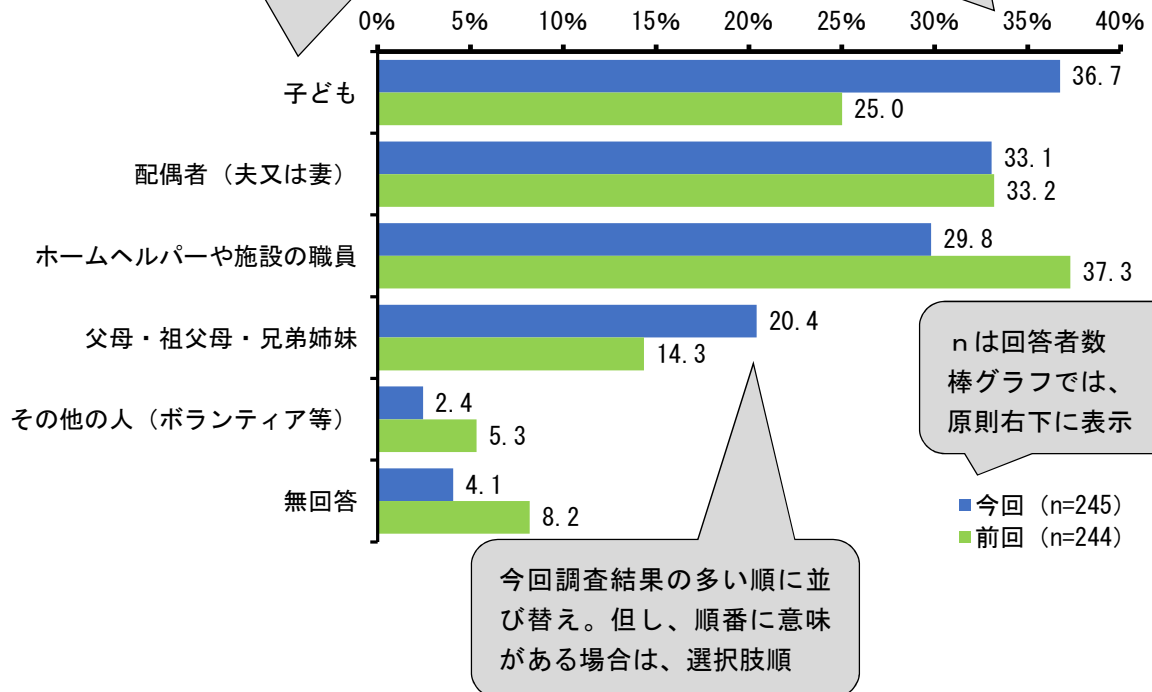
クロス集計表

		伝わっている	ある程度伝わっている	あまり伝わっていない	伝わっていない	無回答
全体 (567件)		13.1%	23.1%	28.4%	19.8%	15.7%
障がい種別	身体障がい (453件)	13.0%	21.9%	29.6%	19.9%	15.7%
	知的障がい (54件)	16.7%	22.2%	25.9%	24.1%	11.1%
	精神障がい (50件)	12.0%	24.0%	36.0%	14.0%	14.0%

・複数回答

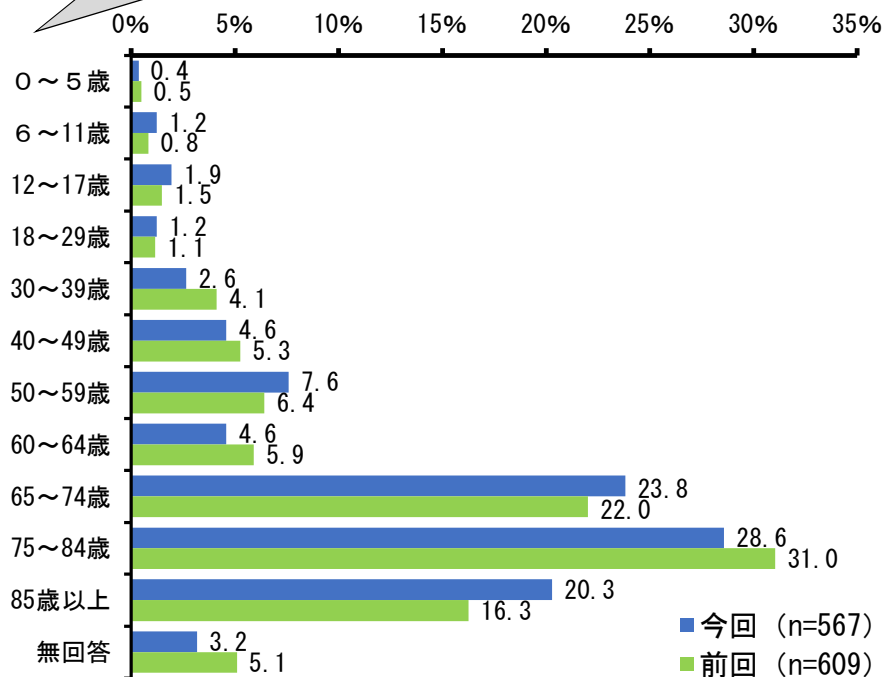
複数回答<○はいくつでも>
形式の設問は、棒グラフで表示

一人の回答者が複数○を
付けられるため、割合の
合計値が100%を超える



・数量回答

年齢など数字で回答する設問
は、階層化（単数回答に変換）
してグラフ化

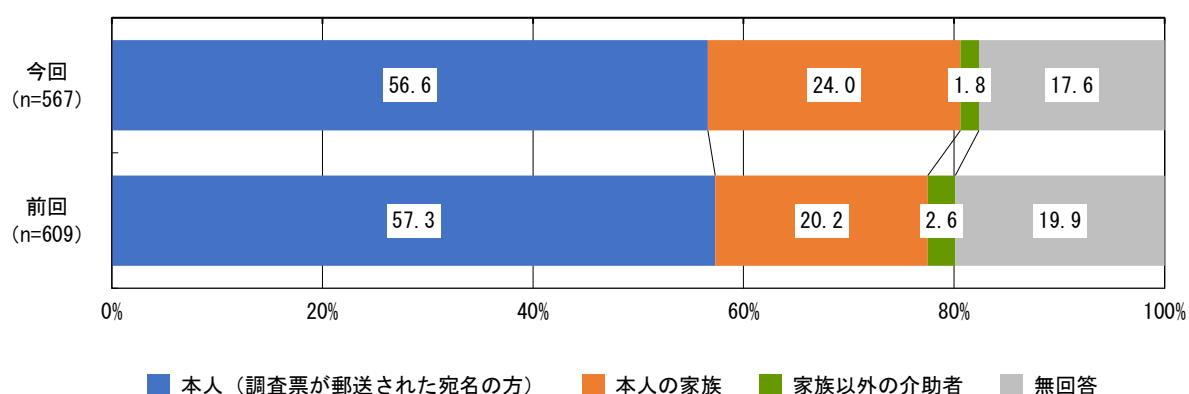


7 調査結果

(1) 回答者や家族の状況

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つ)

- ・「本人（調査票が郵送された宛名の方）」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「本人の家族」が 24.0%、「家族以外の介助者」が 1.8%です。
- ・本人（調査票が郵送された宛名の方）」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 60.9%、「知的障がい」が 25.9%、「精神障がい」が 62.0%です。

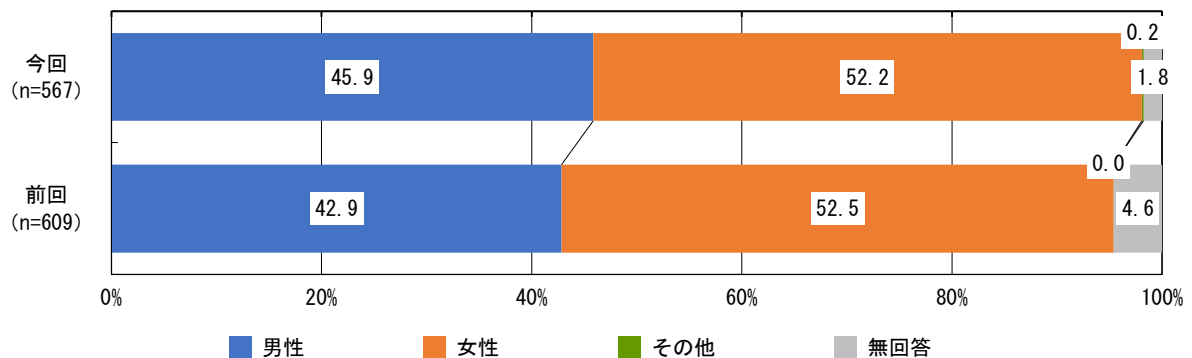


				本人（調査票が郵送された宛名の方）	本人の家族	家族以外の介助者	無回答		
全体（今回）				(567件)	56.6%	24.0%	1.8%	17.6%	
障がい種別	身体障がい			(453件)	60.9%	21.0%	1.5%	16.6%	
	知的障がい			(54件)	25.9%	63.0%	0.0%	11.1%	
	精神障がい			(50件)	62.0%	22.0%	2.0%	14.0%	
	障がい児（18歳未満）			(20件)	5.0%	90.0%	0.0%	5.0%	
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳	(66件)	81.8%	9.1%	1.5%	7.6%		
		65歳以上	(375件)	57.3%	22.7%	1.6%	18.4%		
	知的障がい	18～64歳	(25件)	36.0%	56.0%	0.0%	8.0%		
		65歳以上	(9件)	44.4%	44.4%	0.0%	11.1%		
	精神障がい	18～64歳	(30件)	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%		
		65歳以上	(18件)	55.6%	22.2%	5.6%	16.7%		
	暮らし方 （家族構成）	一人暮らし			(119件)	74.8%	6.7%	0.8%	17.6%
		家族と暮らしている			(384件)	56.8%	26.6%	0.5%	16.1%
ＧＨ・施設・病院、その他			(52件)	21.2%	50.0%	13.5%	15.4%		

※障がい種別「精神障がい」：手帳所持者又は自立支援医療（精神通院）受給者

問2 性別をお答えください。(○は1つ)

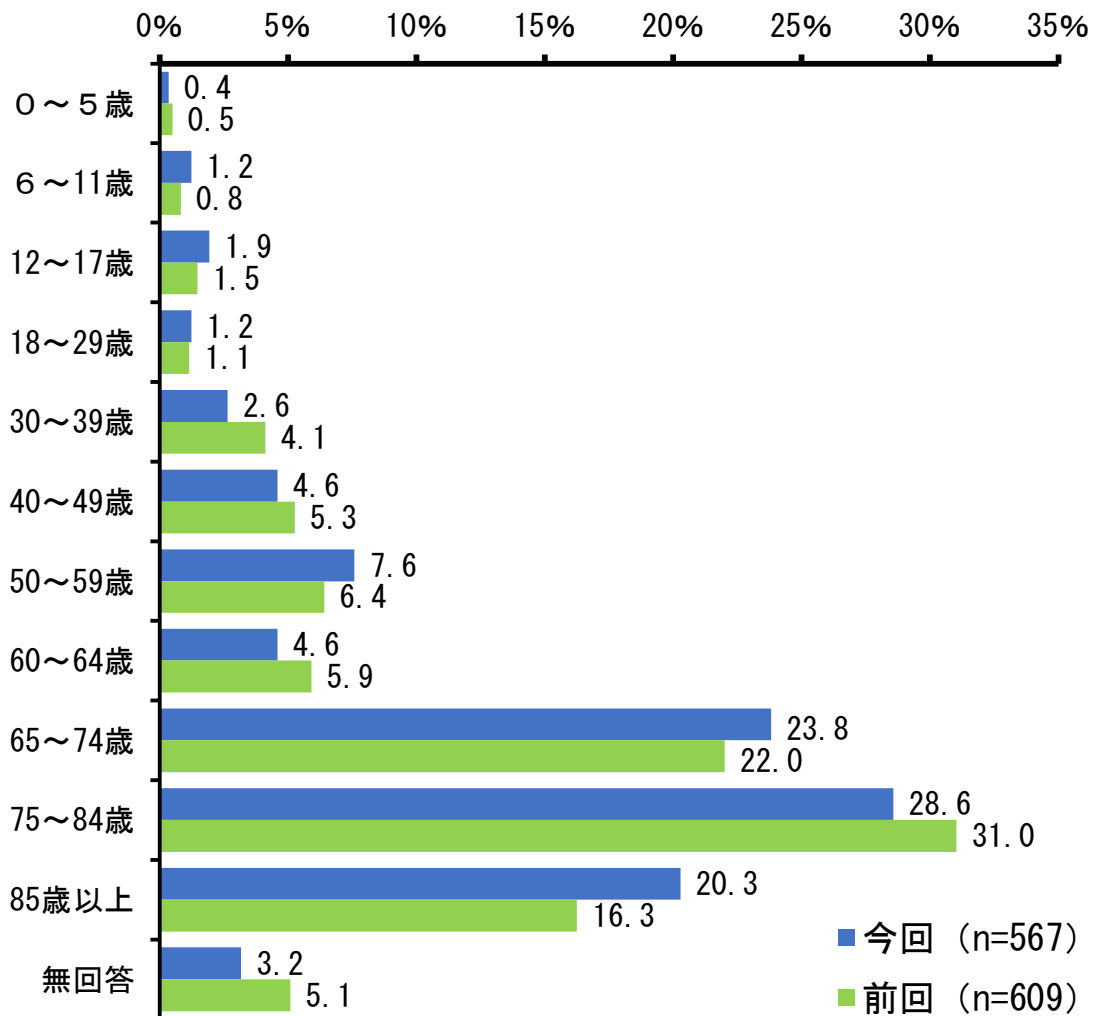
- ・「女性」の割合が52.2%と高く、「男性」が45.9%です。
- ・「男性」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が44.8%、「知的障がい」が64.8%、「精神障がい」が64.0%です。また、年齢区分別にみると、「0～17歳」が70.0%、「18～39歳」が54.5%、「40～64歳」が56.8%、「65歳以上」が42.0%です。



			男性	女性	その他	無回答
全体（今回）（567件）			45.9%	52.2%	0.2%	1.8%
障がい種別	身体障がい（453件）		44.8%	55.0%	0.0%	0.2%
	知的障がい（54件）		64.8%	35.2%	0.0%	0.0%
	精神障がい（50件）		64.0%	36.0%	0.0%	0.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	53.0%	47.0%	0.0%	0.0%
		65歳以上（375件）	42.7%	57.1%	0.0%	0.3%
	知的障がい	18～64歳（25件）	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
		65歳以上（9件）	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
	精神障がい	18～64歳（30件）	63.3%	36.7%	0.0%	0.0%
		65歳以上（18件）	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%
年齢 （4区分）	18歳未満（20件）		70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳（22件）		54.5%	40.9%	4.5%	0.0%
	40～64歳（95件）		56.8%	43.2%	0.0%	0.0%
	65歳以上（412件）		42.0%	57.3%	0.0%	0.7%
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし（119件）		33.6%	65.5%	0.8%	0.0%
	家族と暮らしている（384件）		50.0%	49.2%	0.0%	0.8%
	GH・施設・病院、その他（52件）		44.2%	55.8%	0.0%	0.0%

問2 年齢（令和5年7月1日現在）をお答えください。（数値を記入）

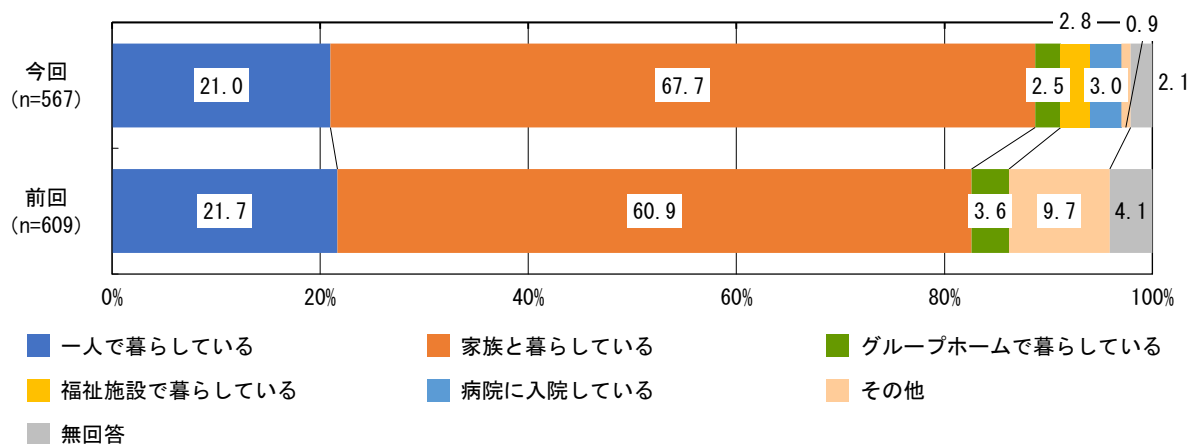
- ・「75～84 歳」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「65～74 歳」が 23.8%、「85 歳以上」が 20.3%、「50～59 歳」が 7.6%、「40～49 歳」が 4.6%の順です。
- ・「65 歳以上」の割合は全体では 72.7%で、障がい種別にみると「身体障がい」が 82.8%、「知的障がい」が 16.7%、「精神障がい」が 36.0%です。



		0～5 歳	6～11 歳	12～17 歳	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～64 歳	65～74 歳	75～84 歳	85 歳以上	無回答
全体（今回）（567件）		0.4%	1.2%	1.9%	1.2%	2.6%	4.6%	7.6%	4.6%	23.8%	28.6%	20.3%	3.2%
障がい種別	身体障がい（453件）	0.0%	0.4%	0.7%	0.2%	0.9%	2.2%	6.8%	4.4%	26.9%	34.0%	21.9%	1.5%
	知的障がい（54件）	3.7%	11.1%	18.5%	11.1%	9.3%	16.7%	3.7%	5.6%	13.0%	1.9%	1.9%	3.7%
	精神障がい（50件）	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	12.0%	24.0%	18.0%	4.0%	18.0%	12.0%	6.0%	2.0%
性別	男性（260件）	0.4%	2.3%	2.7%	1.5%	3.1%	6.5%	8.1%	6.2%	24.2%	28.5%	13.8%	2.7%
	女性（296件）	0.3%	0.3%	1.4%	1.0%	2.0%	3.0%	7.4%	3.4%	24.0%	29.7%	26.0%	1.4%
地区	西部地区（129件）	0.8%	0.8%	0.8%	1.6%	3.9%	3.9%	7.0%	7.0%	24.0%	31.0%	15.5%	3.9%
	南部地区（126件）	0.0%	2.4%	1.6%	0.8%	1.6%	4.8%	4.0%	6.3%	27.8%	25.4%	22.2%	3.2%
	北部地区（137件）	0.7%	0.0%	1.5%	1.5%	3.6%	4.4%	10.2%	3.6%	19.7%	28.5%	26.3%	0.0%
	東部地区（144件）	0.0%	2.1%	4.2%	1.4%	2.1%	4.9%	9.7%	2.8%	25.7%	29.2%	18.1%	0.0%

問3 現在どのように暮らしていますか。(○は1つ)

- ・「家族と暮らしている」の割合が67.7%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」が21.0%、「病院に入院している」が3.0%、「福祉施設で暮らしている」が2.8%、「グループホームで暮らしている」が2.5%の順です。
- ・「一人で暮らしている」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が23.2%、「知的障がい」が7.4%、「精神障がい」が18.0%です。

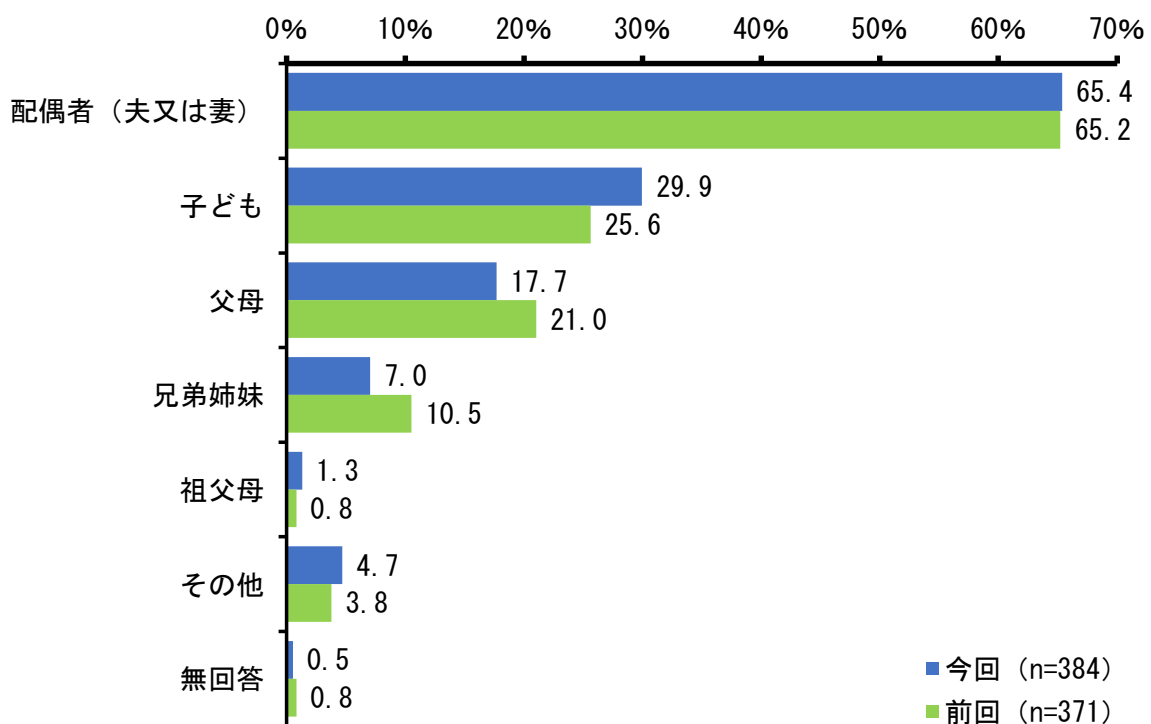


			一人で暮らしている	家族と暮らしている	グループホームで暮らしている	福祉施設で暮らしている	病院に入院している	その他	無回答
全体（今回）（567件）			21.0%	67.7%	2.5%	2.8%	3.0%	0.9%	2.1%
障がい種別	身体障がい（453件）		23.2%	68.4%	1.8%	2.9%	2.2%	0.7%	0.9%
	知的障がい（54件）		7.4%	85.2%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%
	精神障がい（50件）		18.0%	60.0%	8.0%	0.0%	8.0%	4.0%	2.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		0.0%	95.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	身体障がい 18～64歳（66件）		24.2%	72.7%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	身体障がい 65歳以上（375件）		22.9%	67.7%	1.6%	3.5%	2.7%	0.8%	0.8%
	知的障がい 18～64歳（25件）		8.0%	84.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	知的障がい 65歳以上（9件）		22.2%	66.7%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい 18～64歳（30件）		16.7%	70.0%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	精神障がい 65歳以上（18件）		22.2%	44.4%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%
年齢（4区分）	18歳未満（20件）		0.0%	95.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	18～39歳（22件）		9.1%	86.4%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～64歳（95件）		22.1%	69.5%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
	65歳以上（412件）		22.6%	66.5%	2.2%	3.9%	3.2%	1.0%	0.7%
性別	男性（260件）		15.4%	73.8%	3.1%	1.5%	2.7%	1.5%	1.9%
	女性（296件）		26.4%	63.9%	2.0%	4.1%	3.4%	0.3%	0.0%
地区	西部地区（129件）		33.3%	58.1%	1.6%	2.3%	3.1%	1.6%	0.0%
	南部地区（126件）		19.8%	73.0%	0.8%	2.4%	0.8%	0.0%	3.2%
	北部地区（137件）		20.4%	64.2%	7.3%	1.5%	4.4%	1.5%	0.7%
	東部地区（144件）		13.2%	79.2%	0.0%	4.2%	2.8%	0.7%	0.0%

【家族と暮らしている人】

問3-1 一緒に暮らしている人は、どなたですか。(〇はいくつでも)

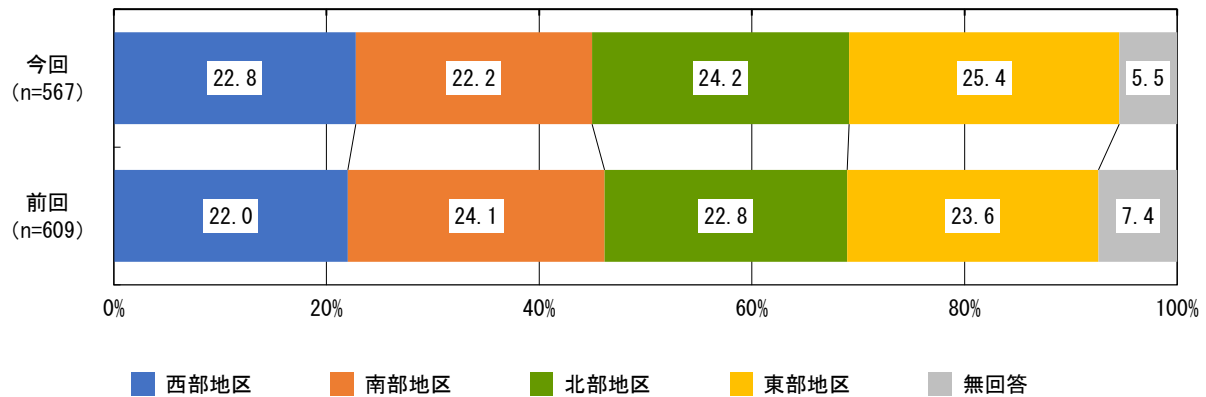
- ・「配偶者（夫又は妻）」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「子ども」が 29.9%、「父母」が 17.7%、「兄弟姉妹」が 7.0%の順です。
- ・「父母」の割合を障がい種別・年齢別にみると、「身体障がい者（18～64 歳）」が 33.3%、「身体障がい者（65 歳以上）」が 1.6%、「知的障がい者（18～64 歳）」が 85.7%、「知的障がい者（65 歳以上）」が 50.0%、「精神障がい者（18～64 歳）」が 76.2%、「精神障がい者（65 歳以上）」が 12.5%です。



			父母	兄弟姉妹	配偶者 (夫又は妻)	子ども	祖父母	その他	無回答
全体（今回） (384件)			17.7%	7.0%	65.4%	29.9%	1.3%	4.7%	0.5%
障がい 種別	身体障がい (310件)		7.7%	4.5%	76.1%	33.2%	0.3%	4.2%	0.6%
	知的障がい (46件)		80.4%	28.3%	10.9%	2.2%	8.7%	2.2%	0.0%
	精神障がい (30件)		56.7%	10.0%	26.7%	10.0%	0.0%	6.7%	0.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満） (19件)		84.2%	36.8%	10.5%	0.0%	10.5%	5.3%	0.0%
	身体障がい	18～64歳 (48件)	33.3%	16.7%	62.5%	29.2%	0.0%	10.4%	0.0%
		65歳以上 (254件)	1.6%	1.6%	79.5%	34.6%	0.0%	3.1%	0.8%
	知的障がい	18～64歳 (21件)	85.7%	23.8%	4.8%	4.8%	14.3%	0.0%	0.0%
		65歳以上 (6件)	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい	18～64歳 (21件)	76.2%	14.3%	9.5%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%
		65歳以上 (8件)	12.5%	0.0%	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%
年齢 (4区分)	18歳未満 (19件)		84.2%	36.8%	10.5%	0.0%	10.5%	5.3%	0.0%
	18～39歳 (19件)		89.5%	21.1%	5.3%	0.0%	15.8%	5.3%	0.0%
	40～64歳 (66件)		42.4%	15.2%	50.0%	25.8%	0.0%	7.6%	0.0%
	65歳以上 (274件)		1.8%	1.8%	77.4%	35.0%	0.0%	4.0%	0.7%
性別	男性 (192件)		22.4%	9.9%	72.9%	17.7%	2.1%	3.1%	0.5%
	女性 (189件)		13.2%	4.2%	57.1%	42.9%	0.5%	6.3%	0.5%

問4 あなたがお住まいの町名をお答えください。

- ・「東部地区」の割合が25.4%と最も高く、次いで「北部地区」が24.2%、「西部地区」が22.8%、「南部地区」が22.2%の順です。



			西部地区	南部地区	北部地区	東部地区	無回答
全体（今回）（567件）			22.8%	22.2%	24.2%	25.4%	5.5%
障がい 種別	身体障がい（453件）		23.0%	24.1%	23.8%	25.4%	3.8%
	知的障がい（54件）		20.4%	22.2%	18.5%	33.3%	5.6%
	精神障がい（50件）		26.0%	26.0%	32.0%	16.0%	0.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		15.0%	25.0%	15.0%	45.0%	0.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	25.8%	22.7%	22.7%	27.3%	1.5%
	障がい	65歳以上（375件）	22.1%	23.7%	24.8%	25.3%	4.0%
	知的障がい	18～64歳（25件）	20.0%	20.0%	28.0%	24.0%	8.0%
	障がい	65歳以上（9件）	33.3%	22.2%	0.0%	44.4%	0.0%
	精神障がい	18～64歳（30件）	23.3%	20.0%	36.7%	20.0%	0.0%
		65歳以上（18件）	33.3%	27.8%	27.8%	11.1%	0.0%
	年齢 （4区分）	18歳未満（20件）	15.0%	25.0%	15.0%	45.0%	0.0%
		18～39歳（22件）	31.8%	13.6%	31.8%	22.7%	0.0%
40～64歳（95件）		24.2%	20.0%	26.3%	26.3%	3.2%	
65歳以上（412件）		22.1%	23.1%	24.8%	25.5%	4.6%	
性別	男性（260件）	25.8%	24.2%	22.3%	25.0%	2.7%	
	女性（296件）	20.3%	20.9%	26.7%	26.4%	5.7%	
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし（119件）	36.1%	21.0%	23.5%	16.0%	3.4%	
	家族と暮らしている（384件）	19.5%	24.0%	22.9%	29.7%	3.9%	
	G H・施設・病院、その他（52件）	21.2%	9.6%	38.5%	21.2%	9.6%	

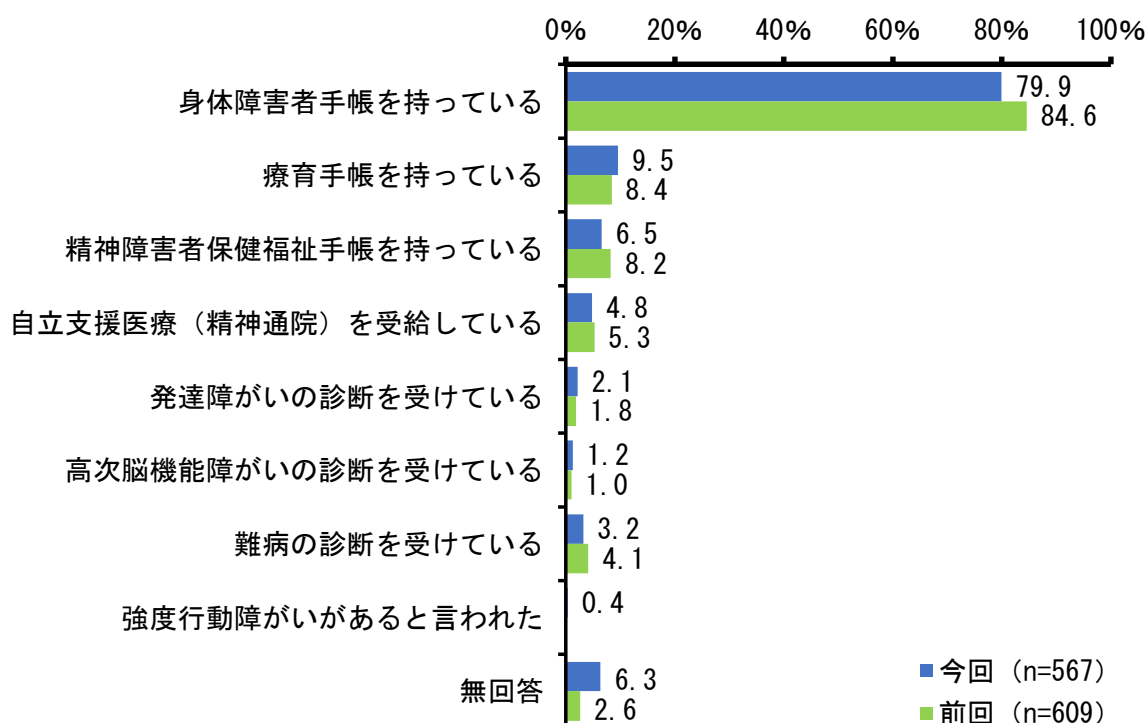
(2) 障がいや介助・支援の状況

①障害者手帳等について

問5 お持ちの手帳又は受けている診断名等についてお答えください。

(〇はいくつでも)

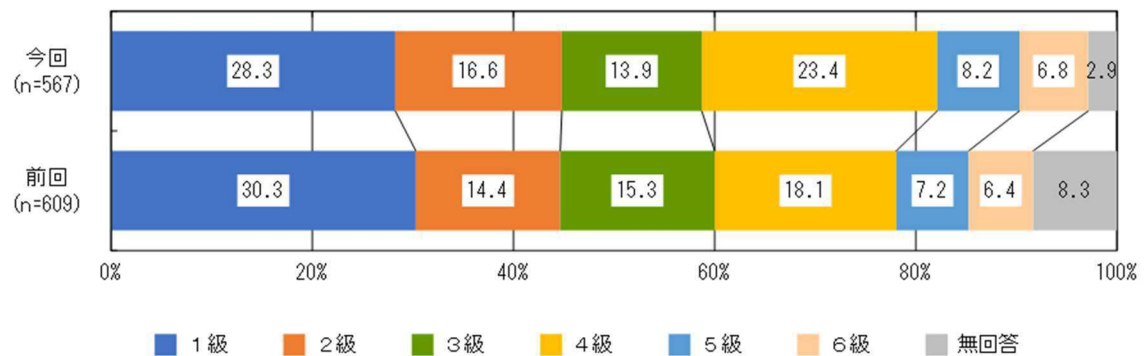
- ・「身体障害者手帳を持っている」の割合が79.9%と最も高く、次いで「療育手帳を持っている」が9.5%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が6.5%、「自立支援医療（精神通院）を受給している」が4.8%、「難病の診断を受けている」が3.2%の順です。
- ・「身体障害者手帳を持っている」の割合を年齢区分別にみると、「0～17歳」が25.0%、「18～39歳」が22.7%、「40～64歳」が64.2%、「65歳以上」が91.0%です。



		身体障害者手帳を持っている	療育手帳を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	自立支援医療（精神通院）を受給している	発達障がいの診断を受けている	高次脳機能障がいの診断を受けている	難病の診断を受けている	強度行動障がいがあると言われた	無回答
障がい種別	全体（今回）（567件）	79.9%	9.5%	6.5%	4.8%	2.1%	1.2%	3.2%	0.4%	6.3%
	身体障がい（453件）	100.0%	2.4%	1.5%	2.2%	0.2%	1.3%	3.1%	0.4%	0.0%
	知的障がい（54件）	20.4%	100.0%	1.9%	13.0%	18.5%	5.6%	3.7%	3.7%	0.0%
	精神障がい（50件）	28.0%	14.0%	74.0%	54.0%	8.0%	4.0%	4.0%	2.0%	0.0%
年齢（4区分）	18歳未満（20件）	25.0%	90.0%	0.0%	5.0%	30.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳（22件）	22.7%	50.0%	27.3%	18.2%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
	40～64歳（95件）	64.2%	14.7%	18.9%	11.6%	2.1%	1.1%	2.1%	0.0%	5.3%
	65歳以上（412件）	91.0%	2.2%	2.9%	2.7%	0.0%	1.5%	3.6%	0.5%	5.3%
性別	男性（260件）	78.1%	13.5%	8.5%	6.9%	3.1%	1.9%	2.7%	0.4%	3.5%
	女性（296件）	84.1%	6.4%	5.1%	3.0%	1.4%	0.3%	3.7%	0.3%	5.7%
地区	西部地区（129件）	80.6%	8.5%	7.8%	6.2%	3.1%	0.8%	1.6%	0.8%	5.4%
	南部地区（126件）	86.5%	9.5%	7.1%	5.6%	1.6%	2.4%	2.4%	0.8%	2.4%
	北部地区（137件）	78.8%	7.3%	9.5%	5.1%	1.5%	0.7%	5.1%	0.0%	4.4%
	東部地区（144件）	79.9%	12.5%	3.5%	3.5%	2.1%	1.4%	4.2%	0.0%	6.3%
暮らし方（家族構成）	一人暮らし（119件）	88.2%	3.4%	5.9%	3.4%	0.8%	0.0%	2.5%	0.0%	5.9%
	家族と暮らしている（384件）	80.7%	12.0%	5.5%	4.7%	2.6%	1.6%	2.9%	0.5%	3.9%
	GH・施設・病院、その他（52件）	65.4%	7.7%	15.4%	9.6%	1.9%	1.9%	7.7%	0.0%	13.5%

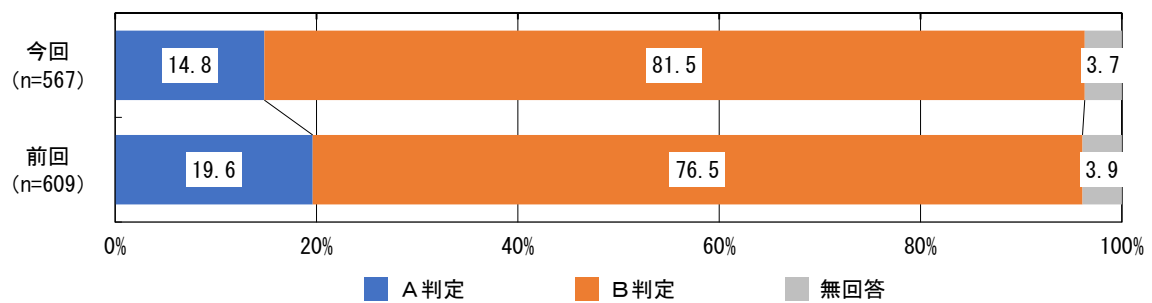
【身体障害者手帳を持っている】

- ・「1級」の割合が28.3%と最も高く、次いで「4級」が23.4%、「2級」が16.6%、「3級」が13.9%の順です。



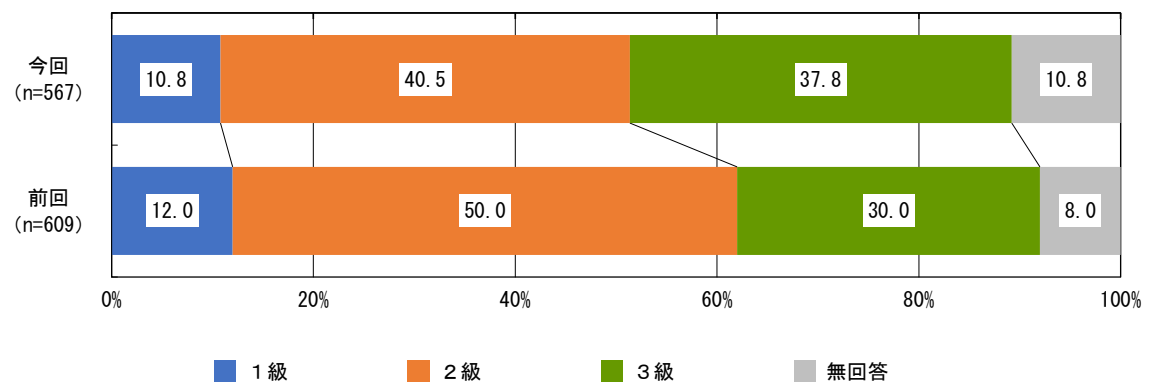
【療育手帳を持っている】

- ・「B判定」の割合が81.5%と高く、「A判定」が14.8%です。



【精神障害者保健福祉手帳を持っている】

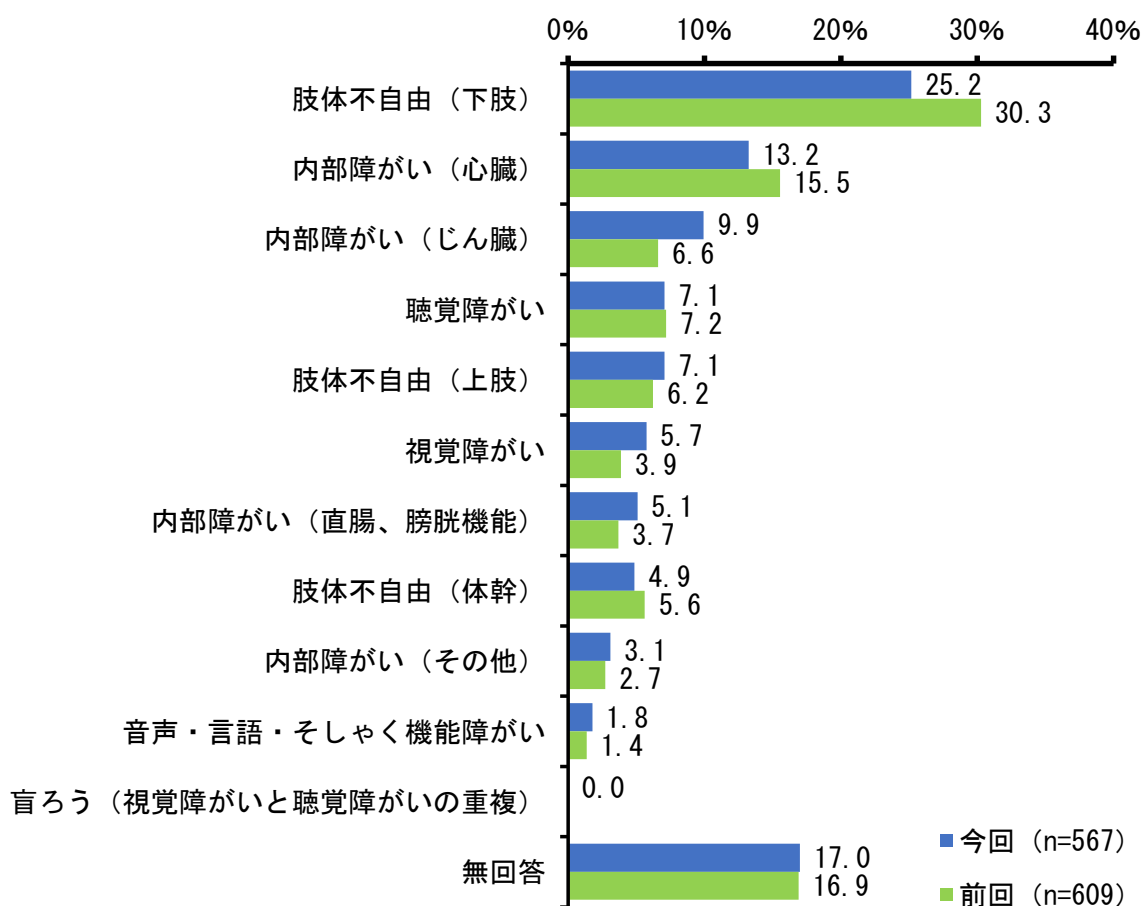
- ・「2級」の割合が40.5%と最も高く、次いで「3級」が37.8%、「1級」が10.8%です。



【身体障害者手帳をお持ちの方】

問 5－1 主たる障がいをお答えください。(○は1つ)

- ・「肢体不自由（下肢）」の割合が25.2%と最も高く、次いで「内部障がい（心臓）」が13.2%、「内部障がい（じん臓）」が9.9%、「聴覚障がい」と「肢体不自由（上肢）」が7.1%の順です。

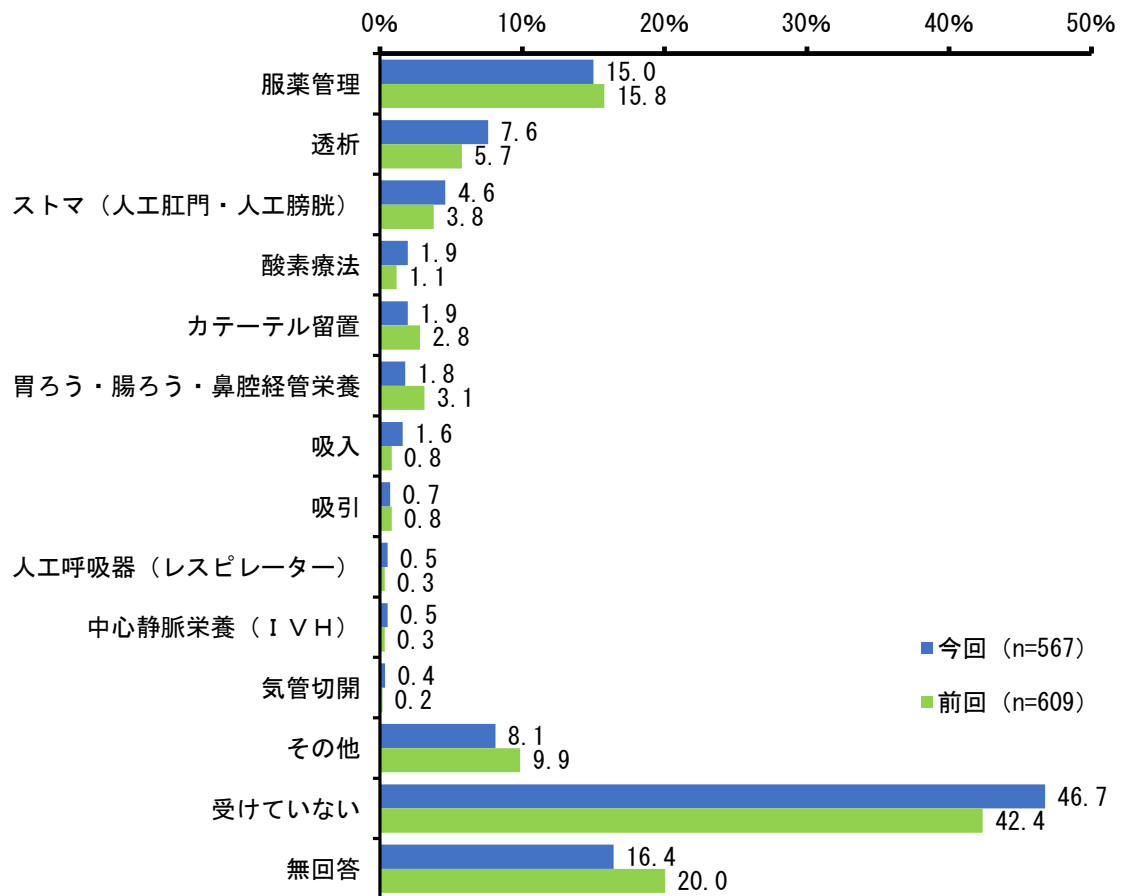


		視覚障がい	聴覚障がい	盲ろう (視覚障がいと聴覚障がい)	音声・言語・そしゃく機能障がい	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹)	内部障がい(心臓)	内部障がい(じん臓)	内部障がい(直腸、膀胱機能)	内部障がい(8～10以外)	無回答
全体（今回）（453件）		5.7%	7.1%	0.0%	1.8%	7.1%	25.2%	4.9%	13.2%	9.9%	5.1%	3.1%	17.0%
年齢 (4区分)	18歳未満（5件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	18～39歳（5件）	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	40～64歳（61件）	4.9%	3.3%	0.0%	1.6%	11.5%	13.1%	1.6%	14.8%	24.6%	6.6%	3.3%	14.8%
	65歳以上（375件）	6.1%	7.5%	0.0%	1.9%	6.1%	26.9%	5.3%	13.3%	8.0%	4.8%	2.4%	17.6%
性別	男性（203件）	6.4%	6.4%	0.0%	2.5%	9.9%	16.7%	3.9%	13.8%	15.8%	5.4%	2.0%	17.2%
	女性（249件）	5.2%	7.6%	0.0%	1.2%	4.8%	32.1%	5.6%	12.9%	5.2%	4.8%	4.0%	16.5%

②医療ケアについて

問6 現在、あなたは医療ケアを受けていますか。(〇はいくつでも)

- ・「受けていない」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「服薬管理」が 15.0%、「その他」が 8.1%、「透析」が 7.6%、「ストマ（人工肛門・人工膀胱）」が 4.6%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「受けていない」の割合が 4.4 ポイント高くなっています。
- ・「服薬管理」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 14.6%、「知的障がい」が 13.0%、「精神障がい」が 30.0%です。



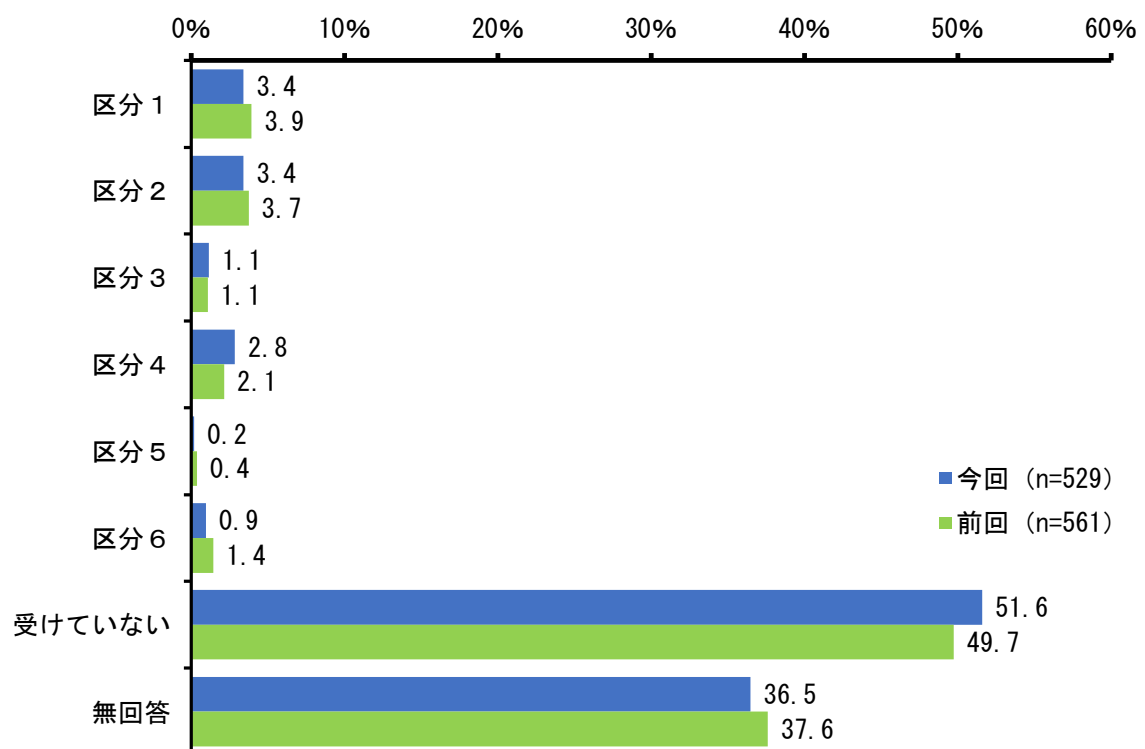
		気管切開	人工呼吸器（レスピレーター）	吸入	吸引	胃ろう・腸ろう・鼻腔経管栄養	酸素療法	中心静脈栄養（I V H）	透析	カテーテル留置	ストマ（人工肛門・人工膀胱）	服薬管理	その他	受けていない	無回答
全体（今回）（567件）		0.4%	0.5%	1.6%	0.7%	1.8%	1.9%	0.5%	7.6%	1.9%	4.6%	15.0%	8.1%	46.7%	16.4%
障がい種別	身体障がい（453件）	0.4%	0.4%	1.1%	0.9%	1.8%	2.2%	0.4%	9.3%	1.3%	5.3%	14.6%	9.3%	46.8%	13.7%
	知的障がい（54件）	0.0%	0.0%	7.4%	1.9%	3.7%	1.9%	1.9%	0.0%	1.9%	1.9%	13.0%	1.9%	57.4%	22.2%
	精神障がい（50件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	14.0%	4.0%	0.0%	30.0%	6.0%	44.0%	12.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（20件）	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%	60.0%	20.0%
	身体障がい 18～64歳（66件）	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	13.6%	0.0%	4.5%	19.7%	7.6%	50.0%	4.5%
	65歳以上（375件）	0.5%	0.3%	0.8%	0.8%	1.9%	1.9%	0.3%	8.8%	1.6%	5.1%	13.6%	9.6%	46.7%	15.2%
	知的障がい 18～64歳（25件）	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	60.0%	24.0%
	65歳以上（9件）	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	33.3%	22.2%
	精神障がい 18～64歳（30件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	3.3%	0.0%	26.7%	6.7%	50.0%	13.3%
年齢（4区分）	65歳以上（18件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	27.8%	5.6%	0.0%	38.9%	5.6%	33.3%	5.6%
	18歳未満（20件）	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%	60.0%	20.0%
	18～39歳（22件）	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	4.5%	50.0%	27.3%
	40～64歳（95件）	0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	9.5%	1.1%	3.2%	17.9%	6.3%	52.6%	10.5%
性別	65歳以上（412件）	0.5%	0.5%	1.0%	0.7%	1.9%	1.9%	0.5%	8.0%	2.2%	4.9%	15.0%	9.2%	45.1%	16.5%
	男性（260件）	0.8%	0.8%	0.8%	1.2%	1.9%	1.5%	0.8%	10.0%	1.5%	5.4%	15.4%	9.2%	44.6%	16.2%
	女性（296件）	0.0%	0.3%	1.7%	0.3%	1.7%	2.4%	0.3%	5.4%	1.7%	3.7%	14.9%	7.4%	50.0%	15.5%

③障害支援区分・介護保険の要介護認定について

【18歳以上の方】

問7 障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つ)

- ・「受けていない」の割合が51.6%となっています。
- ・「区分1」が3.4%、「区分2」が3.4%、「区分4」が2.8%、「区分3」が1.1%の順で、認定を受けている割合は11.9%です。
- ・認定を「受けている（区分1～6）」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が11.3%、「知的障がい」が11.8%、「精神障がい」が14.6%です。

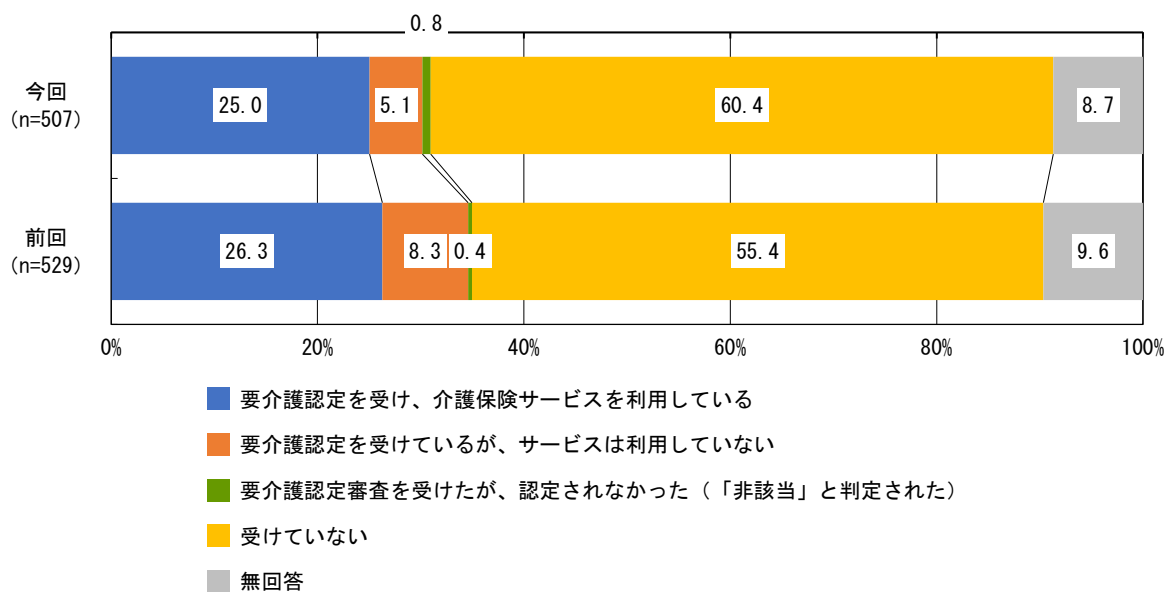


			区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	受けて いない	無回答
全体（今回）（529件）			3.4%	3.4%	1.1%	2.8%	0.2%	0.9%	51.6%	36.5%
障がい 種別	身体障がい（441件）		3.4%	2.5%	0.7%	3.4%	0.2%	1.1%	51.7%	37.0%
	知的障がい（34件）		2.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	50.0%	38.2%
	精神障がい（48件）		4.2%	8.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	35.4%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳（66件）	1.5%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	66.7%	25.8%
		65歳以上（375件）	3.7%	2.4%	0.8%	3.5%	0.3%	1.3%	49.1%	38.9%
	知的 障がい	18～64歳（25件）	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	32.0%
		65歳以上（9件）	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	55.6%
	精神 障がい	18～64歳（30件）	0.0%	10.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	53.3%	33.3%
		65歳以上（18件）	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	38.9%

【40 歳以上の方】

問 8 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。(○は1つ)

- ・「受けていない」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「要介護認定を受け、介護保険サービスを利用している」が 25.0%、「要介護認定を受けているが、サービスは利用していない」が 5.1%、「要介護認定審査を受けたが、認定されなかった（「非該当」と判定された）」が 0.8%の順です。
- ・「要介護認定を受け、介護保険サービスを利用している」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 25.7%、「知的障がい」が 21.7%、「精神障がい」が 22.0%です。

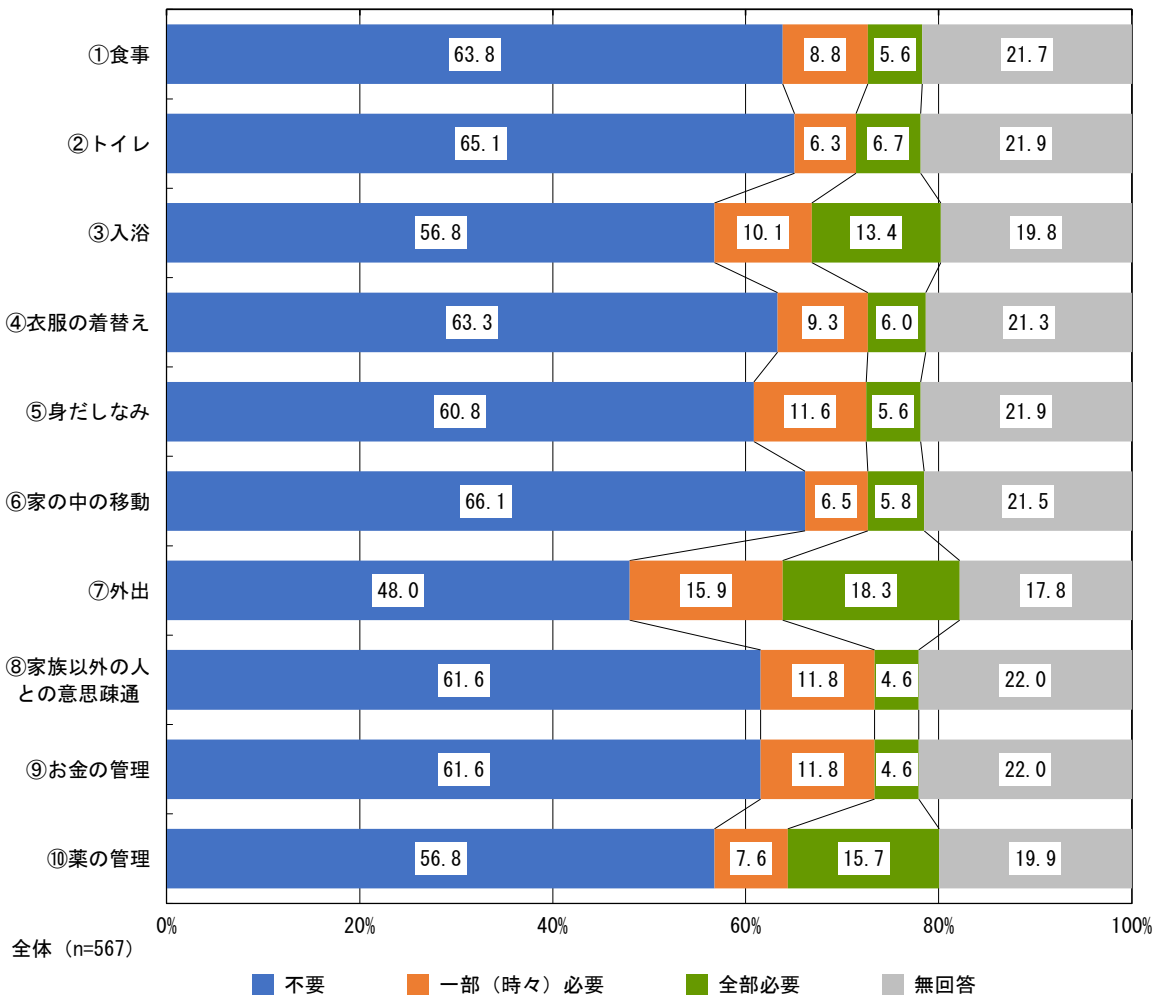


			要介護認定を受け、介護保険サービスを利用している	要介護認定を受けているが、サービスは利用していない	要介護認定審査を受けたが、認定されなかった	受けていない	無回答
全体（今回）（507件）			25.0%	5.1%	0.8%	60.4%	8.7%
障がい種別	身体障がい（436件）		25.7%	5.3%	0.7%	59.9%	8.5%
	知的障がい（23件）		21.7%	0.0%	4.3%	65.2%	8.7%
	精神障がい（41件）		22.0%	0.0%	2.4%	68.3%	7.3%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（0件）		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	身体障がい	40～64歳（61件）	9.8%	1.6%	0.0%	85.2%	3.3%
		65歳以上（375件）	28.3%	5.9%	0.8%	55.7%	9.3%
	知的障がい	40～64歳（14件）	0.0%	0.0%	7.1%	92.9%	0.0%
		65歳以上（9件）	55.6%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%
	精神障がい	40～64歳（23件）	4.3%	0.0%	0.0%	95.7%	0.0%
		65歳以上（18件）	44.4%	0.0%	5.6%	33.3%	16.7%
年齢（2区分）	40～64歳（95件）		8.4%	1.1%	1.1%	85.3%	4.2%
	65歳以上（412件）		28.9%	6.1%	0.7%	54.6%	9.7%

④日常生活における介助の状況

問9 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。(それぞれ〇は1つ)

- ・支援が「不要」割合が低いのは、「⑦外出」が48.0%と最も低く、次いで「③入浴」と「⑩薬の管理」が56.8%、「⑤身だしなみ」が60.8%となっています。
- ・外出の支援が「不要」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が47.0%、「知的障がい」が51.9%、「精神障がい」が60.0%です。
- ・入浴の支援が「不要」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が56.5%、「知的障がい」が53.7%、「精神障がい」が72.0%です。
- ・薬の管理の支援が「不要」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が58.5%、「知的障がい」が38.9%、「精神障がい」が62%です。



			① 食事				② トイレ				
			不要	一部 (時々) 必要	全部必要	無回答	不要	一部 (時々) 必要	全部必要	無回答	
全体（今回）			(567件)	63.8%	8.8%	5.6%	21.7%	65.1%	6.3%	6.7%	21.9%
障がい 種別	身体障がい	(453件)	63.1%	8.8%	6.2%	21.9%	64.7%	6.2%	7.1%	22.1%	
	知的障がい	(54件)	72.2%	11.1%	5.6%	11.1%	66.7%	14.8%	7.4%	11.1%	
	精神障がい	(50件)	68.0%	10.0%	4.0%	18.0%	76.0%	6.0%	2.0%	16.0%	
	障がい児（18歳未満）	(20件)	65.0%	20.0%	10.0%	5.0%	55.0%	25.0%	15.0%	5.0%	
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	身体 障がい	18～64歳	(66件)	86.4%	6.1%	3.0%	4.5%	90.9%	3.0%	0.0%	6.1%
		65歳以上	(375件)	59.5%	8.8%	6.7%	25.1%	60.5%	6.4%	8.3%	24.8%
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	76.0%	8.0%	0.0%	16.0%	76.0%	8.0%	0.0%	16.0%
		65歳以上	(9件)	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	76.7%	10.0%	0.0%	13.3%	86.7%	0.0%	0.0%	13.3%
		65歳以上	(18件)	61.1%	11.1%	11.1%	16.7%	66.7%	16.7%	5.6%	11.1%

			③ 入浴				④ 衣服の着替え			
			不要	一部必要	全部必要	無回答	不要	一部必要	全部必要	無回答
全体（今回）（567件）			56.8%	10.1%	13.4%	19.8%	63.3%	9.3%	6.0%	21.3%
障がい種別	身体障がい	（453件）	56.5%	9.7%	14.3%	19.4%	62.5%	9.1%	6.8%	21.6%
	知的障がい	（54件）	53.7%	20.4%	13.0%	13.0%	66.7%	18.5%	3.7%	11.1%
	精神障がい	（50件）	72.0%	2.0%	12.0%	14.0%	74.0%	6.0%	4.0%	16.0%
	障がい児（18歳未満）	（20件）	45.0%	30.0%	15.0%	10.0%	50.0%	40.0%	5.0%	5.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	89.4%	4.5%	1.5%	4.5%	89.4%	4.5%	0.0%	6.1%
	身体障がい	65歳以上（375件）	50.7%	10.7%	16.5%	22.1%	57.9%	9.6%	8.0%	24.5%
	知的障がい	18～64歳（25件）	68.0%	8.0%	8.0%	16.0%	80.0%	4.0%	0.0%	16.0%
	知的障がい	65歳以上（9件）	33.3%	33.3%	22.2%	11.1%	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%
	精神障がい	18～64歳（30件）	83.3%	0.0%	3.3%	13.3%	83.3%	3.3%	0.0%	13.3%
	精神障がい	65歳以上（18件）	61.1%	5.6%	27.8%	5.6%	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%

			⑤ 身だしなみ				⑥ 家の中の移動			
			不要	一部必要	全部必要	無回答	不要	一部必要	全部必要	無回答
全体（今回）（567件）			60.8%	11.6%	5.6%	21.9%	66.1%	6.5%	5.8%	21.5%
障がい 種別	身体障がい（453件）		61.8%	9.9%	6.2%	22.1%	64.7%	7.3%	6.4%	21.6%
	知的障がい（54件）		44.4%	38.9%	3.7%	13.0%	79.6%	5.6%	3.7%	11.1%
	精神障がい（50件）		72.0%	8.0%	4.0%	16.0%	74.0%	10.0%	2.0%	14.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		35.0%	55.0%	5.0%	5.0%	90.0%	0.0%	5.0%	5.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳（66件）	87.9%	7.6%	0.0%	4.5%	90.9%	4.5%	0.0%	4.5%
		65歳以上（375件）	57.6%	10.1%	7.2%	25.1%	60.0%	8.0%	7.5%	24.5%
	知的 障がい	18～64歳（25件）	52.0%	28.0%	0.0%	20.0%	84.0%	0.0%	0.0%	16.0%
		65歳以上（9件）	44.4%	33.3%	11.1%	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%	11.1%
	精神 障がい	18～64歳（30件）	80.0%	6.7%	0.0%	13.3%	83.3%	3.3%	0.0%	13.3%
		65歳以上（18件）	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%	66.7%	22.2%	5.6%	5.6%

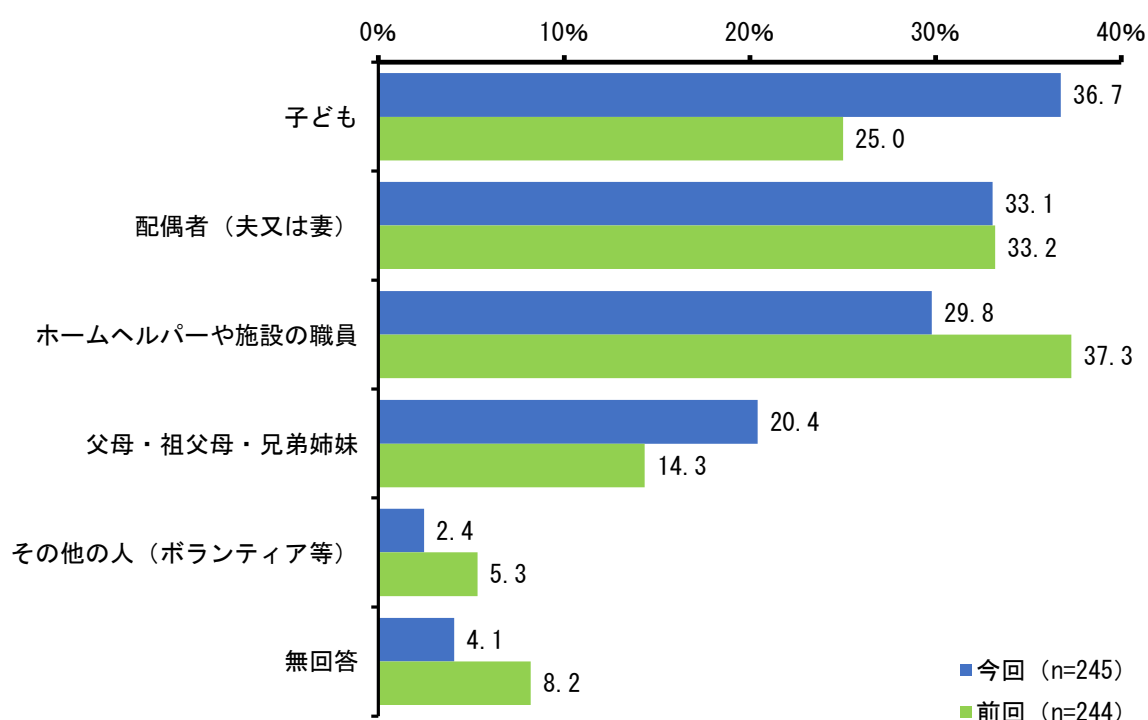
			㊦ 外出				㊧ 家族以外との意思疎通			
			不要	一部必要	全部必要	無回答	不要	一部必要	全部必要	無回答
全体（今回）（567件）			48.0%	15.9%	18.3%	17.8%	61.6%	11.8%	4.6%	22.0%
障がい 種別	身体障がい	（453件）	47.0%	16.3%	19.2%	17.4%	63.4%	9.7%	4.4%	22.5%
	知的障がい	（54件）	51.9%	16.7%	20.4%	11.1%	46.3%	31.5%	11.1%	11.1%
	精神障がい	（50件）	60.0%	12.0%	12.0%	16.0%	62.0%	16.0%	6.0%	16.0%
	障がい児（18歳未満）	（20件）	30.0%	40.0%	25.0%	5.0%	40.0%	45.0%	10.0%	5.0%
障がい種別 × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳 （66件）	74.2%	15.2%	6.1%	4.5%	86.4%	7.6%	0.0%	6.1%
		65歳以上 （375件）	42.4%	16.5%	21.3%	19.7%	59.2%	10.4%	4.8%	25.6%
	知的 障がい	18～64歳 （25件）	64.0%	4.0%	16.0%	16.0%	52.0%	20.0%	12.0%	16.0%
		65歳以上 （9件）	44.4%	11.1%	33.3%	11.1%	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%
	精神 障がい	18～64歳 （30件）	73.3%	10.0%	3.3%	13.3%	70.0%	13.3%	6.7%	10.0%
		65歳以上 （18件）	44.4%	16.7%	27.8%	11.1%	55.6%	22.2%	5.6%	16.7%

			⑨ お金の管理				⑩ 薬の管理			
			不要	一部必要	全部必要	無回答	不要	一部必要	全部必要	無回答
全体（今回）（567件）			56.8%	7.6%	15.7%	19.9%	56.4%	9.5%	14.5%	19.6%
障がい種別	身体障がい	（453件）	59.6%	6.2%	13.5%	20.8%	58.5%	8.6%	12.8%	20.1%
	知的障がい	（54件）	33.3%	18.5%	40.7%	7.4%	38.9%	16.7%	35.2%	9.3%
	精神障がい	（50件）	60.0%	18.0%	14.0%	8.0%	62.0%	12.0%	14.0%	12.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	障がい児（18歳未満）	（20件）	25.0%	10.0%	60.0%	5.0%	20.0%	15.0%	60.0%	5.0%
	身体障がい	18～64歳（66件）	80.3%	6.1%	7.6%	6.1%	86.4%	7.6%	0.0%	6.1%
		65歳以上（375件）	56.0%	6.4%	14.1%	23.5%	53.9%	8.8%	14.7%	22.7%
	知的障がい	18～64歳（25件）	36.0%	28.0%	28.0%	8.0%	52.0%	20.0%	16.0%	12.0%
		65歳以上（9件）	44.4%	11.1%	33.3%	11.1%	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%
	精神障がい	18～64歳（30件）	60.0%	20.0%	16.7%	3.3%	70.0%	10.0%	10.0%	10.0%
		65歳以上（18件）	66.7%	16.7%	11.1%	5.6%	55.6%	16.7%	22.2%	5.6%

【問 9 で「一部（時々）必要」又は「全部必要」とお答えの方】

問 9－1 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。（〇はいくつでも）

- ・「子ども」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「配偶者（夫又は妻）」が 33.1%、「ホームヘルパーや施設の職員」が 29.8%、「父母・祖父母・兄弟姉妹」が 20.4%、「その他の人（ボランティア等）」が 2.4%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「子ども」の割合が 11.7 ポイント高く、「ホームヘルパーや施設の職員」の割合が 7.5 ポイント低くなっています。
- ・「配偶者（夫又は妻）」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 41.1%、「知的障がい」が 2.8%、「精神障がい」が 13.0%です。

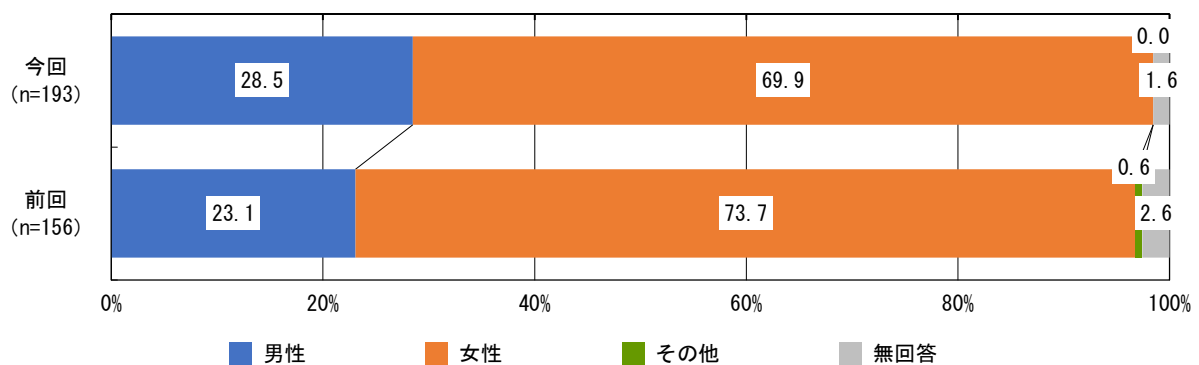


			父母・祖 父母・兄 弟姉妹	配偶者 （夫又は 妻）	子ども	ホームヘルパーや 施設の職員	その他の 人（ボラン ティア 等）	無回答	
全体（今回）			(245件)	20.4%	33.1%	36.7%	29.8%	2.4%	4.1%
障がい 種別	身体障がい	(190件)	7.9%	41.1%	43.2%	29.5%	3.2%	4.2%	
	知的障がい	(36件)	86.1%	2.8%	0.0%	19.4%	0.0%	0.0%	
	精神障がい	(23件)	47.8%	13.0%	8.7%	26.1%	0.0%	13.0%	
年齢 （4区分）	18歳未満	(16件)	93.8%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	
	18～39歳	(14件)	78.6%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	
	40～64歳	(29件)	48.3%	31.0%	20.7%	24.1%	0.0%	3.4%	
	65歳以上	(182件)	4.9%	38.5%	45.6%	33.5%	3.3%	4.4%	
性別	男性	(107件)	29.0%	42.1%	15.9%	28.0%	2.8%	4.7%	
	女性	(135件)	14.1%	25.9%	54.1%	30.4%	2.2%	3.7%	
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし	(34件)	8.8%	0.0%	47.1%	47.1%	8.8%	11.8%	
	家族と暮らしている	(167件)	26.9%	45.5%	38.9%	13.8%	1.2%	1.8%	
	G H ・施設・病院、その他	(41件)	4.9%	9.8%	19.5%	80.5%	2.4%	7.3%	

問 9－2 あなたを支援してくれる家族で、特に中心となっている方の性別、年齢、健康状態等をお答えください。

< 1 >性別（○は1つ）

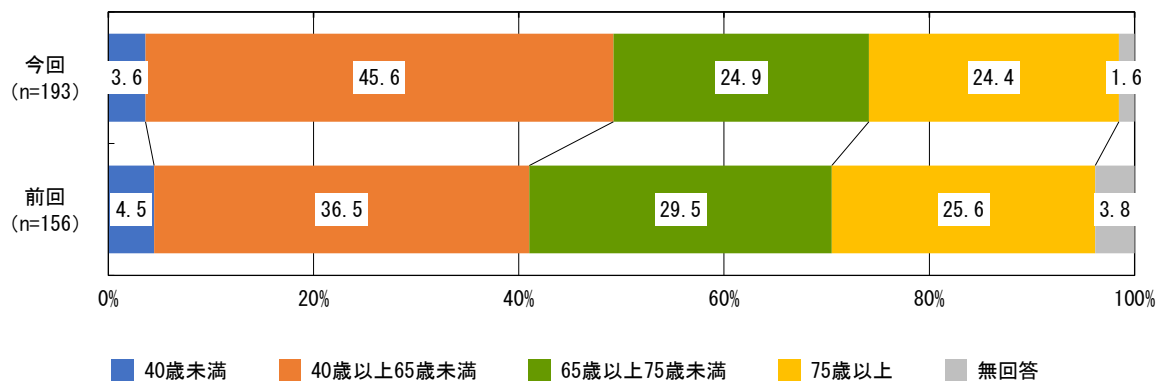
- ・「女性」の割合が 69.9%と高く、「男性」が 28.5%です。
- ・前回調査と比較すると、「男性」の割合が 5.4 ポイント高くなっています。
- ・「男性」の割合を年齢区分別にみると、「0～17 歳」が 0.0%、「18～39 歳」が 25.0%、「40～64 歳」が 25.0%、「65 歳以上」が 32.4%です。



				男性	女性	その他	無回答		
全体（今回）				(193件)	28.5%	69.9%	0.0%	1.6%	
障がい 種別	身体障がい			(148件)	30.4%	67.6%	0.0%	2.0%	
	知的障がい			(32件)	6.3%	93.8%	0.0%	0.0%	
	精神障がい			(16件)	18.8%	81.3%	0.0%	0.0%	
	障がい児（18歳未満）			(15件)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳	(16件)	37.5%	56.3%	0.0%	6.3%		
		65歳以上	(127件)	30.7%	67.7%	0.0%	1.6%		
	知的 障がい	18～64歳	(15件)	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%		
		65歳以上	(3件)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%		
	精神 障がい	18～64歳	(10件)	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%		
		65歳以上	(6件)	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%		
	年齢 （4区分）	18歳未満			(15件)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
		18～39歳			(12件)	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
40～64歳			(24件)	25.0%	70.8%	0.0%	4.2%		
65歳以上			(139件)	32.4%	66.2%	0.0%	1.4%		
性別	男性			(85件)	11.8%	88.2%	0.0%	0.0%	
	女性			(107件)	41.1%	56.1%	0.0%	2.8%	

< 2 > 年齢（令和5年7月1日現在）（数値を記入）

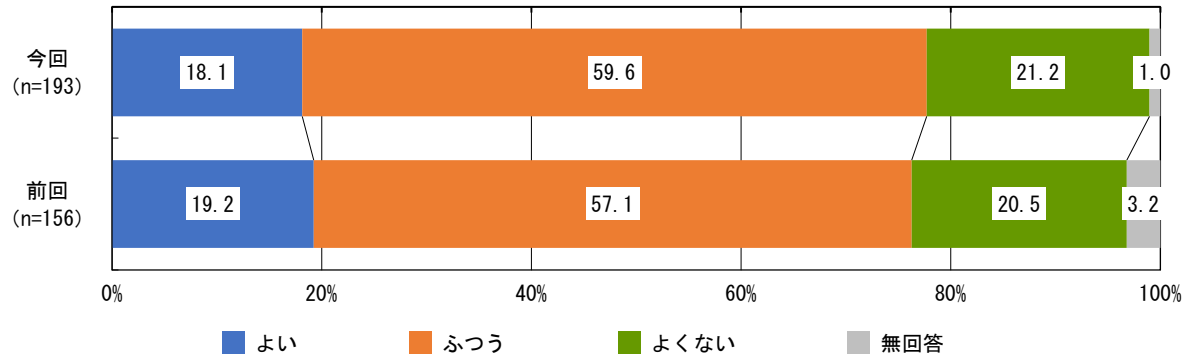
- ・「40歳以上65歳未満」の割合が45.6%と最も高く、次いで「65歳以上75歳未満」が24.9%、「75歳以上」が24.4%、「40歳未満」が3.6%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「40歳以上65歳未満」の割合が9.1ポイント高くなっています。
- ・介助者の年齢が「75歳以上」の割合を、支援を必要とする人の年齢区分別にみると、「0～17歳」と「18～39歳」が0.0%、「40～64歳」が16.7%、「65歳以上」が30.2%です。



			40歳未満	40歳以上65歳未満	65歳以上75歳未満	75歳以上	無回答
全体（今回）（193件）			3.6%	45.6%	24.9%	24.4%	1.6%
障がい種別	身体障がい	（148件）	2.0%	45.3%	23.0%	28.4%	1.4%
	知的障がい	（32件）	18.8%	46.9%	25.0%	6.3%	3.1%
	精神障がい	（16件）	0.0%	43.8%	37.5%	18.8%	0.0%
	障がい児（18歳未満）	（15件）	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	身体障がい	18～64歳（16件）	6.3%	75.0%	12.5%	0.0%	6.3%
		65歳以上（127件）	0.0%	41.7%	25.2%	33.1%	0.0%
	知的障がい	18～64歳（15件）	6.7%	40.0%	40.0%	13.3%	0.0%
		65歳以上（3件）	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
	精神障がい	18～64歳（10件）	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
		65歳以上（6件）	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
	18歳未満（15件）		33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳（12件）		8.3%	66.7%	25.0%	0.0%	0.0%
年齢（4区分）	40～64歳（24件）		4.2%	50.0%	25.0%	16.7%	4.2%
	65歳以上（139件）		0.0%	41.7%	28.1%	30.2%	0.0%
性別	男性（85件）		5.9%	35.3%	27.1%	29.4%	2.4%
	女性（107件）		1.9%	54.2%	23.4%	19.6%	0.9%

< 3 > 健康状態（〇は1つ）

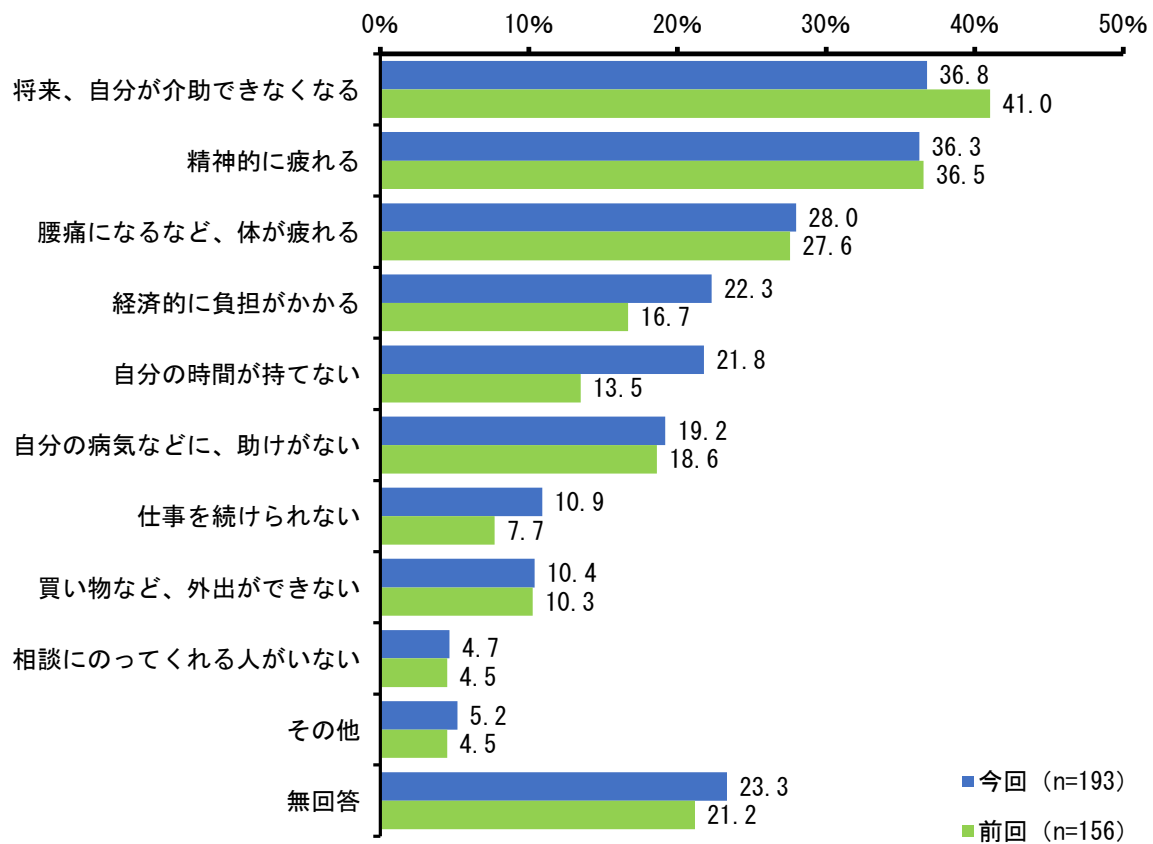
- ・「ふつう」の割合が59.6%と最も高く、次いで「よくない」が21.2%、「よい」が18.1%です。
- ・「よくない」の割合を年齢区分別にみると、「0～17 歳」と「18～39 歳」が0.0%、「40～64 歳」が20.8%、「65 歳以上」が25.9%です。



			よい	ふつう	よくない	無回答	
全体（今回）			(193件)	18.1%	59.6%	21.2%	1.0%
障がい種別	身体障がい		(148件)	13.5%	60.1%	25.0%	1.4%
	知的障がい		(32件)	34.4%	59.4%	6.3%	0.0%
	精神障がい		(16件)	6.3%	81.3%	12.5%	0.0%
	障がい児（18歳未満）		(15件)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳	(16件)	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%
		65歳以上	(127件)	12.6%	58.3%	27.6%	1.6%
	知的障がい	18～64歳	(15件)	13.3%	73.3%	13.3%	0.0%
		65歳以上	(3件)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい	18～64歳	(10件)	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%
		65歳以上	(6件)	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%
年齢 （4区分）	18歳未満		(15件)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	18～39歳		(12件)	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	40～64歳		(24件)	8.3%	70.8%	20.8%	0.0%
	65歳以上		(139件)	13.7%	59.0%	25.9%	1.4%
性別	男性		(85件)	17.6%	56.5%	23.5%	2.4%
	女性		(107件)	18.7%	61.7%	19.6%	0.0%

< 4 > 介助をしている方が、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- ・「将来、自分が介助できなくなる」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「精神的に疲れる」が 36.3%、「腰痛になるなど、体が疲れる」が 28.0%、「経済的に負担がかかる」が 22.3%、「自分の時間が持てない」が 21.8%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「将来、自分が介助できなくなる」の割合が 4.2 ポイント低くなっています。
- ・「将来、自分が介助できなくなる」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 36.5%、「知的障がい」が 46.9%、「精神障がい」が 37.5%です。



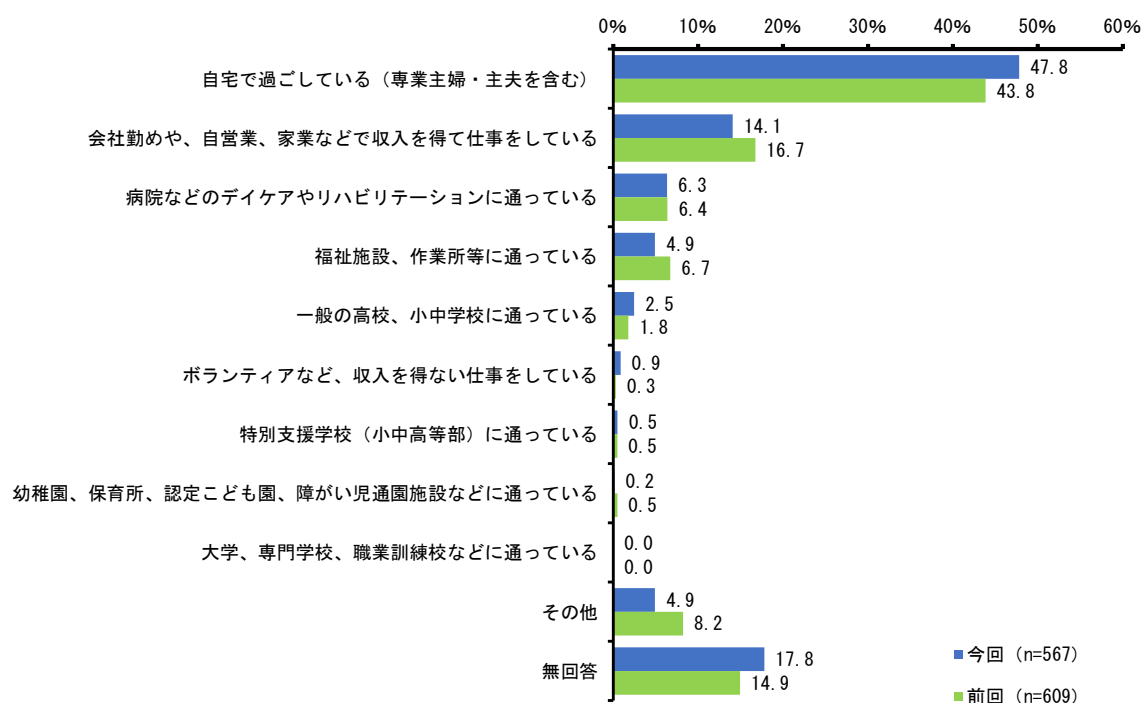
			買い物など、外出ができない	仕事を続けられない	腰痛になるなど、体が疲れる	精神的に疲れる	自分の時間が持てない	経済的に負担がかかる	自分の病気などに、助けがない	相談にのってくれる人がいない	将来、自分が介助できなくなる	その他	無回答
障がい種別	全体 (今回) (193件)		10.4%	10.9%	28.0%	36.3%	21.8%	22.3%	19.2%	4.7%	36.8%	5.2%	23.3%
	身体障がい (148件)		10.8%	9.5%	31.8%	37.2%	21.6%	22.3%	20.9%	5.4%	36.5%	4.7%	23.6%
	知的障がい (32件)		12.5%	12.5%	12.5%	37.5%	28.1%	31.3%	18.8%	6.3%	46.9%	12.5%	12.5%
	精神障がい (16件)		0.0%	12.5%	31.3%	56.3%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	6.3%	12.5%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児 (18歳未満) (15件)		13.3%	13.3%	0.0%	46.7%	26.7%	20.0%	13.3%	13.3%	33.3%	33.3%	6.7%
	身体障がい	18～64歳 (16件)	6.3%	18.8%	18.8%	37.5%	18.8%	25.0%	18.8%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%
		65歳以上 (127件)	10.2%	7.9%	34.6%	37.8%	21.3%	22.0%	21.3%	5.5%	34.6%	3.1%	24.4%
	知的障がい	18～64歳 (15件)	13.3%	13.3%	20.0%	20.0%	20.0%	33.3%	20.0%	0.0%	66.7%	0.0%	13.3%
		65歳以上 (3件)	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
	精神障がい	18～64歳 (10件)	0.0%	20.0%	20.0%	50.0%	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	50.0%	0.0%	10.0%
		65歳以上 (6件)	0.0%	0.0%	50.0%	66.7%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%
年齢 (4区分)	18歳未満 (15件)		13.3%	13.3%	0.0%	46.7%	26.7%	20.0%	13.3%	13.3%	33.3%	33.3%	6.7%
	18～39歳 (12件)		8.3%	25.0%	8.3%	33.3%	25.0%	16.7%	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%
	40～64歳 (24件)		8.3%	16.7%	25.0%	33.3%	20.8%	37.5%	20.8%	0.0%	50.0%	0.0%	20.8%
	65歳以上 (139件)		10.8%	8.6%	33.8%	36.0%	21.6%	20.1%	20.1%	5.0%	33.1%	2.9%	25.9%
性別	男性 (85件)		14.1%	7.1%	24.7%	38.8%	23.5%	27.1%	28.2%	5.9%	48.2%	8.2%	14.1%
	女性 (107件)		7.5%	14.0%	30.8%	34.6%	20.6%	18.7%	12.1%	3.7%	28.0%	2.8%	29.9%

(3) 日中の過ごし方や仕事について

①日中の過ごし方について

問 10 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つ)

- ・「自宅で過ごしている（専業主婦・主夫を含む）」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」が 14.1%、「病院などのデイケアやリハビリテーションに通っている」が 6.3%、「福祉施設、作業所等に通っている」が 4.9%の順です。
- ・「自宅で過ごしている」の割合を年齢区分別にみると、「0～17 歳」が 5.0%、「18～39 歳」が 13.6%、「40～64 歳」が 22.1%、「65 歳以上」が 58.3%です。

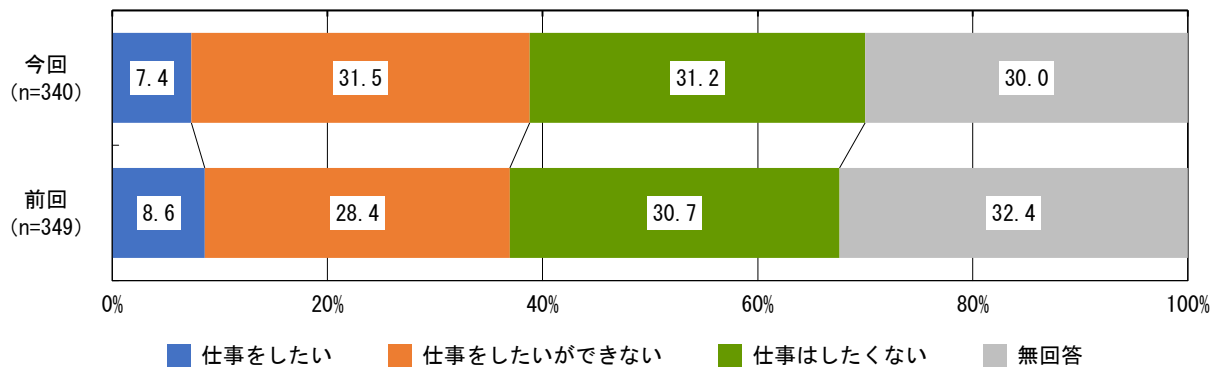


		会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている	ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている	自宅で過ごしている（専業主婦・主夫を含む）	福祉施設、作業所等に通っている	病院などのデイケアやリハビリテーションに通っている	大学、専門学校、職業訓練校などに通っている	特別支援学校（小中高等部）に通っている	一般の高校、小中学校に通っている	幼稚園、保育所、認定こども園、障がい児通園施設などに通っている	その他	無回答
全体（今回）		(567件)										
障がい種別	身体障がい	(453件)	13.5%	0.9%	54.3%	2.2%	6.2%	0.0%	0.2%	0.7%	4.6%	17.4%
	知的障がい	(54件)	14.8%	0.0%	9.3%	27.8%	1.9%	0.0%	5.6%	22.2%	1.9%	9.3%
	精神障がい	(50件)	20.0%	0.0%	28.0%	16.0%	16.0%	0.0%	0.0%	2.0%	4.0%	14.0%
障がい種別 × 年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）	(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	15.0%	65.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	身体障がい 18～64歳	(66件)	51.5%	0.0%	27.3%	10.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%
	身体障がい 65歳以上	(375件)	6.7%	1.1%	59.7%	0.8%	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	20.0%
	知的障がい 18～64歳	(25件)	32.0%	0.0%	4.0%	52.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	8.0%
	知的障がい 65歳以上	(9件)	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%
	精神障がい 18～64歳	(30件)	30.0%	0.0%	20.0%	26.7%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	10.0%
年齢（4区分）	精神障がい 65歳以上	(18件)	5.6%	0.0%	44.4%	0.0%	27.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	16.7%
	18歳未満	(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	15.0%	65.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	18～39歳	(22件)	50.0%	0.0%	13.6%	31.8%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～64歳	(95件)	41.1%	0.0%	22.1%	18.9%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	8.4%
	65歳以上	(412件)	6.6%	1.0%	58.3%	0.7%	7.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	20.9%

②仕事について

問 10－1 あなたは、今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つ)

- ・「仕事をしたいができない」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「仕事はしたくない」が 31.2%、「仕事をしたい」が 7.4%です。
- ・「仕事をしたい」の割合を障がい種別・年齢別にみると、「身体障がい者（18～64 歳）」が 26.9%、「身体障がい者（65 歳以上）」が 2.7%、「知的障がい者（18～64 歳）」が 28.6%、「知的障がい者（65 歳以上）」が 0.0%、「精神障がい者（18～64 歳）」が 35.3%、「精神障がい者（65 歳以上）」が 0.0%です。

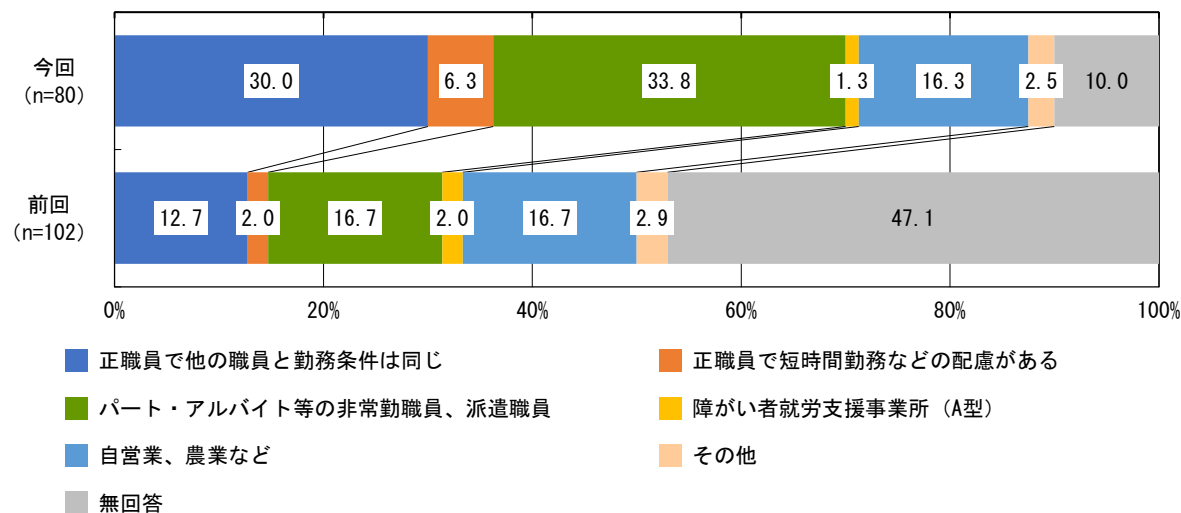


			仕事をしたい	仕事をしたいができない	仕事はしたくない	無回答
全体（今回）（340件）			7.4%	31.5%	31.2%	30.0%
障がい種別	身体障がい（288件）		5.2%	28.8%	35.1%	30.9%
	知的障がい（21件）		23.8%	61.9%	0.0%	14.3%
	精神障がい（30件）		20.0%	50.0%	13.3%	16.7%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（1件）		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	身体障がい	18～64歳（26件）	26.9%	42.3%	19.2%	11.5%
		65歳以上（258件）	2.7%	27.1%	37.2%	32.9%
	知的障がい	18～64歳（14件）	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%
		65歳以上（5件）	0.0%	60.0%	0.0%	40.0%
	精神障がい	18～64歳（17件）	35.3%	52.9%	11.8%	0.0%
		65歳以上（13件）	0.0%	46.2%	15.4%	38.5%
年齢（4区分）	18歳未満（1件）		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	18～39歳（11件）		27.3%	72.7%	0.0%	0.0%
	40～64歳（42件）		31.0%	45.2%	16.7%	7.1%
	65歳以上（279件）		2.5%	27.6%	35.1%	34.8%

【問 10 で「1（収入を得て仕事をしている）」とお答えの方】

問 10－2（1）どのような勤務形態で働いていますか。（○は1つ）

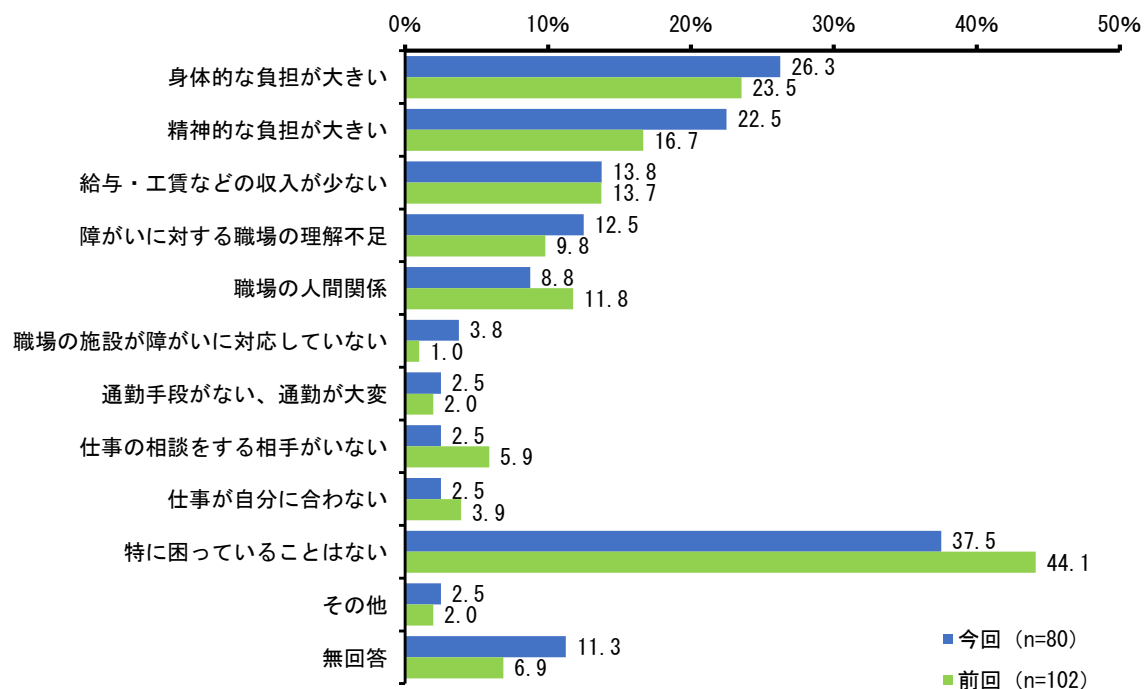
- ・「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「正職員で他の職員と勤務条件は同じ」が 30.0%、「自営業、農業など」が 16.3%、「正職員で短時間勤務などの配慮がある」が 6.3%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「正職員で短時間勤務などの配慮がある」の割合が 4.3 ポイント高くなっています。
- ・「正職員で他の職員と勤務条件は同じ」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 34.4%、「知的障がい」が 12.5%、「精神障がい」が 10.0%です。



			正職員で 他の職員 と勤務条 件は同じ	正職員で 短時間勤 務などの 配慮があ る	パート・ アルバイト 等の非常 勤職員、 派遣職 員	障がい者 就労支援 事業所 (A型)	自営業、 農業など	その他	無回答	
全体（今回）			(80件)	30.0%	6.3%	33.8%	1.3%	16.3%	2.5%	10.0%
障がい 種別	身体障がい		(61件)	34.4%	6.6%	27.9%	0.0%	18.0%	3.3%	9.8%
	知的障がい		(8件)	12.5%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい		(10件)	10.0%	0.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(0件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	身体 障がい	18～64歳	(34件)	52.9%	2.9%	20.6%	0.0%	11.8%	0.0%	11.8%
		65歳以上	(25件)	12.0%	12.0%	32.0%	0.0%	28.0%	8.0%	8.0%
	知的 障がい	18～64歳	(8件)	12.5%	0.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		65歳以上	(0件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	精神 障がい	18～64歳	(9件)	11.1%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
		65歳以上	(1件)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢 (4区分)	18歳未満		(0件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳		(11件)	18.2%	0.0%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%
	40～64歳		(39件)	48.7%	5.1%	25.6%	0.0%	12.8%	0.0%	7.7%
	65歳以上		(27件)	11.1%	11.1%	29.6%	3.7%	29.6%	7.4%	7.4%

問 10－ 2 （ 2 ） 就労する上で困ることは何ですか（○はいくつでも）

- ・「特に困っていることはない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「身体的な負担が大きい」が 26.3%、「精神的な負担が大きい」が 22.5%、「給与・工賃などの収入が少ない」が 13.8%、「障がいに対する職場の理解不足」が 12.5%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「精神的な負担が大きい」の割合が 5.8 ポイント高くなっています。
- ・「給与・工賃などの収入が少ない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 8.2%、「知的障がい」が 25.0%、「精神障がい」が 50.0%です。



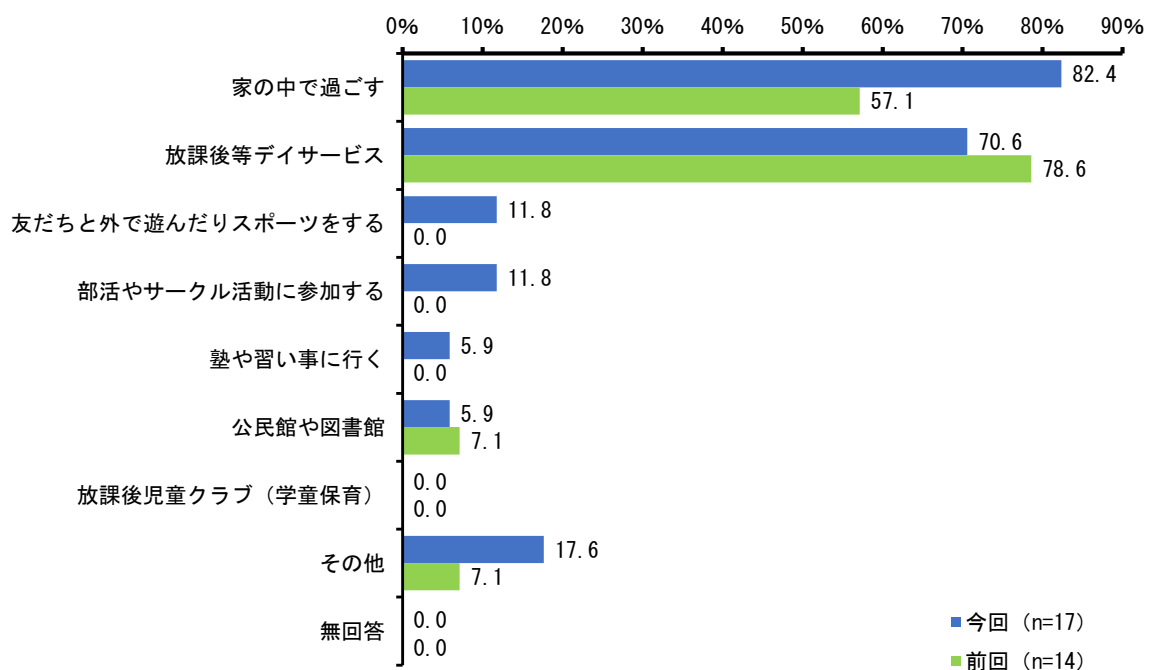
		身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	通勤手段がない、通勤が大変	職場の施設が障がいに対応していない	障がいに対する職場の理解不足	職場の人間関係	仕事の相談をする相手がいらない	仕事が自分に合わない	給与・工賃などの収入が少ない	特に困っていることはない	その他	無回答
全体（今回）（80件）		26.3%	22.5%	2.5%	3.8%	12.5%	8.8%	2.5%	2.5%	13.8%	37.5%	2.5%	11.3%
障がい種別	身体障がい（61件）	26.2%	21.3%	3.3%	4.9%	13.1%	4.9%	1.6%	3.3%	8.2%	41.0%	3.3%	13.1%
	知的障がい（8件）	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%
	精神障がい（10件）	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（0件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	身体障がい 18～64歳（34件）	26.5%	26.5%	2.9%	5.9%	14.7%	8.8%	2.9%	5.9%	14.7%	38.2%	5.9%	8.8%
	身体障がい 65歳以上（25件）	24.0%	12.0%	4.0%	4.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.0%	0.0%	20.0%
	知的障がい 18～64歳（8件）	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%
	知的障がい 65歳以上（0件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい 18～64歳（9件）	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%
年齢（4区分）	精神障がい 65歳以上（1件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18歳未満（0件）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳（11件）	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	36.4%	45.5%	0.0%	9.1%
	40～64歳（39件）	25.6%	25.6%	2.6%	5.1%	17.9%	12.8%	2.6%	5.1%	15.4%	33.3%	5.1%	7.7%
	65歳以上（27件）	25.9%	14.8%	3.7%	3.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	40.7%	0.0%	18.5%

③放課後や休みの日の過ごし方

【問 10 で「7. 特別支援学校」「8. 一般の高校、小中学校」とお答えの方】

問 11 放課後や休みの日などは、どのように（どこで）過ごしていますか。（〇はいくつでも）

- ・「家の中で過ごす」の割合が82.4%と最も高く、次いで「放課後等デイサービス」が70.6%、「友だちと外で遊んだりスポーツをする」と「部活やサークル活動に参加する」が11.8%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「家の中で過ごす」の割合が25.2ポイント高くなっています。

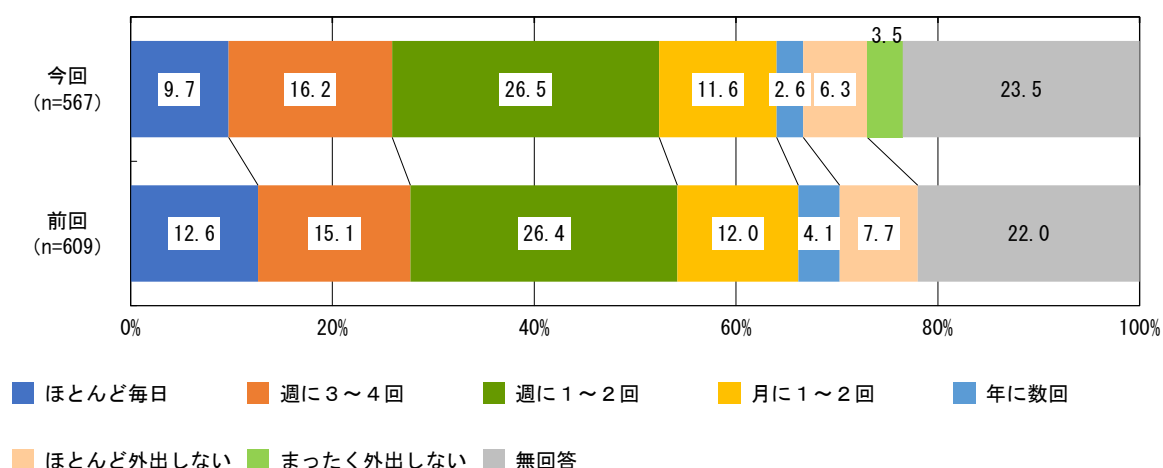


(4) 外出について

①外出の頻度

問 12 仕事や学校以外の用事で外出する回数はどれくらいですか。(○は1つ)

- ・「週に1～2回」の割合が26.5%と最も高く、次いで「週に3～4回」が16.2%、「月に1～2回」が11.6%、「ほとんど毎日」が9.7%、「ほとんど外出しない」が6.3%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「ほとんど毎日」の割合が2.9ポイント低くなっています。
- ・「ほとんど毎日」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が8.6%、「知的障がい」が20.4%、「精神障がい」が6.0%です。

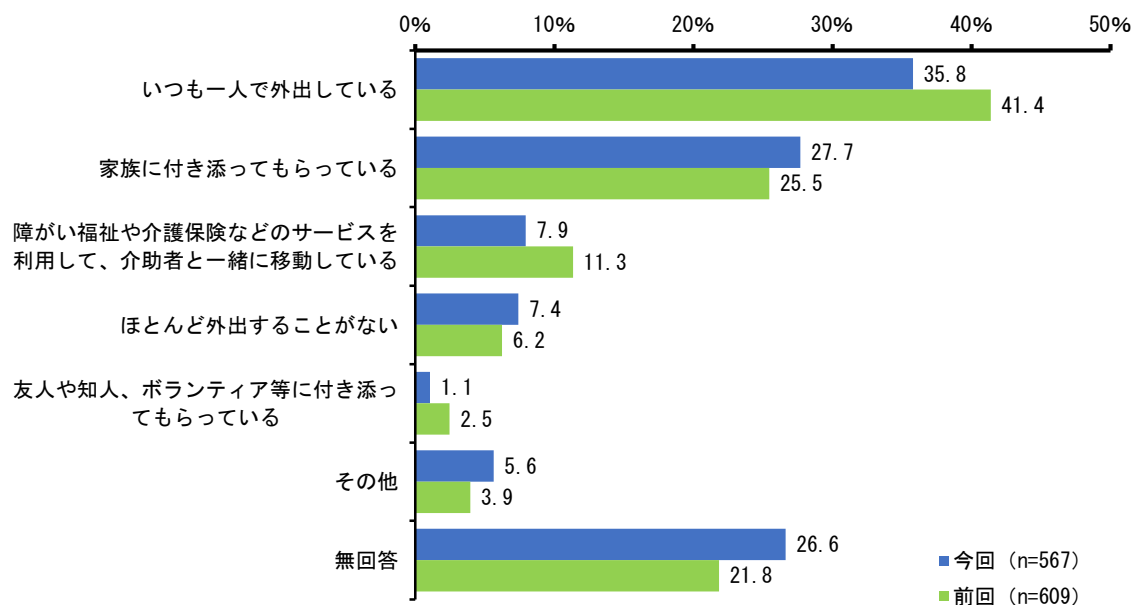


			ほとんど毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	年に数回	ほとんど外出しない	まったく外出しない	無回答
全体（今回）（567件）			9.7%	16.2%	26.5%	11.6%	2.6%	6.3%	3.5%	23.5%
障がい種別	身体障がい（453件）		8.6%	16.3%	26.7%	10.4%	2.6%	6.8%	3.1%	25.4%
	知的障がい（54件）		20.4%	16.7%	24.1%	18.5%	3.7%	0.0%	5.6%	11.1%
	精神障がい（50件）		6.0%	24.0%	24.0%	16.0%	2.0%	8.0%	2.0%	18.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		10.0%	10.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	15.2%	15.2%	37.9%	21.2%	0.0%	3.0%	3.0%	4.5%
		65歳以上（375件）	7.7%	16.3%	25.1%	8.0%	3.2%	7.5%	3.2%	29.1%
	知的障がい	18～64歳（25件）	24.0%	16.0%	32.0%	20.0%	4.0%	0.0%	0.0%	4.0%
		65歳以上（9件）	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	44.4%
	精神障がい	18～64歳（30件）	6.7%	33.3%	26.7%	16.7%	3.3%	10.0%	3.3%	0.0%
		65歳以上（18件）	5.6%	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%	5.6%	0.0%	44.4%
年齢 （4区分）	18歳未満（20件）		10.0%	10.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.0%
	18～39歳（22件）		18.2%	18.2%	36.4%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	40～64歳（95件）		15.8%	16.8%	34.7%	16.8%	1.1%	5.3%	3.2%	6.3%
	65歳以上（412件）		7.8%	16.3%	24.3%	9.0%	2.9%	7.3%	3.4%	29.1%
性別	男性（260件）		14.6%	17.7%	28.1%	8.1%	2.7%	5.8%	3.8%	19.2%
	女性（296件）		5.4%	15.5%	25.0%	14.5%	2.4%	7.1%	3.4%	26.7%
地区	西部地区（129件）		10.9%	15.5%	28.7%	10.9%	2.3%	9.3%	3.9%	18.6%
	南部地区（126件）		7.9%	11.9%	30.2%	14.3%	4.0%	5.6%	2.4%	23.8%
	北部地区（137件）		11.7%	16.1%	32.1%	8.0%	2.2%	6.6%	0.7%	22.6%
	東部地区（144件）		9.0%	22.2%	17.4%	13.2%	2.8%	4.2%	4.2%	27.1%
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし（119件）		8.4%	15.1%	30.3%	14.3%	2.5%	5.9%	1.7%	21.8%
	家族と暮らしている（384件）		10.7%	18.0%	27.6%	10.9%	2.6%	5.7%	2.6%	21.9%
	GH・施設・病院、その他（52件）		5.8%	5.8%	7.7%	7.7%	3.8%	13.5%	15.4%	40.4%

②外出時の状況

問 13 仕事や学校以外で外出するとき、どのようにしていますか。(〇はいくつでも)

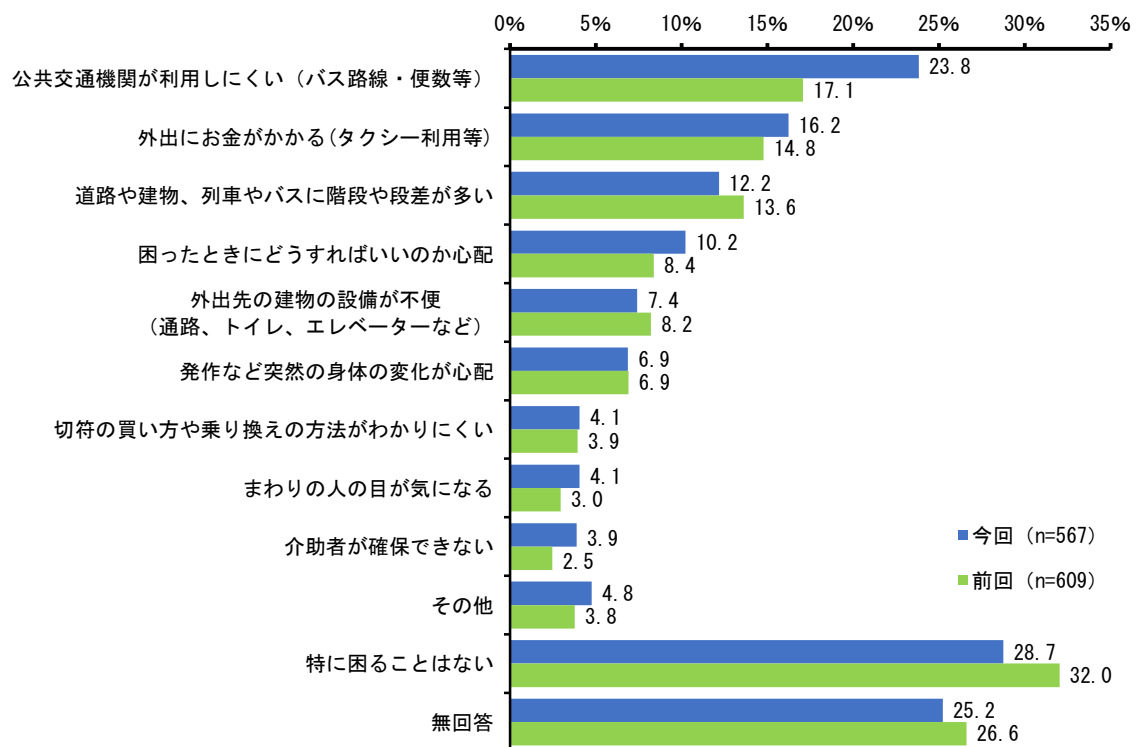
- ・「いつも一人で外出している」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「家族に付き添ってもらっている」が 27.7%、「障がい福祉や介護保険などのサービスを利用して、介助者と一緒に移動している」が 7.9%、「ほとんど外出することがない」が 7.4%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「いつも一人で外出している」の割合が 5.6 ポイント低くなっています。
- ・「家族に付き添ってもらっている」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 26.9%、「知的障がい」が 55.6%、「精神障がい」が 18.0%です。



			いつも一人で 外出している	家族に付き 添ってもらっ ている	友人や知人、 ボランティア 等につき添っ てもらってい る	障がい福祉や 介護保険など のサービスを 利用して、介 助者と一緒に 移動している	ほとんど外出 することがない	その他	無回答	
全体（今回）			(567件)	35.8%	27.7%	1.1%	7.9%	7.4%	5.6%	26.6%
障がい種別	身体障がい		(453件)	35.3%	26.9%	0.9%	7.9%	7.5%	6.0%	29.1%
	知的障がい		(54件)	29.6%	55.6%	1.9%	5.6%	3.7%	3.7%	9.3%
	精神障がい		(50件)	62.0%	18.0%	2.0%	8.0%	10.0%	6.0%	4.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	障がい児（18歳未満）		(20件)	15.0%	85.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	身体障がい	18～64歳	(66件)	62.1%	30.3%	0.0%	1.5%	6.1%	9.1%	9.1%
		65歳以上	(375件)	31.5%	25.6%	1.1%	9.3%	7.5%	5.6%	32.5%
	知的障がい	18～64歳	(25件)	44.0%	40.0%	0.0%	4.0%	0.0%	4.0%	12.0%
		65歳以上	(9件)	11.1%	44.4%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	22.2%
	精神障がい	18～64歳	(30件)	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	3.3%	10.0%	0.0%
		65歳以上	(18件)	38.9%	5.6%	5.6%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%
	年齢 （4区分）	18歳未満		(20件)	15.0%	85.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%
18～39歳		(22件)	54.5%	45.5%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	0.0%	
40～64歳		(95件)	60.0%	27.4%	0.0%	2.1%	5.3%	8.4%	11.6%	
65歳以上		(412件)	31.1%	24.3%	1.2%	10.0%	8.0%	5.6%	32.0%	
性別	男性		(260件)	40.4%	25.0%	1.5%	8.5%	8.5%	6.2%	22.3%
	女性		(296件)	32.1%	29.7%	0.7%	7.4%	6.8%	5.4%	30.1%
地区	西部地区		(129件)	41.9%	25.6%	0.8%	10.1%	6.2%	7.8%	20.9%
	南部地区		(126件)	34.9%	29.4%	1.6%	7.9%	7.9%	5.6%	28.6%
	北部地区		(137件)	38.0%	25.5%	1.5%	6.6%	5.8%	7.3%	26.3%
	東部地区		(144件)	33.3%	30.6%	0.7%	6.3%	8.3%	3.5%	28.5%

問 14 外出の際に困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

- ・「特に困ることはない」の割合が 28.7%と最も高く、次いで「公共交通機関が利用しにくい（バス路線・便数等）」が 23.8%、「外出にお金がかかる（タクシー利用等）」が 16.2%、「道路や建物、列車やバスに階段や段差が多い」が 12.2%、「困ったときにどうすればいいのか心配」が 10.2%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「公共交通機関が利用しにくい（バス路線・便数等）」の割合が6.7ポイント高くなっています。
- ・「公共交通機関が利用しにくい（バス路線・便数等）」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 23.8%、「知的障がい」が 20.4%、「精神障がい」が 36.0%です。



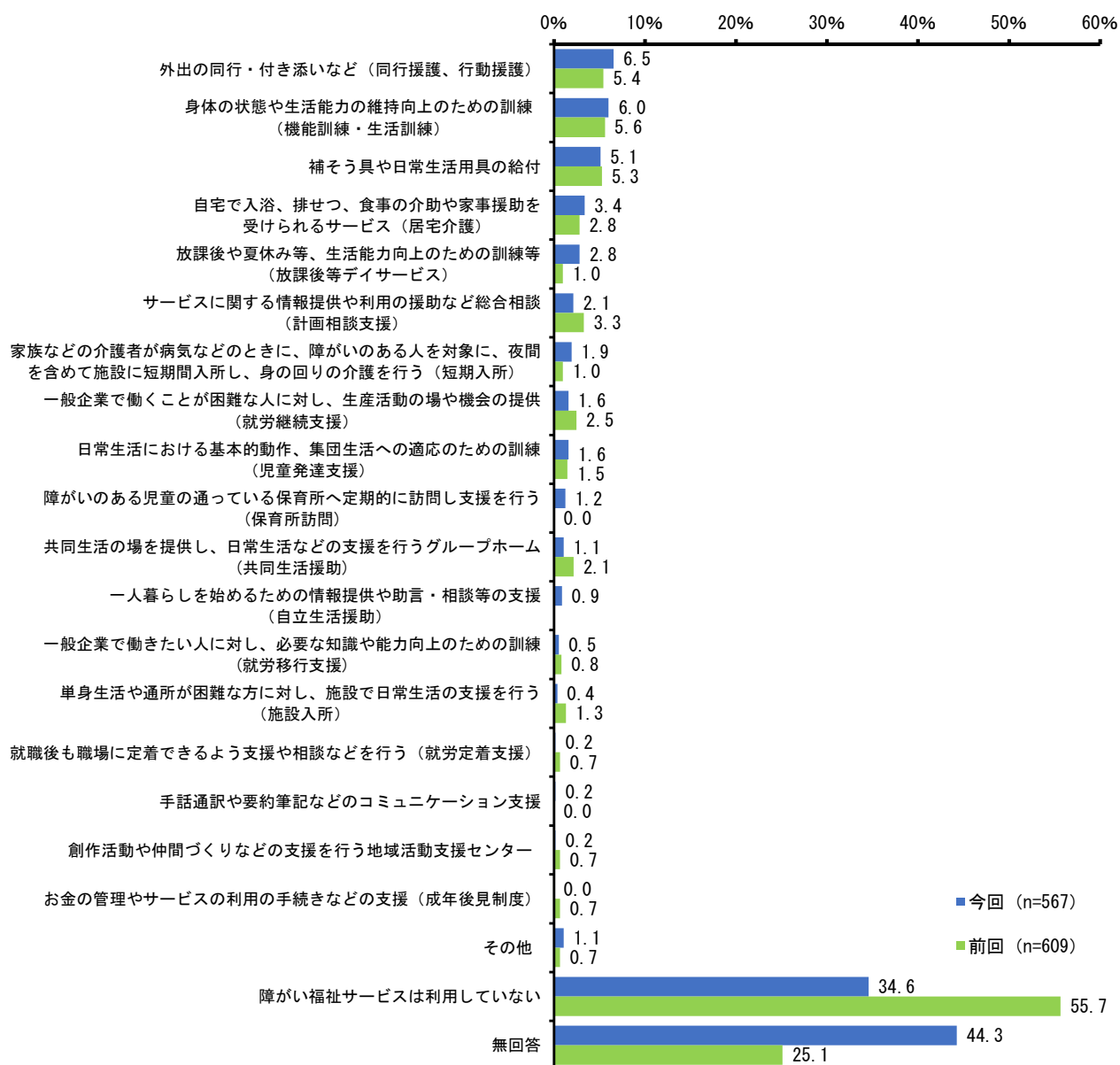
		公共交通機関が利用しにくい	道路や建物、列車やバスに階段や段差が多い	切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便	介助者が確保できない	外出にお金がかかる	まわりの人の目が気になる	発作など突然の身体の変化が心配	困ったときにどうすればいいのか心配	その他	特に困ることはない	無回答
全体（今回）（567件）		23.8%	12.2%	4.1%	7.4%	3.9%	16.2%	4.1%	6.9%	10.2%	4.8%	28.7%	25.2%
障がい種別	身体障がい（453件）	23.8%	13.9%	2.6%	7.9%	3.5%	17.0%	2.6%	6.4%	7.3%	4.9%	27.6%	26.9%
	知的障がい（54件）	20.4%	5.6%	11.1%	7.4%	7.4%	11.1%	9.3%	7.4%	29.6%	1.9%	33.3%	13.0%
	精神障がい（50件）	36.0%	4.0%	12.0%	6.0%	8.0%	28.0%	14.0%	16.0%	20.0%	4.0%	24.0%	10.0%
障がい種別 × 年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（20件）	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%
	身体障がい 18～64歳（66件）	22.7%	13.6%	4.5%	10.6%	1.5%	9.1%	4.5%	10.6%	12.1%	1.5%	48.5%	6.1%
	身体障がい 65歳以上（375件）	24.0%	13.3%	2.1%	6.9%	4.0%	18.7%	2.1%	5.3%	6.4%	5.3%	24.3%	30.9%
	知的障がい 18～64歳（25件）	24.0%	4.0%	16.0%	8.0%	12.0%	8.0%	12.0%	8.0%	24.0%	4.0%	32.0%	16.0%
	知的障がい 65歳以上（9件）	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	33.3%
	精神障がい 18～64歳（30件）	43.3%	3.3%	20.0%	6.7%	10.0%	26.7%	23.3%	23.3%	30.0%	6.7%	23.3%	0.0%
年齢（4区分）	精神障がい 65歳以上（18件）	27.8%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	27.8%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	22.2%	27.8%
	18歳未満（20件）	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	45.0%	0.0%	45.0%	0.0%
	18～39歳（22件）	40.9%	13.6%	27.3%	18.2%	13.6%	4.5%	27.3%	13.6%	31.8%	0.0%	18.2%	0.0%
	40～64歳（95件）	22.1%	8.4%	6.3%	7.4%	3.2%	13.7%	6.3%	12.6%	14.7%	3.2%	45.3%	10.5%
性別	65歳以上（412件）	23.3%	13.1%	2.2%	6.8%	3.9%	18.0%	1.9%	5.1%	6.8%	5.3%	25.5%	31.1%
	男性（260件）	24.2%	9.6%	5.4%	7.7%	3.5%	17.3%	3.8%	7.7%	13.8%	5.0%	30.8%	21.9%
	女性（296件）	23.0%	14.9%	2.7%	7.4%	4.4%	15.5%	4.1%	6.1%	7.1%	4.4%	27.4%	27.7%
地区	西部地区（129件）	27.9%	11.6%	5.4%	6.2%	2.3%	20.9%	4.7%	7.0%	10.1%	8.5%	28.7%	20.2%
	南部地区（126件）	25.4%	12.7%	2.4%	8.7%	6.3%	15.1%	2.4%	4.0%	9.5%	1.6%	25.4%	28.6%
	北部地区（137件）	20.4%	13.1%	3.6%	8.0%	3.6%	16.8%	4.4%	10.2%	10.9%	4.4%	27.7%	27.7%
	東部地区（144件）	20.8%	11.1%	4.9%	6.9%	2.8%	13.2%	3.5%	6.3%	10.4%	3.5%	33.3%	25.7%

(5) 障がい福祉サービスの利用について

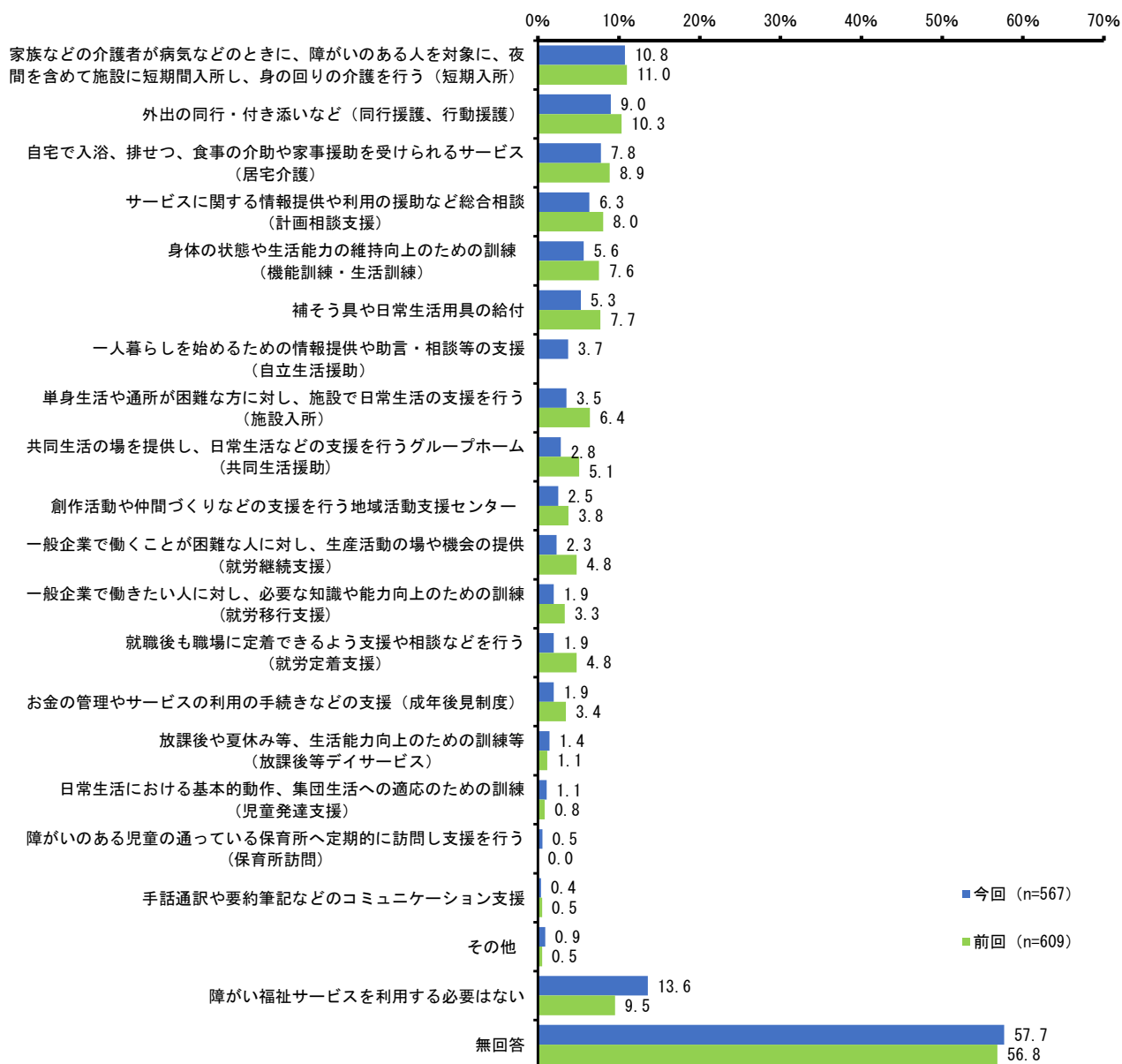
①障がい福祉サービスの利用状況・意向

問 15 あなたは次の障がい福祉サービスを利用していますか。また、今後3年以内に利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

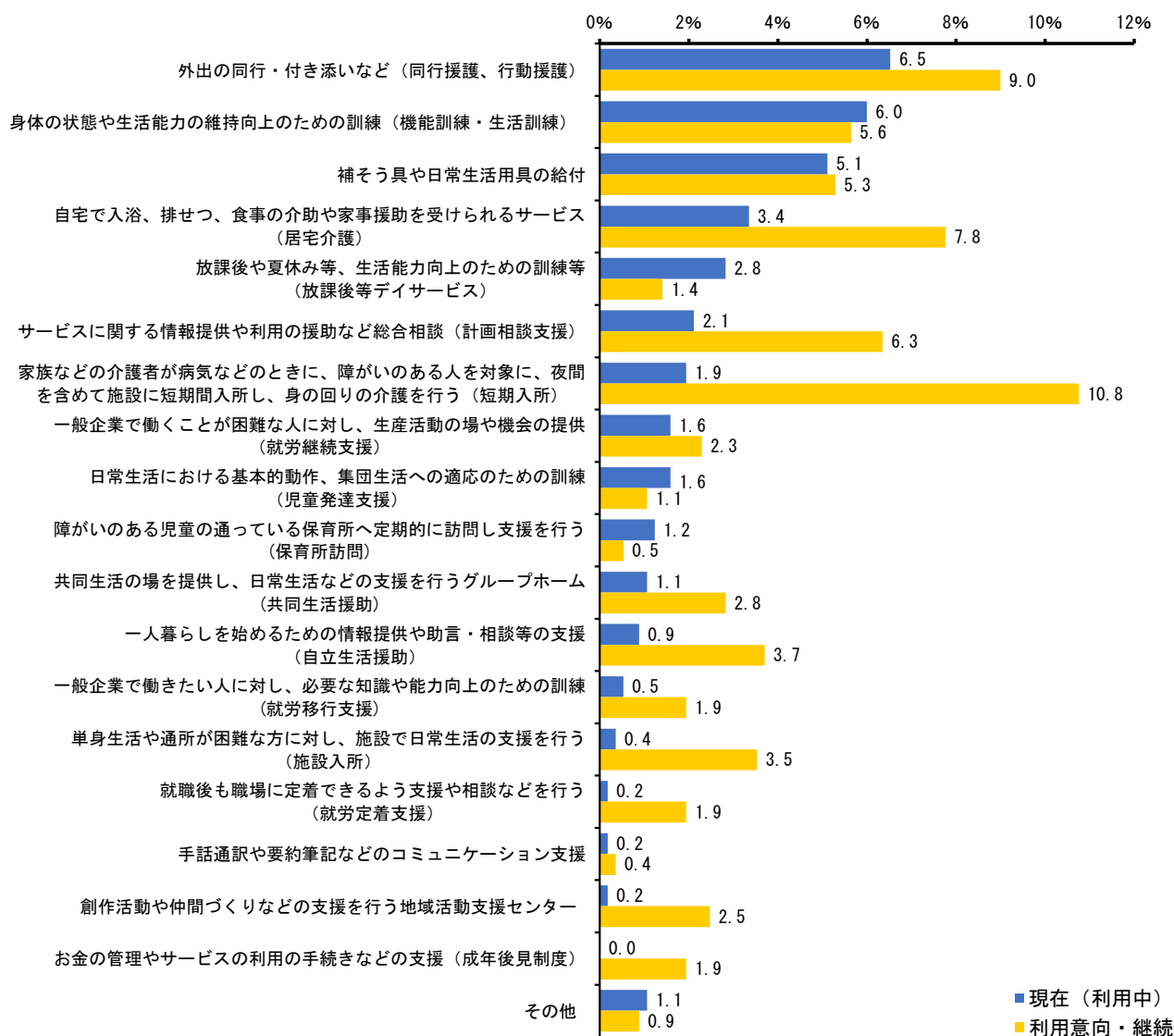
- ・利用しているサービスは、「障がい福祉サービスは利用していない」の割合が34.6%と最も高く、次いで「外出の同行・付き添いなど（同行援護、行動援護）」が6.5%、「身体の状態や生活能力の維持向上のための訓練（機能訓練・生活訓練）」が6.0%、「補そう具や日常生活用具の給付」が5.1%、「自宅で入浴、排せつ、食事の介助や家事援助を受けられるサービス（居宅介護）」が3.4%の順です。



- ・利用したいサービスは、「障がい福祉サービスを利用する必要はない」の割合が13.6%と最も高く、次いで「家族などの介護者が病気などのときに、障がいのある人を対象に、夜間を含めて施設に短期間入所し、身の回りの介護を行う（短期入所）」が10.8%、「外出の同行・付き添いなど（同行援護、行動援護）」が9.0%、「自宅で入浴、排せつ、食事の介助や家事援助を受けられるサービス（居宅介護）」が7.8%、「サービスに関する情報提供や利用の援助など総合相談（計画相談支援）」が6.3%の順です。



- ・現在利用しているサービスと利用意向があるサービスを比較すると、「家族などの介護者が病気などのときに、障がいのある人を対象に、夜間を含めて施設に短期間入所し、身の回りの介護を行う（短期入所）」が 8.9 ポイント増、「自宅で入浴、排せつ、食事の介助や家事援助を受けられるサービス（居宅介護）」が 4.4 ポイント増、「サービスに関する情報提供や利用の援助など総合相談（計画相談支援）」が 4.2 ポイント増となっています。

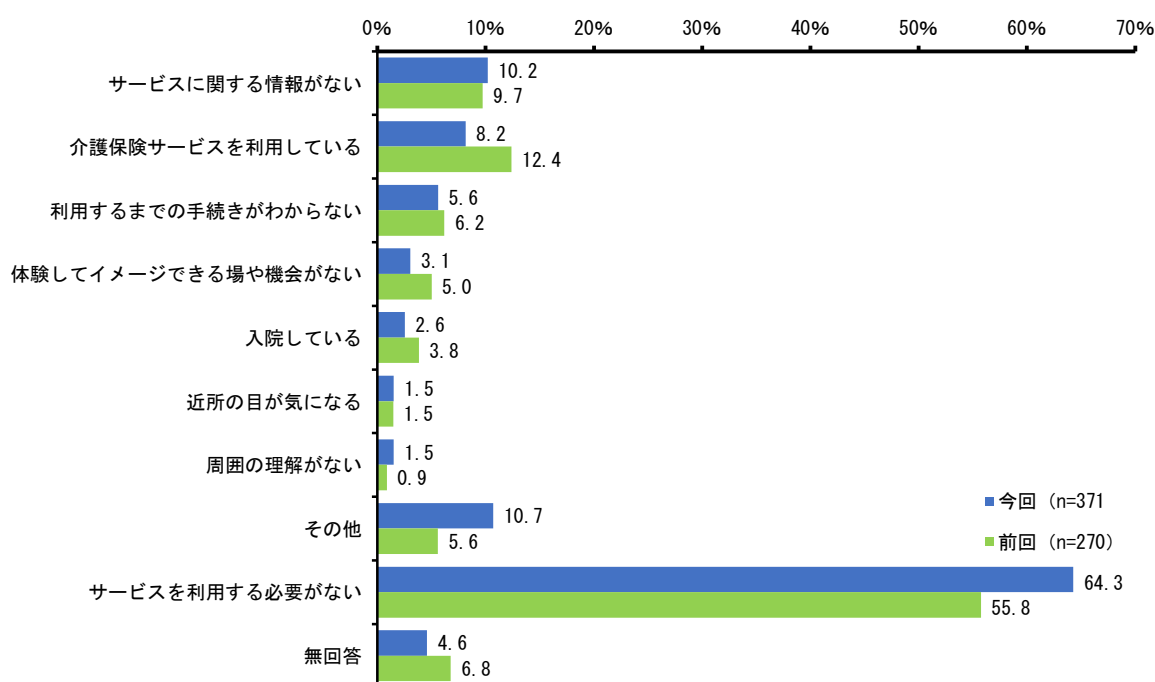


		現在：障がい福祉サービスの利用																					
		自宅での入浴、排せつ、食事の介助や家事援助を受けられるサービス（居宅介護）	外出の同行・付き添いなど（同行支援、行動支援）	身体の状態や生活能力の維持向上のための訓練（機能訓練・生活訓練）	一般企業で働きたい人に対する必要知識や能力向上のための訓練（就労移行支援）	一般企業で働くことが困難な人に対する生産活動の場や機会の提供（就労継続支援）	就職後も職場に定着できるような支援や相談などを行う（就労定着支援）	家族などの介護者など、障がいのある人を対象に、夜間を含めて施設に短期間入所し、身の回りの介護を行う（短期入所）	一人暮らしを始めるための情報提供や助言・相談等の支援（自立生活援助）	共同生活の場を提供し、日常生活などの支援を行うグループホーム（共同生活援助）	単身生活や通所が困難な方に対し、施設で日常生活の支援を行う（施設入所）	サービスに関する情報提供や利用の援助など（総合相談（計画相談支援）	お金の管理やサービスの利用の手続きなどの支援（成年後見制度）	手話通訳や要約筆記などのコミュニケーション支援	補そう具や日常生活用具の給付	創作活動や仲間づくりなどの支援を行う地域活動支援センター	日常生活における基本的動作、集団生活への適応のための訓練（児童発達支援）	放課後や夏休み等、生活能力向上のための訓練等（放課後等デイサービス）	障がいのある児童の通っている保育所に定期的に訪問し支援を行う（保育所訪問）	その他	障がい福祉サービスは利用していない	無回答	
全体（今回）		(567件)	3.4%	6.5%	6.0%	0.5%	1.6%	0.2%	1.9%	0.9%	1.1%	0.4%	2.1%	0.0%	0.2%	5.1%	0.2%	1.6%	2.8%	1.2%	1.1%	34.6%	44.3%
障がい種別	身体障がい	(453件)	3.1%	6.6%	6.2%	0.4%	1.5%	0.2%	1.8%	0.7%	1.1%	0.2%	1.5%	0.0%	0.2%	6.2%	0.0%	0.9%	0.7%	0.4%	1.3%	36.2%	45.3%
	知的障がい	(54件)	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	5.6%	1.9%	0.0%	3.7%	1.9%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	9.3%	24.1%	11.1%	0.0%	18.5%	35.2%
	精神障がい	(50件)	6.0%	6.0%	6.0%	2.0%	4.0%	2.0%	4.0%	4.0%	2.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	34.0%	38.0%
障がい種別 × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）	(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	65.0%	35.0%	0.0%	10.0%	15.0%
	身体障がい	18～64歳 (66件)	0.0%	0.0%	4.5%	3.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.5%	27.3%
	身体障がい	65歳以上 (375件)	3.7%	8.0%	6.4%	0.0%	0.3%	0.3%	2.1%	0.8%	0.8%	0.3%	1.3%	0.0%	0.3%	5.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	1.3%	34.9%	48.3%
	知的障がい	18～64歳 (25件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	24.0%	52.0%
	知的障がい	65歳以上 (9件)	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%
	精神障がい	18～64歳 (30件)	3.3%	0.0%	6.7%	3.3%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	36.7%
年齢 (4区分)	精神障がい	65歳以上 (18件)	11.1%	16.7%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	22.2%	38.9%
	18歳未満	(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	65.0%	35.0%	0.0%	10.0%	15.0%
	18～39歳	(22件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	36.4%	27.3%
	40～64歳	(95件)	2.1%	1.1%	5.3%	3.2%	5.3%	0.0%	1.1%	0.0%	3.2%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	5.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.2%	35.8%
		65歳以上 (412件)	3.9%	8.5%	6.8%	0.0%	0.2%	0.2%	1.9%	1.0%	0.7%	0.5%	1.7%	0.0%	0.2%	4.9%	0.0%	0.5%	0.2%	0.0%	1.2%	34.7%	47.6%
		今後：障がい福祉サービスの意向																					
全体（今回）		(567件)	7.8%	9.0%	5.6%	1.9%	2.3%	1.9%	10.8%	3.7%	2.8%	3.5%	6.3%	1.9%	0.4%	5.3%	2.5%	1.1%	1.4%	0.5%	0.9%	13.6%	57.7%
障がい種別	身体障がい	(453件)	8.4%	9.7%	5.5%	1.1%	1.3%	0.9%	11.5%	2.6%	1.5%	3.5%	6.2%	0.9%	0.2%	6.4%	1.5%	0.9%	0.4%	0.2%	1.1%	14.3%	58.5%
	知的障がい	(54件)	3.7%	7.4%	7.4%	5.6%	11.1%	7.4%	14.8%	7.4%	9.3%	3.7%	7.4%	9.3%	1.9%	3.7%	11.1%	3.7%	11.1%	3.7%	0.0%	3.7%	50.0%
	精神障がい	(50件)	10.0%	8.0%	8.0%	8.0%	10.0%	8.0%	10.0%	12.0%	8.0%	4.0%	12.0%	6.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%	44.0%
障がい種別 × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）	(20件)	5.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%	15.0%	15.0%	40.0%	15.0%	0.0%	5.0%	40.0%
	身体障がい	18～64歳 (66件)	4.5%	4.5%	1.5%	6.1%	7.6%	4.5%	4.5%	4.5%	1.5%	0.0%	9.1%	0.0%	1.5%	10.6%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.8%	47.0%
	身体障がい	65歳以上 (375件)	9.1%	10.7%	5.9%	0.3%	0.3%	0.3%	12.8%	2.4%	1.6%	4.3%	5.6%	1.1%	0.0%	4.8%	0.8%	0.5%	0.0%	0.0%	1.3%	12.0%	60.8%
	知的障がい	18～64歳 (25件)	4.0%	12.0%	8.0%	4.0%	12.0%	4.0%	24.0%	12.0%	16.0%	4.0%	12.0%	8.0%	4.0%	0.0%	16.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	48.0%
	知的障がい	65歳以上 (9件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	77.8%
	精神障がい	18～64歳 (30件)	10.0%	6.7%	10.0%	13.3%	16.7%	13.3%	13.3%	20.0%	10.0%	0.0%	16.7%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	40.0%
年齢 (4区分)	精神障がい	65歳以上 (18件)	11.1%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	11.1%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%
	18歳未満	(20件)	5.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%	15.0%	15.0%	40.0%	15.0%	0.0%	5.0%	40.0%
	18～39歳	(22件)	0.0%	13.6%	4.5%	13.6%	18.2%	4.5%	18.2%	22.7%	22.7%	4.5%	27.3%	13.6%	9.1%	9.1%	22.7%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	31.8%
	40～64歳	(95件)	5.3%	3.2%	4.2%	5.3%	6.3%	6.3%	5.3%	6.3%	2.1%	0.0%	7.4%	1.1%	0.0%	5.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.2%	52.6%
		65歳以上 (412件)	9.0%	10.7%	5.8%	0.2%	0.2%	0.2%	12.1%	2.2%	1.9%	4.6%	5.1%	1.2%	0.0%	4.6%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	1.2%	12.4%	60.4%

【問 15 で「20. 障がい福祉サービスは利用していない」とお答えの方】

問 15- 1 障がい福祉サービスを利用していない理由は何ですか。(○は主なもの 2 つまで)

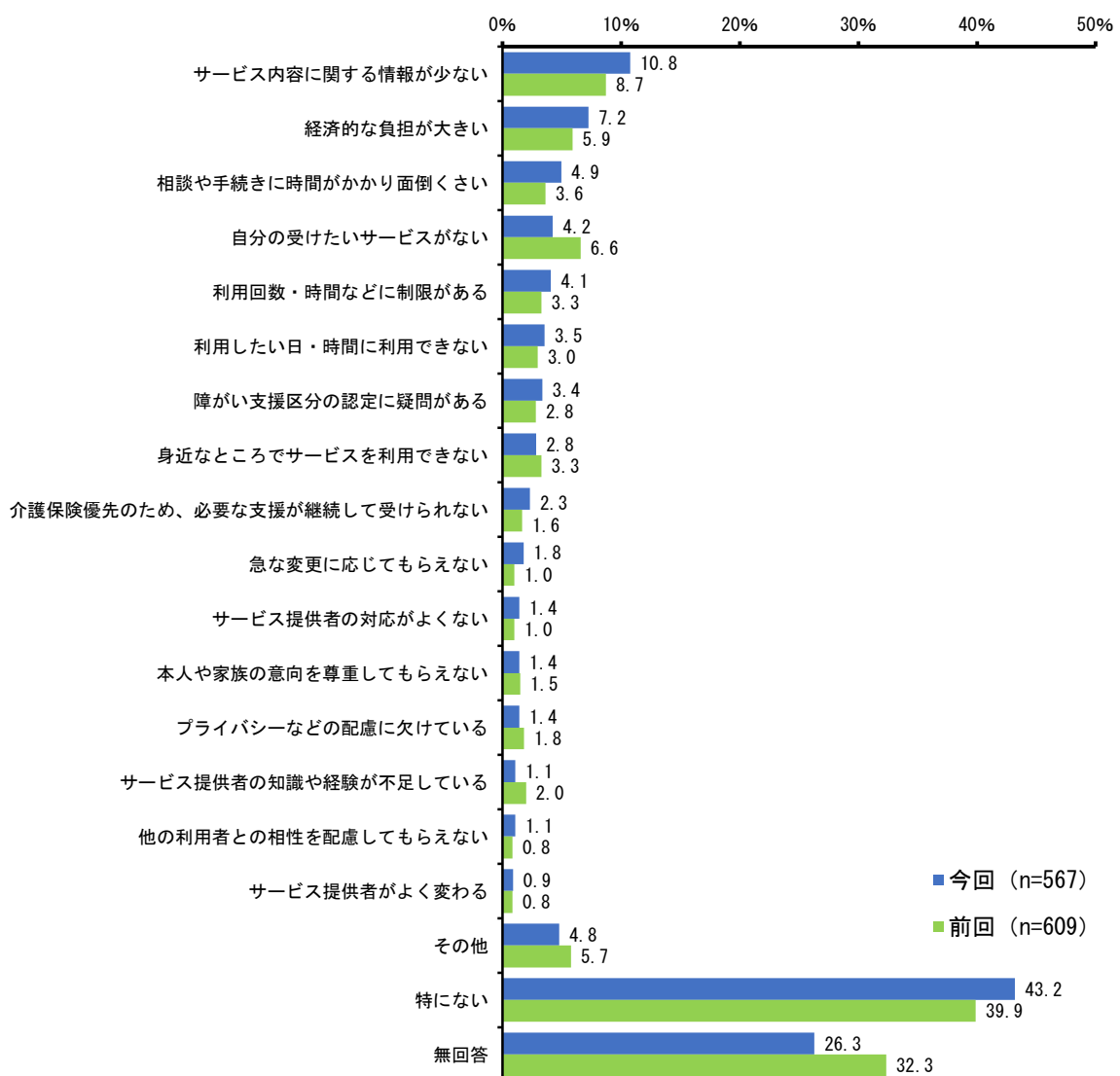
- ・「サービスを利用する必要がない」の割合が 64.3%と最も高く、次いで「サービスに関する情報がない」が 10.2%、「介護保険サービスを利用している」が 8.2%、「利用するまでの手続きがわからない」が 5.6%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「介護保険サービスを利用している」の割合が 4.2 ポイント低くなっています。
- ・「利用するまでの手続きがわからない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 4.9%、「知的障がい」が 20.0%、「精神障がい」が 11.8%です。



			利用する までの手 続きがわ からない	サービ スに関 する情 報があ い	体験して イメージ できる場 や機会が ない	近所の目 が気にな る	周囲の理 解がない	入院して いる	介護保険 サービス を利用し ている	その他	サービ スを利用 する 必要が ない	無回答	
全体（今回）			(196件)	5.6%	10.2%	3.1%	1.5%	1.5%	2.6%	8.2%	10.7%	64.3%	4.6%
障がい 種別	身体障がい	(164件)	4.9%	10.4%	3.0%	0.0%	0.6%	1.2%	7.9%	10.4%	66.5%	4.3%	
	知的障がい	(10件)	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	60.0%	0.0%	
	精神障がい	(17件)	11.8%	11.8%	5.9%	11.8%	11.8%	11.8%	5.9%	17.6%	52.9%	5.9%	
	障がい児（18歳未満）	(2件)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
障がい種別 × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳 (32件)	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	6.3%	81.3%	0.0%	
		65歳以上 (131件)	6.1%	9.9%	3.8%	0.0%	0.8%	1.5%	9.2%	11.5%	62.6%	5.3%	
	知的障がい	18～64歳 (6件)	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	0.0%	
		65歳以上 (2件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
	精神障がい	18～64歳 (12件)	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%	25.0%	58.3%	0.0%	
		65歳以上 (4件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	
年齢 （4区分）	18歳未満	(2件)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	
	18～39歳	(8件)	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	
	40～64歳	(42件)	2.4%	11.9%	2.4%	4.8%	2.4%	4.8%	2.4%	9.5%	76.2%	0.0%	
	65歳以上	(143件)	5.6%	9.8%	3.5%	0.0%	0.7%	2.1%	10.5%	10.5%	60.8%	6.3%	

問 16 障がい福祉サービスについて不満に思うことがありますか。(〇はいくつでも)

- ・「特にない」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「サービス内容に関する情報が少ない」が 10.8%、「経済的な負担が大きい」が 7.2%、「相談や手続きに時間がかかり面倒くさい」が 4.9%の順です。
- ・「サービス内容に関する情報が少ない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 10.6%、「知的障がい」が 14.8%、「精神障がい」が 12.0%です。
- ・「相談や手続きに時間がかかり面倒くさい」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 4.2%、「知的障がい」が 7.4%、「精神障がい」が 18.0%です。

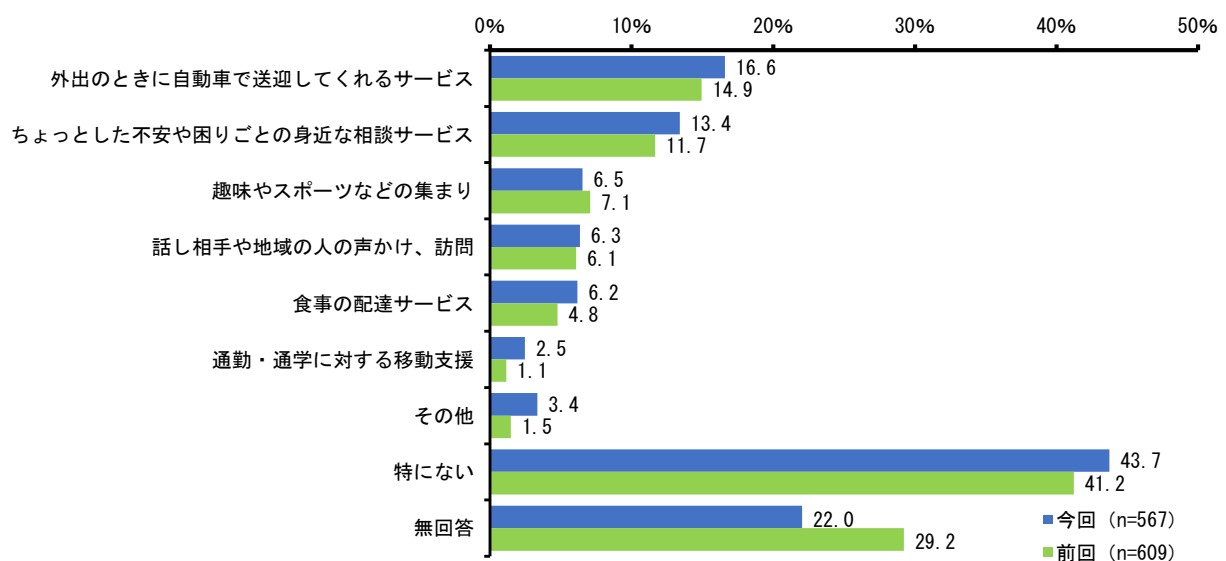


			自分の受 けたい サービス がない	身近なと ころで サービス を利用で きない	利用した い日・時 間に利用 できない	利用回 数・時間 などに制 限がある	経済的な 負担が大 きい	急な変更 に応じて もらえな い	サービス 提供者の 対応がよ くない	サービス 提供者が よく変わ る	サービス 提供者の 知識や経 験が不足 している	本人や家 族の意向 を尊重し てもらえ ない	
全体（今回）			(567件)	4.2%	2.8%	3.5%	4.1%	7.2%	1.8%	1.4%	0.9%	1.1%	1.4%
障がい 種別	身体障がい		(453件)	4.4%	2.0%	3.3%	3.5%	7.5%	1.8%	1.1%	0.7%	0.4%	1.1%
	知的障がい		(54件)	5.6%	5.6%	7.4%	3.7%	7.4%	3.7%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%
	精神障がい		(50件)	10.0%	8.0%	6.0%	8.0%	10.0%	2.0%	6.0%	2.0%	2.0%	4.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	5.0%	10.0%	10.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	身体 障がい	18～64歳	(66件)	1.5%	1.5%	3.0%	3.0%	6.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
		65歳以上	(375件)	4.8%	1.9%	3.5%	3.7%	7.7%	1.9%	1.3%	0.5%	0.5%	1.1%
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		65歳以上	(9件)	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	13.3%	10.0%	3.3%	6.7%	3.3%	0.0%	6.7%	3.3%	3.3%	0.0%
	65歳以上	(18件)	5.6%	5.6%	5.6%	0.0%	16.7%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件)	5.0%	10.0%	10.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳		(22件)	13.6%	13.6%	13.6%	9.1%	4.5%	4.5%	13.6%	9.1%	4.5%	9.1%
	40～64歳		(95件)	2.1%	2.1%	1.1%	2.1%	4.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	65歳以上		(412件)	4.4%	1.9%	3.4%	3.6%	7.8%	1.7%	1.2%	0.5%	0.7%	1.2%
性別	男性		(260件)	5.4%	2.3%	4.2%	4.2%	10.0%	1.5%	1.2%	0.8%	1.2%	0.8%
	女性		(296件)	3.4%	3.0%	3.0%	3.7%	4.7%	2.0%	1.4%	0.7%	0.7%	1.4%
地区	西部地区		(129件)	3.9%	3.1%	1.6%	3.1%	10.1%	2.3%	1.6%	2.3%	0.0%	2.3%
	南部地区		(126件)	2.4%	2.4%	4.8%	4.0%	7.1%	1.6%	1.6%	0.8%	0.8%	3.2%
	北部地区		(137件)	3.6%	2.9%	4.4%	5.1%	7.3%	2.9%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%
	東部地区		(144件)	7.6%	2.8%	4.2%	4.2%	5.6%	0.7%	2.1%	0.7%	1.4%	0.0%
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	2.5%	1.7%	4.2%	2.5%	3.4%	0.8%	1.7%	1.7%	0.0%	2.5%
	家族と暮らししている		(384件)	5.5%	2.6%	3.9%	4.4%	8.6%	1.8%	1.6%	0.8%	0.8%	1.0%
	GH・施設・病院、その他		(52件)	0.0%	3.8%	0.0%	1.9%	7.7%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%
				プライバシーなどの配慮に欠けている	他の利用者との相性を配慮してもらえない	サービス内容に関する情報が少ない	相談や手続きに時間がかかり面倒くさい	障がい支援区分の認定に疑問がある	介護保険優先のため、必要な支援が継続して受けられない	その他	特にない	無回答	
全体（今回）			(567件)	1.4%	1.1%	10.8%	4.9%	3.4%	2.3%	4.8%	43.2%	26.3%	
障がい 種別	身体障がい		(453件)	0.7%	0.4%	10.6%	4.2%	2.4%	2.0%	5.1%	43.3%	26.9%	
	知的障がい		(54件)	3.7%	3.7%	14.8%	7.4%	5.6%	3.7%	5.6%	40.7%	22.2%	
	精神障がい		(50件)	2.0%	2.0%	12.0%	18.0%	14.0%	8.0%	4.0%	32.0%	24.0%	
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	50.0%	15.0%	
	身体 障がい	18～64歳	(66件)	1.5%	0.0%	9.1%	1.5%	3.0%	1.5%	9.1%	62.1%	13.6%	
		65歳以上	(375件)	0.5%	0.5%	10.9%	4.8%	2.4%	2.1%	4.5%	40.5%	28.8%	
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	8.0%	4.0%	24.0%	4.0%	8.0%	4.0%	0.0%	40.0%	32.0%	
		65歳以上	(9件)	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	3.3%	3.3%	16.7%	20.0%	16.7%	3.3%	3.3%	36.7%	20.0%	
	65歳以上	(18件)	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%	5.6%	27.8%	33.3%		
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件)	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	50.0%	15.0%	
	18～39歳		(22件)	13.6%	13.6%	18.2%	13.6%	18.2%	0.0%	0.0%	36.4%	13.6%	
	40～64歳		(95件)	2.1%	0.0%	10.5%	4.2%	5.3%	2.1%	8.4%	54.7%	20.0%	
	65歳以上		(412件)	0.7%	0.5%	10.4%	4.6%	2.4%	2.7%	4.1%	41.5%	28.4%	
性別	男性		(260件)	0.0%	0.4%	10.0%	5.8%	4.2%	1.2%	5.8%	41.9%	24.6%	
	女性		(296件)	2.0%	1.4%	11.1%	4.4%	2.7%	3.4%	4.1%	45.3%	27.4%	
地区	西部地区		(129件)	2.3%	1.6%	8.5%	6.2%	2.3%	3.1%	7.0%	41.9%	24.0%	
	南部地区		(126件)	0.8%	0.8%	9.5%	3.2%	3.2%	3.2%	2.4%	41.3%	31.7%	
	北部地区		(137件)	0.7%	0.0%	13.9%	4.4%	3.6%	2.9%	5.1%	42.3%	26.3%	
	東部地区		(144件)	0.7%	1.4%	9.0%	4.2%	3.5%	0.7%	4.2%	48.6%	22.2%	
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	0.8%	0.8%	7.6%	1.7%	2.5%	1.7%	5.0%	44.5%	31.1%	
	家族と暮らししている		(384件)	1.8%	1.3%	12.2%	6.0%	3.6%	2.1%	4.4%	43.5%	24.0%	
	GH・施設・病院、その他		(52件)	0.0%	0.0%	5.8%	5.8%	3.8%	5.8%	5.8%	42.3%	30.8%	

②必要な制度やサービスについて

問 17 あなたらしく生活するために、問 15 の制度やサービス以外に必要な支援はありますか。(〇はいくつでも)

- ・「特にない」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「外出のときに自動車で送迎してくれるサービス」が 16.6%、「ちょっとした不安や困りごとの身近な相談サービス」が 13.4%、「趣味やスポーツなどの集まり」が 6.5%、「話し相手や地域の人との声かけ、訪問」が 6.3%の順です。
- ・「外出のときに自動車で送迎してくれるサービス」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 17.2%、「知的障がい」が 11.1%、「精神障がい」が 24.0%です。



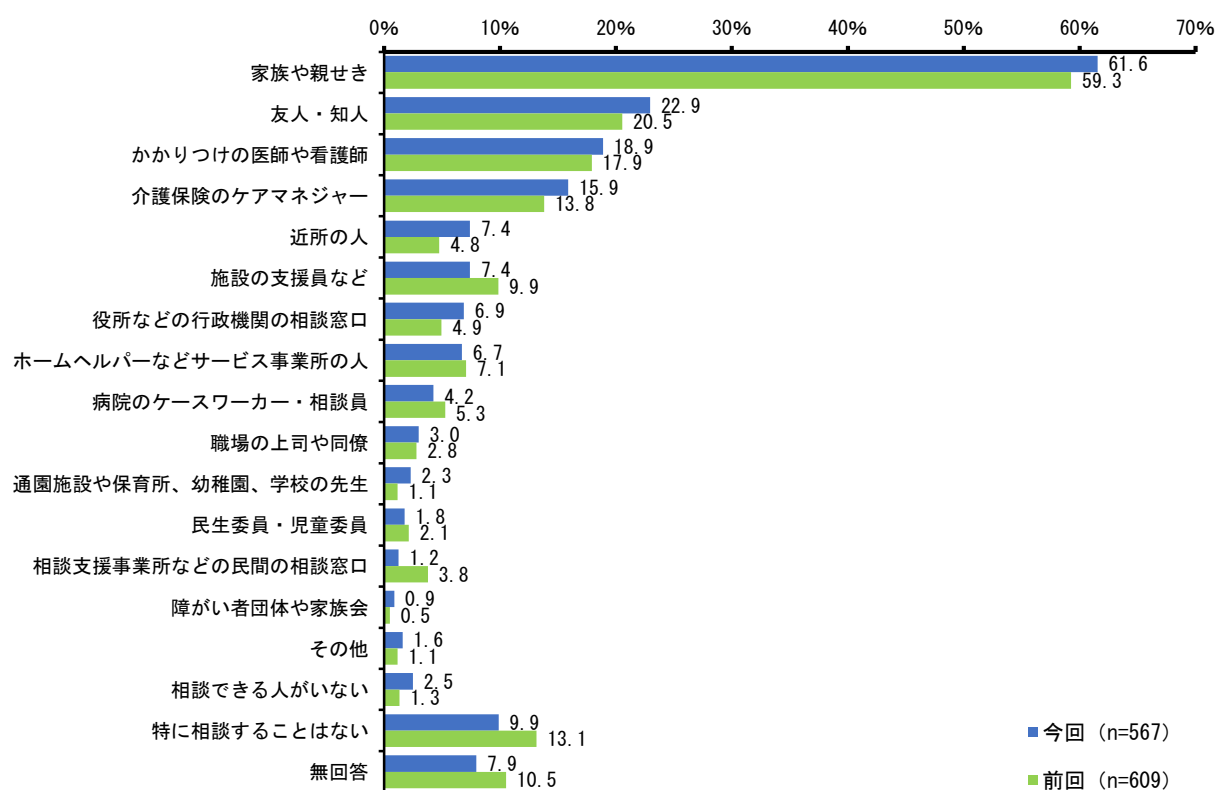
			話し相手 や地域の 人の声か け、訪問	ちょっと した不安 や困りご との身近 な相談サ ービス	趣味やス ポーツな どの集ま り	食事の配 達サービ ス	外出のと きに自動 車で送迎 してくれる サービ ス	通勤・通 学に対す る移動支 援	その他	特にない	無回答	
全体（今回）			(567件)	6.3%	13.4%	6.5%	6.2%	16.6%	2.5%	3.4%	43.7%	22.0%
障がい 種別	身体障がい		(453件)	4.6%	11.3%	4.6%	5.7%	17.2%	0.9%	3.3%	46.8%	22.7%
	知的障がい		(54件)	11.1%	24.1%	16.7%	9.3%	11.1%	20.4%	3.7%	35.2%	11.1%
	精神障がい		(50件)	14.0%	34.0%	18.0%	10.0%	24.0%	2.0%	10.0%	20.0%	14.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	10.0%	20.0%	10.0%	5.0%	10.0%	45.0%	5.0%	35.0%	10.0%
	身体 障がい	18～64歳	(66件)	3.0%	10.6%	7.6%	3.0%	6.1%	0.0%	4.5%	65.2%	13.6%
		65歳以上	(375件)	4.8%	11.5%	4.3%	6.4%	19.2%	0.3%	3.2%	44.3%	23.7%
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	12.0%	24.0%	20.0%	8.0%	4.0%	8.0%	0.0%	36.0%	20.0%
		65歳以上	(9件)	0.0%	22.2%	11.1%	22.2%	33.3%	0.0%	11.1%	33.3%	0.0%
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	20.0%	50.0%	30.0%	6.7%	23.3%	0.0%	6.7%	20.0%	3.3%
65歳以上		(18件)	5.6%	11.1%	0.0%	16.7%	27.8%	0.0%	16.7%	22.2%	27.8%	
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件)	10.0%	20.0%	10.0%	5.0%	10.0%	45.0%	5.0%	35.0%	10.0%
	18～39歳		(22件)	9.1%	40.9%	40.9%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	27.3%	13.6%
	40～64歳		(95件)	8.4%	15.8%	7.4%	5.3%	9.5%	1.1%	6.3%	52.6%	14.7%
	65歳以上		(412件)	5.3%	11.4%	4.4%	7.0%	19.2%	0.2%	2.9%	43.9%	23.5%
性別	男性		(260件)	6.2%	13.8%	6.5%	6.9%	15.4%	2.7%	5.0%	44.6%	20.8%
	女性		(296件)	6.4%	13.5%	6.1%	5.7%	17.2%	2.4%	2.0%	43.6%	22.6%
地区	西部地区		(129件)	7.0%	13.2%	6.2%	7.0%	13.2%	0.0%	5.4%	41.9%	24.8%
	南部地区		(126件)	2.4%	11.9%	1.6%	3.2%	12.7%	1.6%	4.0%	46.0%	27.8%
	北部地区		(137件)	6.6%	16.1%	5.8%	6.6%	20.4%	2.2%	1.5%	40.9%	20.4%
	東部地区		(144件)	9.0%	13.9%	11.8%	6.9%	20.1%	4.2%	2.8%	45.8%	15.3%
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	6.7%	16.0%	4.2%	5.9%	21.8%	0.0%	3.4%	42.0%	18.5%
	家族と暮らししている		(384件)	7.0%	14.1%	7.8%	7.0%	15.6%	3.4%	3.1%	45.1%	20.3%
	GH・施設・病院、その他		(52件)	0.0%	3.8%	3.8%	1.9%	13.5%	1.9%	5.8%	42.3%	34.6%

(6) 相談や情報について

①相談について

問 18 困っていることや悩み、サービスのことなどを相談するのは誰、あるいはどこですか。(〇はいくつでも)

- ・「家族や親せき」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「友人・知人」が 22.9%、「かかりつけの医師や看護師」が 18.9%、「介護保険のケアマネジャー」が 15.9%、「特に相談することはない」が 9.9%の順です。
- ・「施設の支援員など」の割合は全体では7.4%で、障がい種別にみると「身体障がい」が5.3%、「知的障がい」が 22.2%、「精神障がい」が 18.0%です。
- ・「近所の人」の割合は全体では7.4%で、地区別にみると、「西部地区」が5.4%、「南部地区」が 7.1%、「北部地区」が 8.0%、「東部地区」が 9.0%です。暮らし方別にみると「一人で暮らしている」が 12.6%、「家族と暮らしている」が 6.5%、「GH・施設・病院、その他」が 0.0%です。

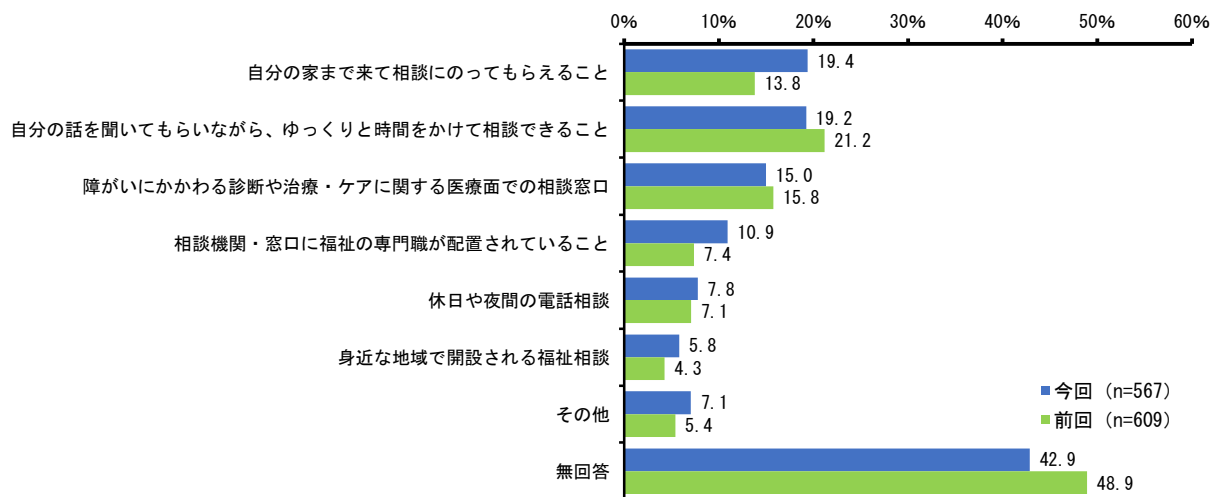


			家族や親 せき	友人・知 人	近所の人	職場の上 司や同僚	施設の支 援員など	ホームヘル パーなどサ ービス事業 所の人	障がい者 団体や家 族会	かかりつ けの医師 や看護師	病院の ケースワ ーカー・相 談員	
全体（今回）			(567件)	61.6%	22.9%	7.4%	3.0%	7.4%	6.7%	0.9%	18.9%	4.2%
障がい 種別	身体障がい		(453件)	60.5%	22.7%	8.2%	2.0%	5.3%	6.4%	0.7%	17.7%	2.9%
	知的障がい		(54件)	68.5%	27.8%	1.9%	7.4%	22.2%	1.9%	1.9%	25.9%	3.7%
	精神障がい		(50件)	58.0%	22.0%	8.0%	6.0%	18.0%	12.0%	2.0%	42.0%	20.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	60.0%	30.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	45.0%	0.0%
	身体 障がい	18～64歳	(66件)	53.0%	33.3%	6.1%	6.1%	7.6%	1.5%	0.0%	24.2%	3.0%
		65歳以上	(375件)	62.7%	21.1%	8.8%	1.1%	5.1%	7.5%	0.8%	16.0%	2.9%
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	72.0%	24.0%	4.0%	12.0%	28.0%	0.0%	4.0%	24.0%	4.0%
		65歳以上	(9件)	77.8%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	66.7%	26.7%	3.3%	6.7%	20.0%	3.3%	3.3%	43.3%	16.7%
65歳以上		(18件)	44.4%	16.7%	16.7%	5.6%	16.7%	27.8%	0.0%	38.9%	27.8%	
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件)	60.0%	30.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	45.0%	0.0%
	18～39歳		(22件)	77.3%	36.4%	4.5%	13.6%	27.3%	4.5%	0.0%	40.9%	0.0%
	40～64歳		(95件)	54.7%	29.5%	4.2%	7.4%	9.5%	1.1%	2.1%	23.2%	8.4%
	65歳以上		(412件)	62.9%	20.4%	8.5%	1.5%	5.6%	8.3%	0.7%	15.5%	3.9%
性別	男性		(260件)	55.0%	16.5%	5.8%	3.8%	7.7%	6.2%	0.8%	21.5%	5.8%
	女性		(296件)	67.2%	28.7%	8.1%	2.4%	7.1%	6.8%	1.0%	16.9%	3.0%
地区	西部地区		(129件)	57.4%	24.8%	5.4%	2.3%	8.5%	8.5%	1.6%	16.3%	3.9%
	南部地区		(126件)	56.3%	18.3%	7.1%	3.2%	5.6%	4.0%	0.0%	21.4%	4.0%
	北部地区		(137件)	60.6%	24.1%	8.0%	4.4%	7.3%	7.3%	1.5%	24.1%	7.3%
	東部地区		(144件)	69.4%	27.1%	9.0%	2.8%	5.6%	6.3%	0.0%	14.6%	1.4%
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	54.6%	36.1%	12.6%	4.2%	5.0%	8.4%	0.8%	14.3%	0.8%
	家族と暮らしている		(384件)	66.1%	21.4%	6.5%	2.6%	5.5%	3.4%	1.0%	20.3%	2.6%
	G H・施設・病院、その他		(52件)	44.2%	7.7%	0.0%	3.8%	26.9%	25.0%	0.0%	17.3%	25.0%
			民生委 員・児童 委員	通園施設 や保育 所、幼稚 園、学校 の先生	相談支援 事業所な どの民間 の相談窓 口	役所など の行政機 関の相談 窓口	その他	相談でき る人がい ない	特に相談 すること はない	無回答		
全体（今回）			(567件)	1.8%	2.3%	1.2%	6.9%	1.6%	2.5%	9.9%	7.9%	
障がい 種別	身体障がい		(453件)	2.2%	0.7%	0.7%	6.8%	1.3%	2.6%	10.8%	8.2%	
	知的障がい		(54件)	0.0%	20.4%	5.6%	11.1%	7.4%	0.0%	3.7%	3.7%	
	精神障がい		(50件)	0.0%	0.0%	4.0%	8.0%	4.0%	2.0%	2.0%	8.0%	
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	0.0%	60.0%	10.0%	25.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	
	身体 障がい	18～64歳	(66件)	4.5%	0.0%	1.5%	7.6%	1.5%	3.0%	18.2%	4.5%	
		65歳以上	(375件)	1.9%	0.0%	0.0%	6.7%	1.3%	2.7%	9.6%	8.0%	
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	0.0%	4.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%	4.0%	
		65歳以上	(9件)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	0.0%	0.0%	3.3%	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%	
65歳以上		(18件)	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%	5.6%	0.0%	5.6%	11.1%		
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件)	0.0%	60.0%	10.0%	25.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	
	18～39歳		(22件)	0.0%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	
	40～64歳		(95件)	3.2%	1.1%	1.1%	8.4%	1.1%	3.2%	14.7%	6.3%	
	65歳以上		(412件)	1.7%	0.0%	0.2%	6.3%	1.2%	2.4%	9.5%	8.0%	
性別	男性		(260件)	3.5%	3.8%	1.5%	9.2%	3.1%	2.7%	12.7%	7.7%	
	女性		(296件)	0.3%	1.0%	1.0%	5.1%	0.3%	2.0%	7.4%	8.1%	
地区	西部地区		(129件)	2.3%	1.6%	1.6%	6.2%	1.6%	5.4%	10.9%	8.5%	
	南部地区		(126件)	0.8%	1.6%	2.4%	7.1%	3.2%	1.6%	10.3%	11.9%	
	北部地区		(137件)	1.5%	0.7%	1.5%	8.8%	2.2%	1.5%	6.6%	8.0%	
	東部地区		(144件)	2.1%	4.9%	0.0%	6.3%	0.0%	2.1%	10.4%	4.2%	
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	0.8%	0.0%	0.8%	7.6%	1.7%	5.0%	6.7%	12.6%	
	家族と暮らしている		(384件)	2.3%	3.1%	1.3%	7.0%	1.0%	2.1%	11.5%	5.5%	
	G H・施設・病院、その他		(52件)	0.0%	1.9%	1.9%	5.8%	3.8%	0.0%	3.8%	15.4%	

問 19 相談支援体制について、どのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

- ・「自分の家まで来て相談にのってもらえること」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること」が 19.2%、「障がいにかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談窓口」が 15.0%、「相談機関・窓口に福祉の専門職が配置されていること」が 10.9%、「休日や夜間の電話相談」が 7.8%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「自分の家まで来て相談にのってもらえること」の割合が 5.6 ポイント高くなっています。

「自分の家まで来て相談にのってもらえること」の割合を障がい種別・年齢別にみると、「障がい児」が 25.0%、「身体障がい者（18～64 歳）」が 19.7%、「身体障がい者（65 歳以上）」が 20.0%、「知的障がい者（18～64 歳）」が 20.0%、「知的障がい者（65 歳以上）」が 22.2%、「精神障がい者（18～64 歳）」が 10.0%、「精神障がい者（65 歳以上）」が 22.2%です。

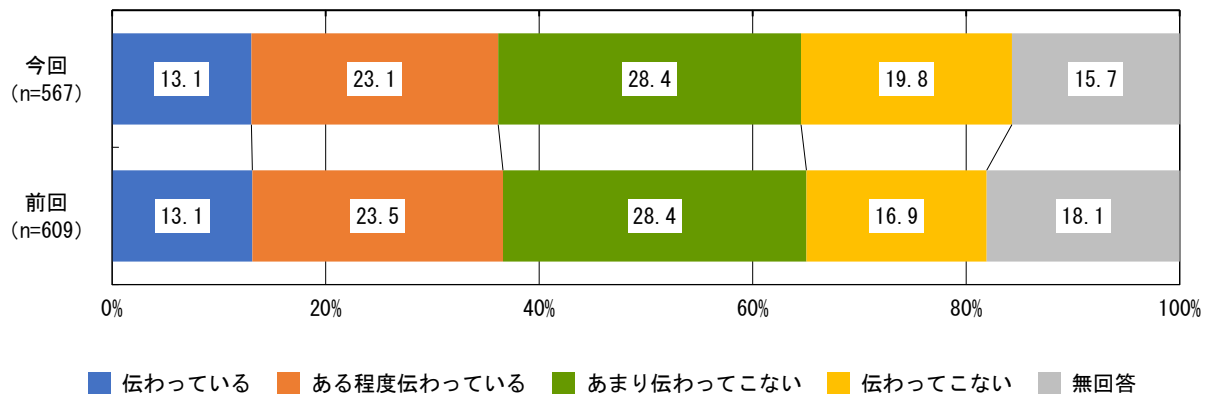


		休日や夜間の電話相談	自分の家まで来て相談にのってもらえること	身近な地域で開設される福祉相談	相談機関・窓口に福祉の専門職が配置されていること	自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること	障がいにかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談窓口	その他	無回答
全体（今回）（567件）		7.8%	19.4%	5.8%	10.9%	19.2%	15.0%	7.1%	42.9%
障がい種別	身体障がい（453件）	6.2%	19.4%	4.4%	11.0%	16.1%	14.1%	7.5%	45.7%
	知的障がい（54件）	11.1%	22.2%	7.4%	13.0%	33.3%	18.5%	7.4%	31.5%
	精神障がい（50件）	14.0%	16.0%	18.0%	16.0%	28.0%	30.0%	10.0%	26.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（20件）	10.0%	25.0%	10.0%	10.0%	15.0%	20.0%	0.0%	35.0%
	身体障がい 18～64歳（66件）	3.0%	19.7%	4.5%	19.7%	19.7%	25.8%	9.1%	27.3%
	身体障がい 65歳以上（375件）	6.9%	20.0%	4.5%	9.9%	15.7%	11.5%	7.2%	48.5%
	知的障がい 18～64歳（25件）	12.0%	20.0%	8.0%	8.0%	48.0%	12.0%	8.0%	28.0%
	知的障がい 65歳以上（9件）	0.0%	22.2%	0.0%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	44.4%
	精神障がい 18～64歳（30件）	20.0%	10.0%	20.0%	13.3%	36.7%	26.7%	6.7%	23.3%
年齢（4区分）	精神障がい 65歳以上（18件）	0.0%	22.2%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	27.8%
	18歳未満（20件）	10.0%	25.0%	10.0%	10.0%	15.0%	20.0%	0.0%	35.0%
	18～39歳（22件）	22.7%	18.2%	13.6%	13.6%	50.0%	9.1%	4.5%	13.6%
	40～64歳（95件）	5.3%	16.8%	8.4%	15.8%	27.4%	25.3%	8.4%	29.5%
	65歳以上（412件）	7.0%	20.4%	4.9%	10.0%	16.0%	12.4%	7.0%	47.6%

②情報について

問 20 福祉サービス等に関する情報は、伝わっていますか。(〇は1つ)

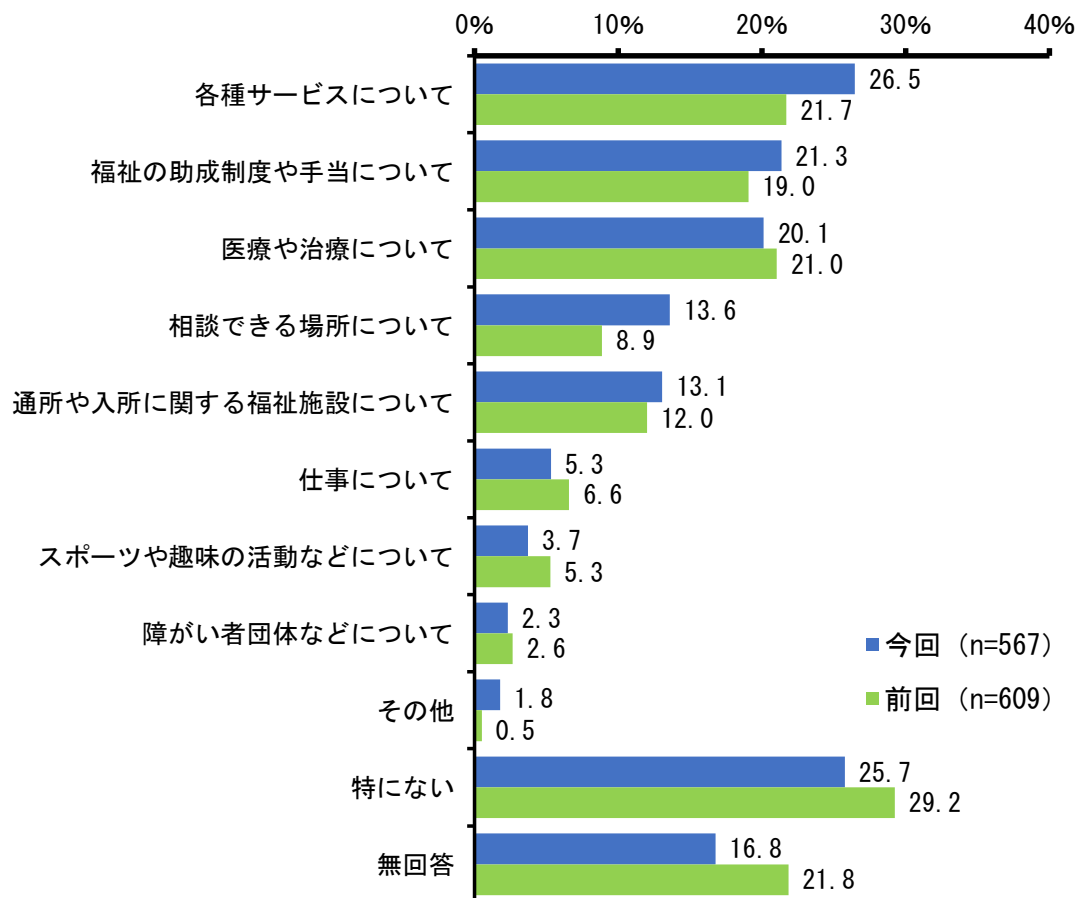
- ・「伝わっている」が13.1%、「ある程度伝わっている」が23.1%で、合わせた割合は36.2%です。一方、「あまり伝わってこない」が28.4%、「伝わってこない」が19.8%で、合わせた割合は48.2%となっています。
- ・「伝わってこない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が19.9%、「知的障がい」が24.1%、「精神障がい」が14.0%です。



			伝わっている	ある程度伝わっている	あまり伝わってこない	伝わってこない	無回答
全体（今回）（567件）			13.1%	23.1%	28.4%	19.8%	15.7%
障がい種別	身体障がい	（453件）	13.0%	21.9%	29.6%	19.9%	15.7%
	知的障がい	（54件）	16.7%	22.2%	25.9%	24.1%	11.1%
	精神障がい	（50件）	12.0%	24.0%	36.0%	14.0%	14.0%
	障がい児（18歳未満）	（20件）	15.0%	30.0%	25.0%	25.0%	5.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	9.1%	12.1%	43.9%	28.8%	6.1%
	身体障がい	65歳以上（375件）	13.9%	24.0%	27.5%	17.9%	16.8%
	知的障がい	18～64歳（25件）	12.0%	12.0%	28.0%	32.0%	16.0%
	知的障がい	65歳以上（9件）	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%
	精神障がい	18～64歳（30件）	10.0%	30.0%	43.3%	10.0%	6.7%
	精神障がい	65歳以上（18件）	11.1%	16.7%	27.8%	16.7%	27.8%
年齢（4区分）	18歳未満	（20件）	15.0%	30.0%	25.0%	25.0%	5.0%
	18～39歳	（22件）	4.5%	27.3%	36.4%	22.7%	9.1%
	40～64歳	（95件）	11.6%	15.8%	35.8%	26.3%	10.5%
	65歳以上	（412件）	13.8%	24.0%	26.9%	17.7%	17.5%
性別	男性	（260件）	12.3%	26.2%	25.0%	23.1%	13.5%
	女性	（296件）	13.5%	20.3%	31.8%	16.9%	17.6%
地区	西部地区	（129件）	12.4%	27.1%	31.0%	16.3%	13.2%
	南部地区	（126件）	15.1%	21.4%	26.2%	19.0%	18.3%
	北部地区	（137件）	11.7%	19.0%	27.0%	21.2%	21.2%
	東部地区	（144件）	12.5%	25.7%	29.2%	21.5%	11.1%
暮らし方（家族構成）	一人暮らし	（119件）	16.8%	19.3%	31.1%	17.6%	15.1%
	家族と暮らしている	（384件）	11.5%	24.0%	28.9%	21.6%	14.1%
	GH・施設・病院、その他	（52件）	13.5%	25.0%	21.2%	11.5%	28.8%

問 21 あなたに必要な情報はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

- ・「各種サービスについて」の割合が26.5%と最も高く、次いで「福祉の助成制度や手当について」が21.3%、「医療や治療について」が20.1%、「相談できる場所について」が13.6%の順です。一方、「特にない」が25.7%となっています。
- ・前回調査と比較すると、「各種サービスについて」の割合が4.8ポイント高くなっています。
- ・「医療や治療について」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が19.2%、「知的障がい」が11.1%、「精神障がい」が34.0%です。



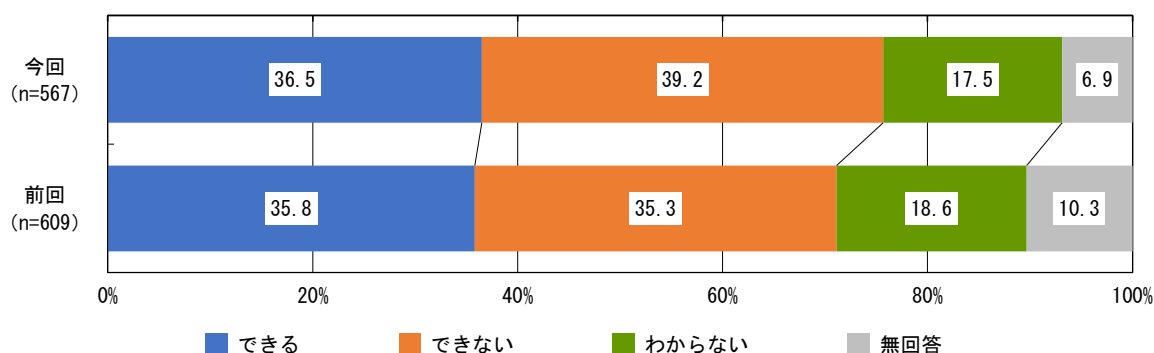
			各種サービスについて	通所や入所に関する福祉施設について	医療や治療について	福祉の助成制度や手当について	相談できる場所について	仕事について	スポーツや趣味の活動などについて	障がい者団体などについて	その他	特にない	無回答	
全体（今回）			(567件)	26.5%	13.1%	20.1%	21.3%	13.6%	5.3%	3.7%	2.3%	1.8%	25.7%	16.8%
障がい種別	身体障がい		(453件)	26.9%	13.0%	19.2%	22.5%	12.4%	3.3%	2.4%	1.5%	2.0%	27.6%	16.6%
	知的障がい		(54件)	25.9%	27.8%	11.1%	24.1%	20.4%	13.0%	18.5%	7.4%	1.9%	18.5%	7.4%
	精神障がい		(50件)	28.0%	10.0%	34.0%	16.0%	24.0%	26.0%	6.0%	8.0%	4.0%	10.0%	14.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件)	30.0%	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%	10.0%	15.0%	10.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	身体障がい	18～64歳	(66件)	37.9%	9.1%	30.3%	39.4%	15.2%	13.6%	3.0%	1.5%	1.5%	24.2%	3.0%
		65歳以上	(375件)	25.1%	13.3%	17.3%	18.9%	12.0%	1.3%	2.4%	1.3%	2.1%	28.8%	18.4%
	知的障がい	18～64歳	(25件)	20.0%	28.0%	8.0%	12.0%	20.0%	20.0%	20.0%	4.0%	0.0%	20.0%	8.0%
		65歳以上	(9件)	44.4%	22.2%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%
	精神障がい	18～64歳	(30件)	26.7%	10.0%	30.0%	23.3%	33.3%	40.0%	10.0%	10.0%	3.3%	10.0%	6.7%
		65歳以上	(18件)	27.8%	11.1%	44.4%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%	22.2%
地区	西部地区		(129件)	31.0%	10.1%	21.7%	21.7%	12.4%	3.9%	3.1%	3.1%	3.1%	26.4%	16.3%
	南部地区		(126件)	20.6%	13.5%	14.3%	19.0%	12.7%	5.6%	1.6%	3.2%	2.4%	29.4%	20.6%
	北部地区		(137件)	27.0%	13.9%	24.8%	21.2%	16.1%	7.3%	4.4%	1.5%	0.7%	21.2%	16.8%
	東部地区		(144件)	29.2%	14.6%	19.4%	24.3%	12.5%	4.9%	6.3%	0.7%	1.4%	26.4%	12.5%
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件)	28.6%	16.0%	18.5%	16.8%	10.1%	1.7%	1.7%	0.0%	1.7%	25.2%	21.0%
	家族と暮らししている		(384件)	27.6%	12.8%	20.6%	24.0%	15.6%	6.3%	4.7%	2.9%	1.0%	25.8%	14.3%
	GH・施設・病院、その他		(52件)	13.5%	9.6%	21.2%	13.5%	5.8%	5.8%	1.9%	1.9%	5.8%	30.8%	23.1%

(7) 災害時の避難や感染症について

①災害時の避難について

問 22 地震等の災害が起きたとき、一人で避難できますか。(○は1つ)

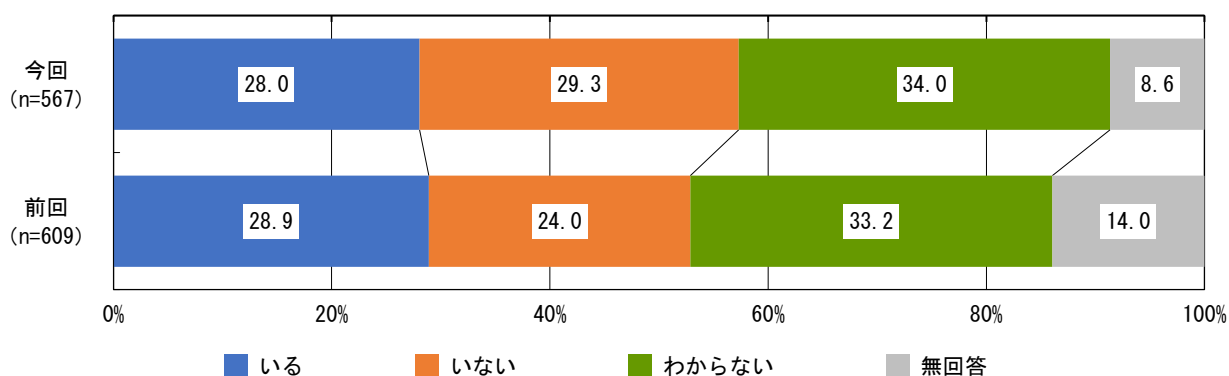
- ・「できない」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「できる」が 36.5%、「わからない」が 17.5%です。
- ・前回調査と比較すると、「できない」の割合が 3.8 ポイント高くなっています。
- ・「できない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 38.0%、「知的障がい」が 48.1%、「精神障がい」が 32.0%です。



				できる	できない	わからない	無回答	
		全体（今回）	(567件)	36.5%	39.2%	17.5%	6.9%	
障がい種別	身体障がい		(453件)	37.3%	38.0%	17.2%	7.5%	
	知的障がい		(54件)	35.2%	48.1%	16.7%	0.0%	
	精神障がい		(50件)	42.0%	32.0%	26.0%	0.0%	
	障がい児（18歳未満）		(20件)	15.0%	75.0%	10.0%	0.0%	
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体障がい	18～64歳	(66件)	62.1%	15.2%	21.2%	1.5%	
		65歳以上	(375件)	33.3%	41.9%	17.1%	7.7%	
	知的障がい	18～64歳	(25件)	44.0%	32.0%	24.0%	0.0%	
		65歳以上	(9件)	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	
	精神障がい	18～64歳	(30件)	60.0%	26.7%	13.3%	0.0%	
		65歳以上	(18件)	16.7%	44.4%	38.9%	0.0%	
	年齢 （4区分）	18歳未満		(20件)	15.0%	75.0%	10.0%	0.0%
		18～39歳		(22件)	22.7%	31.8%	45.5%	0.0%
40～64歳		(95件)	62.1%	18.9%	15.8%	3.2%		
65歳以上		(412件)	32.5%	43.0%	17.0%	7.5%		
性別	男性		(260件)	44.6%	34.2%	14.6%	6.5%	
	女性		(296件)	29.7%	43.2%	19.9%	7.1%	
地区	西部地区		(129件)	36.4%	37.2%	18.6%	7.8%	
	南部地区		(126件)	34.9%	34.9%	21.4%	8.7%	
	北部地区		(137件)	38.7%	42.3%	13.1%	5.8%	
	東部地区		(144件)	41.0%	38.2%	15.3%	5.6%	
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし		(119件)	42.9%	25.2%	21.8%	10.1%	
	家族と暮らしている		(384件)	38.0%	39.3%	17.4%	5.2%	
	GH・施設・病院、その他		(52件)	11.5%	71.2%	7.7%	9.6%	
医療ケア	受けている		(209件)	34.0%	44.0%	16.3%	5.7%	
	受けていない		(265件)	40.0%	34.3%	19.6%	6.0%	
支援区分 認定	受けている		(63件)	25.4%	46.0%	22.2%	6.3%	
	受けていない		(273件)	42.9%	34.4%	19.0%	3.7%	

問 23 一人暮らしや家族が留守のときに災害が起きた場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(○は1つ)

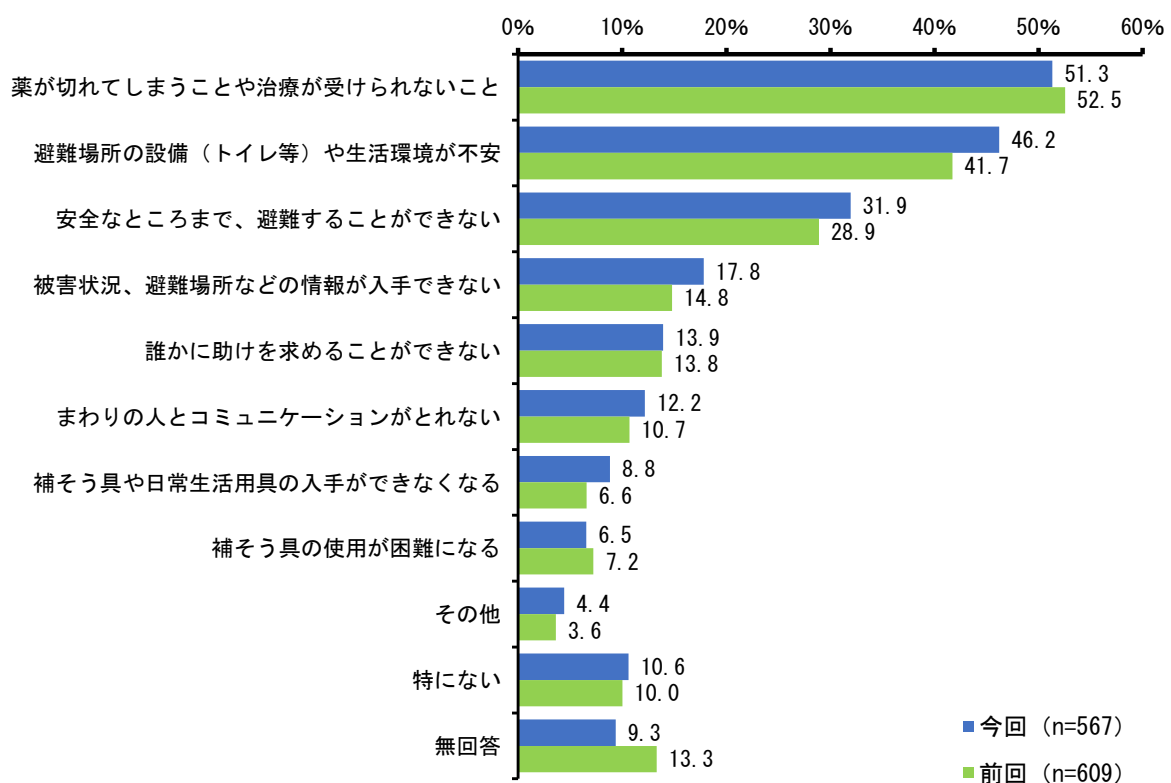
- ・「わからない」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「いない」が 29.3%、「いる」が 28.0%です。
- ・前回調査と比較すると、「いない」の割合が 5.3 ポイント高くなっています。
- ・「いない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 27.8%、「知的障がい」が 46.3%、「精神障がい」が 36.0%です。



			いる	いない	わからない	無回答
全体（今回）（567件）			28.0%	29.3%	34.0%	8.6%
障がい種別	身体障がい（453件）		27.8%	27.8%	36.2%	8.2%
	知的障がい（54件）		24.1%	46.3%	24.1%	5.6%
	精神障がい（50件）		30.0%	36.0%	30.0%	4.0%
障がい種別（手帳種類）×年 （2区分）	障がい児（18歳未満）（20件）		5.0%	75.0%	15.0%	5.0%
	身体障がい	18～64歳（66件）	28.8%	27.3%	39.4%	4.5%
		65歳以上（375件）	28.3%	27.7%	36.0%	8.0%
	知的障がい	18～64歳（25件）	24.0%	32.0%	40.0%	4.0%
		65歳以上（9件）	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%
	精神障がい	18～64歳（30件）	33.3%	30.0%	33.3%	3.3%
	65歳以上（18件）	27.8%	38.9%	27.8%	5.6%	
年 （4区分）	18歳未満（20件）		5.0%	75.0%	15.0%	5.0%
	18～39歳（22件）		13.6%	45.5%	36.4%	4.5%
	40～64歳（95件）		32.6%	26.3%	34.7%	6.3%
	65歳以上（412件）		29.1%	26.9%	35.4%	8.5%
性別	男性（260件）		27.3%	30.4%	32.7%	9.6%
	女性（296件）		28.7%	28.0%	35.8%	7.4%
地区	西部地区（129件）		29.5%	26.4%	33.3%	10.9%
	南部地区（126件）		23.0%	32.5%	36.5%	7.9%
	北部地区（137件）		29.2%	29.9%	32.1%	8.8%
	東部地区（144件）		29.2%	27.8%	35.4%	7.6%
暮らし方（家族構成）	一人暮らし（119件）		32.8%	25.2%	34.5%	7.6%
	家族と暮らしている（384件）		26.0%	31.8%	37.0%	5.2%
	G・施設・病院、その他（52件）		34.6%	17.3%	15.4%	32.7%

問 24 地震等の災害が起きたとき、困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

- ・「薬が切れてしまうことや治療が受けられないこと」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が 46.2%、「安全なところまで、避難することができない」が 31.9%、「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」が 17.8%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」の割合が 4.5 ポイント高くなっています。
- ・「誰かに助けを求めることができない」の割合は全体では 13.9%で、障がい種別にみると「身体障がい」が 11.9%、「知的障がい」が 29.6%、「精神障がい」が 20.0%です。

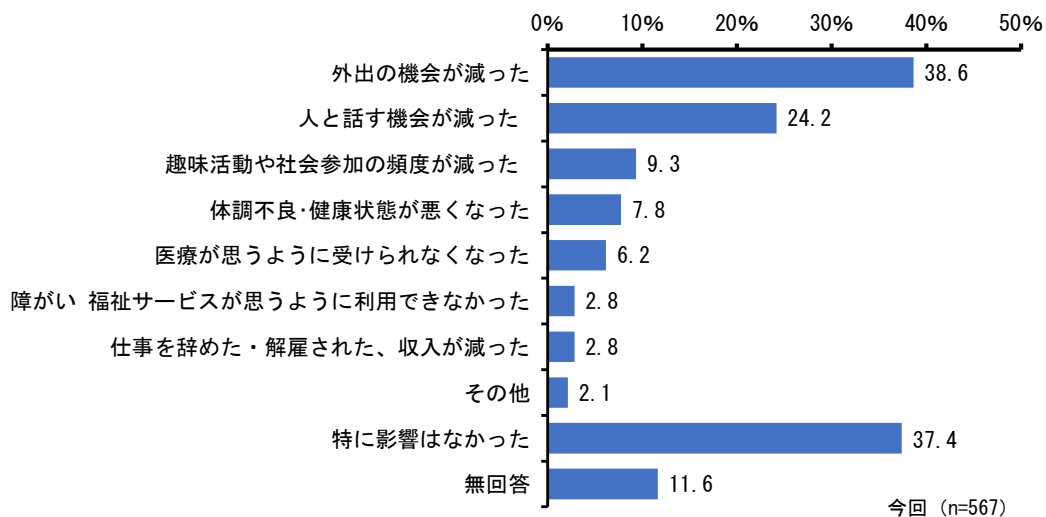


		薬が切れてしまうことや治療が受けられないこと	補そう具の使用が困難になる	補そう具や日常生活用具の入手ができなくなる	誰かに助けを求めることができない	安全なところまで、避難することができない	被害状況、避難場所などの情報が入手できない	まわりの人とコミュニケーションがとれない	避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安	その他	特になし	無回答
	全体（今回）（567件）	51.3%	6.5%	8.8%	13.9%	31.9%	17.8%	12.2%	46.2%	4.4%	10.6%	9.3%
障がい種別	身体障がい（453件）	51.0%	7.3%	9.9%	11.9%	32.9%	16.3%	7.7%	47.2%	4.2%	11.0%	9.9%
	知的障がい（54件）	50.0%	3.7%	3.7%	29.6%	37.0%	31.5%	48.1%	44.4%	5.6%	5.6%	1.9%
	精神障がい（50件）	68.0%	4.0%	4.0%	20.0%	24.0%	22.0%	22.0%	46.0%	10.0%	12.0%	4.0%
障がい種別 × 年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（20件）	35.0%	15.0%	0.0%	35.0%	50.0%	40.0%	55.0%	55.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	身体障がい 18～64歳（66件）	56.1%	7.6%	12.1%	10.6%	16.7%	13.6%	9.1%	47.0%	3.0%	18.2%	3.0%
	障がい 65歳以上（375件）	50.7%	6.4%	9.6%	12.3%	35.7%	16.8%	7.2%	47.5%	4.5%	10.1%	10.4%
	知的障がい 18～64歳（25件）	44.0%	0.0%	0.0%	20.0%	28.0%	24.0%	48.0%	28.0%	0.0%	8.0%	4.0%
	障がい 65歳以上（9件）	100.0%	11.1%	22.2%	33.3%	44.4%	22.2%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%
	精神障がい 18～64歳（30件）	66.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	13.3%	23.3%	40.0%	10.0%	16.7%	0.0%
年齢（4区分）	障がい 65歳以上（18件）	77.8%	11.1%	11.1%	22.2%	27.8%	33.3%	16.7%	61.1%	11.1%	5.6%	11.1%
	18歳未満（20件）	35.0%	15.0%	0.0%	35.0%	50.0%	40.0%	55.0%	55.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	18～39歳（22件）	54.5%	0.0%	0.0%	31.8%	27.3%	22.7%	45.5%	27.3%	4.5%	0.0%	4.5%
	40～64歳（95件）	56.8%	5.3%	8.4%	9.5%	15.8%	13.7%	14.7%	43.2%	4.2%	17.9%	4.2%
性別	65歳以上（412件）	51.2%	6.6%	9.5%	13.1%	35.0%	17.5%	7.5%	48.1%	4.4%	10.2%	10.4%
	男性（260件）	50.0%	6.9%	7.7%	14.6%	26.2%	19.2%	11.9%	40.0%	3.5%	14.2%	8.1%
	女性（296件）	52.4%	6.1%	9.5%	13.2%	36.8%	16.9%	12.2%	52.0%	5.4%	7.8%	10.1%

②感染症について

問 25 あなたは、新型コロナウイルス感染症の流行によって、仕事や生活など具体的にどのような影響を受けましたか。(〇はいくつでも)

- ・「外出の機会が減った」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「人と話す機会が減った」が 24.2%、「趣味活動や社会参加の頻度が減った」が 9.3%、「体調不良・健康状態が悪くなった」が 7.8%の順です。一方、「特に影響はなかった」が 37.4%となっています。
- ・「外出の機会が減った」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 38.6%、「知的障がい」が 50.0%、「精神障がい」が 38.0%です。
- ・「人と話す機会が減った」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 25.6%、「知的障がい」が 14.8%、「精神障がい」が 20.0%です。



今回 (n=567)

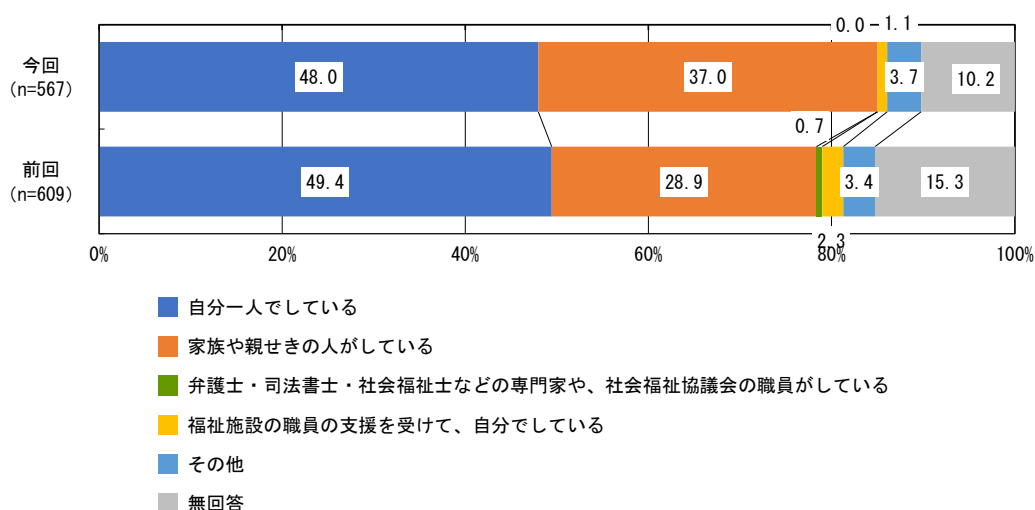
			体調不良・健康 状態が悪く なった	人と話す 機会が減った	外出の機 会が減った	趣味活動 や社会参 加の頻度 が減った	障がい 福祉サー ビスが思 うように 利用でき なかった	医療が思 うように 受けられ なくなっ た	仕事を辞 めた・解 雇され た、収入 が減った	その他	特に影響 はなかつ た	無回答
全体（今回）			(567件) 7.8%	24.2%	38.6%	9.3%	2.8%	6.2%	2.8%	2.1%	37.4%	11.6%
障がい 種別	身体障がい		(453件) 6.6%	25.6%	38.6%	9.7%	2.4%	6.4%	2.2%	1.8%	39.1%	11.0%
	知的障がい		(54件) 14.8%	14.8%	50.0%	14.8%	7.4%	7.4%	9.3%	3.7%	31.5%	5.6%
	精神障がい		(50件) 18.0%	20.0%	38.0%	14.0%	8.0%	8.0%	8.0%	6.0%	36.0%	8.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(20件) 15.0%	15.0%	55.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	身体 障がい	18～64歳	(66件) 12.1%	19.7%	40.9%	12.1%	1.5%	6.1%	1.5%	1.5%	40.9%	3.0%
		65歳以上	(375件) 5.6%	26.7%	38.7%	9.1%	2.4%	6.4%	2.4%	1.9%	39.5%	11.5%
	知的 障がい	18～64歳	(25件) 12.0%	12.0%	48.0%	16.0%	0.0%	4.0%	12.0%	4.0%	28.0%	8.0%
		65歳以上	(9件) 11.1%	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	66.7%	0.0%
	精神 障がい	18～64歳	(30件) 10.0%	16.7%	40.0%	16.7%	6.7%	10.0%	10.0%	6.7%	36.7%	3.3%
		65歳以上	(18件) 27.8%	22.2%	38.9%	11.1%	11.1%	5.6%	5.6%	5.6%	38.9%	16.7%
年齢 (4区分)	18歳未満		(20件) 15.0%	15.0%	55.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	18～39歳		(22件) 13.6%	13.6%	45.5%	27.3%	9.1%	9.1%	13.6%	9.1%	13.6%	13.6%
	40～64歳		(95件) 10.5%	20.0%	40.0%	9.5%	1.1%	5.3%	3.2%	2.1%	41.1%	5.3%
	65歳以上		(412件) 5.8%	26.0%	37.6%	8.5%	2.4%	6.3%	2.2%	1.9%	39.6%	12.1%
性別	男性		(260件) 5.8%	20.0%	36.2%	11.2%	3.5%	5.0%	3.5%	2.7%	41.9%	10.0%
	女性		(296件) 9.1%	27.7%	40.9%	8.1%	2.4%	7.4%	2.4%	1.7%	34.5%	11.8%
地区	西部地区		(129件) 9.3%	23.3%	39.5%	10.1%	1.6%	4.7%	2.3%	3.1%	34.1%	11.6%
	南部地区		(126件) 7.9%	25.4%	37.3%	9.5%	2.4%	3.2%	2.4%	1.6%	40.5%	12.7%
	北部地区		(137件) 8.0%	26.3%	40.9%	10.2%	3.6%	6.6%	3.6%	2.9%	33.6%	12.4%
	東部地区		(144件) 5.6%	22.2%	37.5%	9.7%	3.5%	9.7%	2.8%	0.7%	41.0%	9.0%
暮らし方 (家族構成)	一人暮らし		(119件) 6.7%	26.9%	38.7%	10.9%	1.7%	5.9%	0.8%	0.0%	37.8%	12.6%
	家族と暮らししている		(384件) 8.1%	22.1%	39.1%	9.6%	2.9%	6.0%	3.6%	1.8%	39.3%	9.6%
	GH・施設・病院、その他		(52件) 5.8%	26.9%	34.6%	5.8%	5.8%	9.6%	1.9%	7.7%	28.8%	21.2%

(8) 日常生活や地域での生活について

①金銭管理・契約について

問 26 日常生活におけるお金の管理や福祉サービスの利用、商品の購入のための契約をどのように対応していますか。(○は1つ)

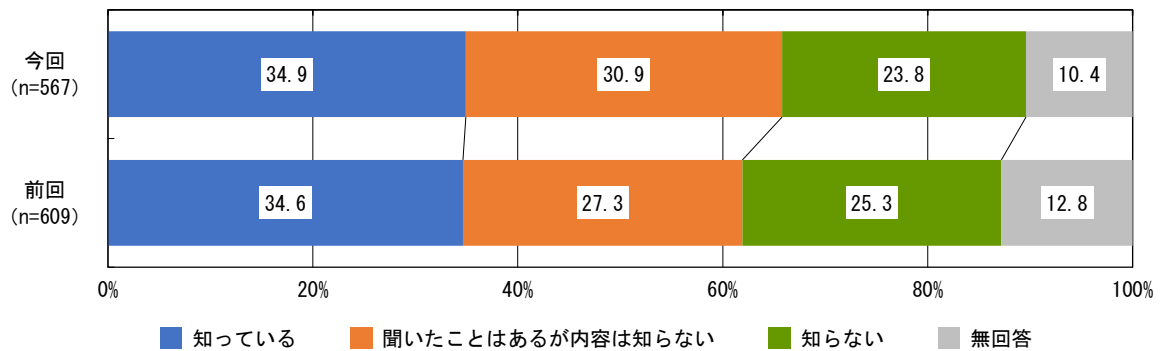
- ・「自分一人で行っている」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「家族や親せきの人が行っている」が 37.0%、「福祉施設の職員の支援を受けて、自分で行っている」が 1.1%、「弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家や、社会福祉協議会の職員が行っている」が 0.0%の順です。
- ・「家族や親せきの人が行っている」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 34.4%、「知的障がい」が 63.0%、「精神障がい」が 30.0%です。



			自分一人で している	家族や親せ きの人がし ている	弁護士・司 法書士・社 会福祉士な どの専門家 や、社会福 祉協議会の 職員がして いる	福祉施設の 職員の支援 を受けて、 自分でして いる	その他	無回答	
全体（今回）			(567件)	48.0%	37.0%	0.0%	1.1%	3.7%	10.2%
障がい 種別	身体障がい	(453件)	50.8%	34.4%	0.0%	1.1%	4.0%	9.7%	
	知的障がい	(54件)	27.8%	63.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	
	精神障がい	(50件)	48.0%	30.0%	0.0%	4.0%	8.0%	10.0%	
	障がい児（18歳未満）	(20件)	5.0%	85.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳 (66件)	71.2%	16.7%	0.0%	3.0%	1.5%	7.6%	
		65歳以上 (375件)	48.0%	37.6%	0.0%	0.5%	4.5%	9.3%	
	知的 障がい	18～64歳 (25件)	36.0%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	
		65歳以上 (9件)	44.4%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	
	精神 障がい	18～64歳 (30件)	60.0%	26.7%	0.0%	3.3%	10.0%	0.0%	
		65歳以上 (18件)	33.3%	33.3%	0.0%	5.6%	5.6%	22.2%	
年齢 （4区分）	18歳未満	(20件)	5.0%	85.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	
	18～39歳	(22件)	45.5%	40.9%	0.0%	0.0%	4.5%	9.1%	
	40～64歳	(95件)	65.3%	21.1%	0.0%	2.1%	3.2%	8.4%	
	65歳以上	(412件)	46.4%	39.1%	0.0%	0.7%	4.1%	9.7%	
性別	男性	(260件)	43.1%	41.5%	0.0%	1.5%	4.6%	9.2%	
	女性	(296件)	53.0%	33.1%	0.0%	0.7%	3.0%	10.1%	
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし	(119件)	79.0%	8.4%	0.0%	0.8%	2.5%	9.2%	
	家族と暮らしている	(384件)	44.0%	44.8%	0.0%	0.3%	2.3%	8.6%	
	G・H・施設・病院、その他	(52件)	7.7%	50.0%	0.0%	7.7%	15.4%	19.2%	

問 27 成年後見制度についてご存知ですか。(〇は1つだけ)

- ・「知っている」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が 30.9%、「知らない」が 23.8%です。
- ・「知っている」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 37.5%、「知的障がい」が 25.9%、「精神障がい」が 30.0%です。

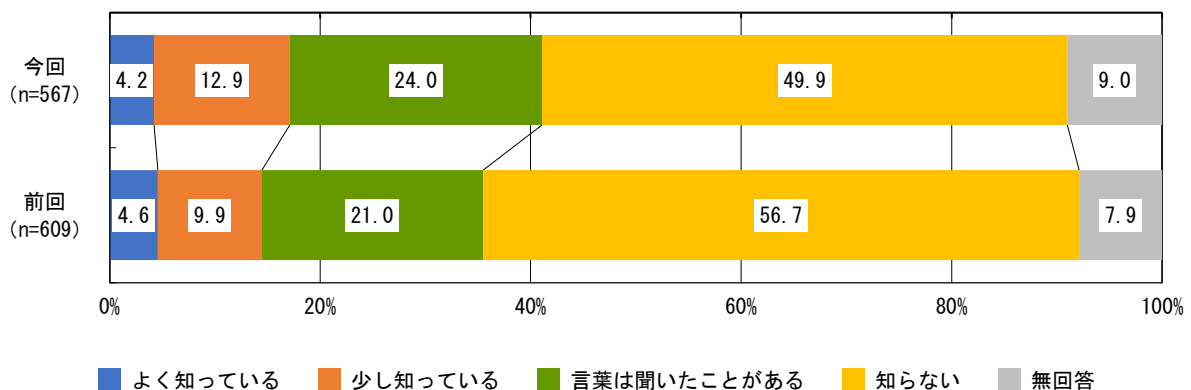


			知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない	無回答
全体（今回）（567件）			34.9%	30.9%	23.8%	10.4%
障がい種別	身体障がい（453件）		37.5%	30.9%	21.2%	10.4%
	知的障がい（54件）		25.9%	27.8%	35.2%	11.1%
	精神障がい（50件）		30.0%	24.0%	40.0%	6.0%
	障がい児（18歳未満）（20件）		30.0%	30.0%	35.0%	5.0%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	身体障がい	18～64歳（66件）	57.6%	19.7%	18.2%	4.5%
		65歳以上（375件）	33.9%	33.3%	21.9%	10.9%
	知的障がい	18～64歳（25件）	12.0%	32.0%	44.0%	12.0%
		65歳以上（9件）	55.6%	11.1%	11.1%	22.2%
	精神障がい	18～64歳（30件）	30.0%	26.7%	43.3%	0.0%
		65歳以上（18件）	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%
年齢（4区分）	18歳未満（20件）		30.0%	30.0%	35.0%	5.0%
	18～39歳（22件）		36.4%	27.3%	31.8%	4.5%
	40～64歳（95件）		43.2%	22.1%	28.4%	6.3%
	65歳以上（412件）		33.5%	33.7%	21.8%	10.9%
性別	男性（260件）		36.2%	29.6%	24.2%	10.0%
	女性（296件）		34.5%	32.4%	23.0%	10.1%
暮らし方（家族構成）	一人暮らし（119件）		37.0%	32.8%	18.5%	11.8%
	家族と暮らしている（384件）		35.4%	32.3%	24.2%	8.1%
	GH・施設・病院、その他（52件）		28.8%	21.2%	32.7%	17.3%

②障がい者に対する理解や差別について

問 28 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」をご存じですか。（○は1つ）

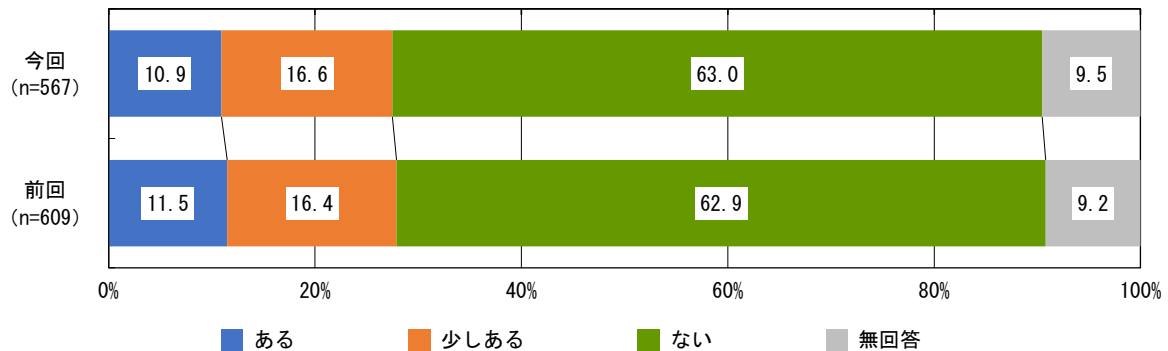
- ・「知らない」の割合が49.9%と最も高く、次いで「言葉は聞いたことがある」が24.0%、「少し知っている」が12.9%、「よく知っている」が4.2%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「知らない」の割合が6.7ポイント低くなっています。
- ・「よく知っている」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が3.5%、「知的障がい」が11.1%、「精神障がい」が4.0%です。



			よく知っている	少し知っている	言葉は聞いたことがある	知らない	無回答	
全体（今回）			(567件)	4.2%	12.9%	24.0%	49.9%	9.0%
障がい種別	身体障がい		(453件)	3.5%	13.0%	24.9%	49.7%	8.8%
	知的障がい		(54件)	11.1%	9.3%	16.7%	55.6%	7.4%
	精神障がい		(50件)	4.0%	18.0%	14.0%	56.0%	8.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	障がい児（18歳未満）		(20件)	5.0%	0.0%	15.0%	80.0%	0.0%
	身体障がい	18～64歳	(66件)	7.6%	15.2%	15.2%	57.6%	4.5%
		65歳以上	(375件)	2.9%	12.8%	27.2%	48.0%	9.1%
	知的障がい	18～64歳	(25件)	8.0%	12.0%	20.0%	48.0%	12.0%
		65歳以上	(9件)	22.2%	22.2%	11.1%	33.3%	11.1%
	精神障がい	18～64歳	(30件)	3.3%	16.7%	20.0%	56.7%	3.3%
		65歳以上	(18件)	5.6%	22.2%	5.6%	55.6%	11.1%
年齢 （4区分）	18歳未満		(20件)	5.0%	0.0%	15.0%	80.0%	0.0%
	18～39歳		(22件)	9.1%	22.7%	22.7%	40.9%	4.5%
	40～64歳		(95件)	6.3%	13.7%	15.8%	56.8%	7.4%
	65歳以上		(412件)	3.4%	12.6%	27.2%	47.6%	9.2%
性別	男性		(260件)	5.4%	12.7%	21.5%	51.9%	8.5%
	女性		(296件)	3.4%	12.8%	26.7%	48.0%	9.1%

問 29 あなたは、障がいがあることで差別を感じたり、嫌な思いをしたりする（した）ことがありますか。（○は1つ）

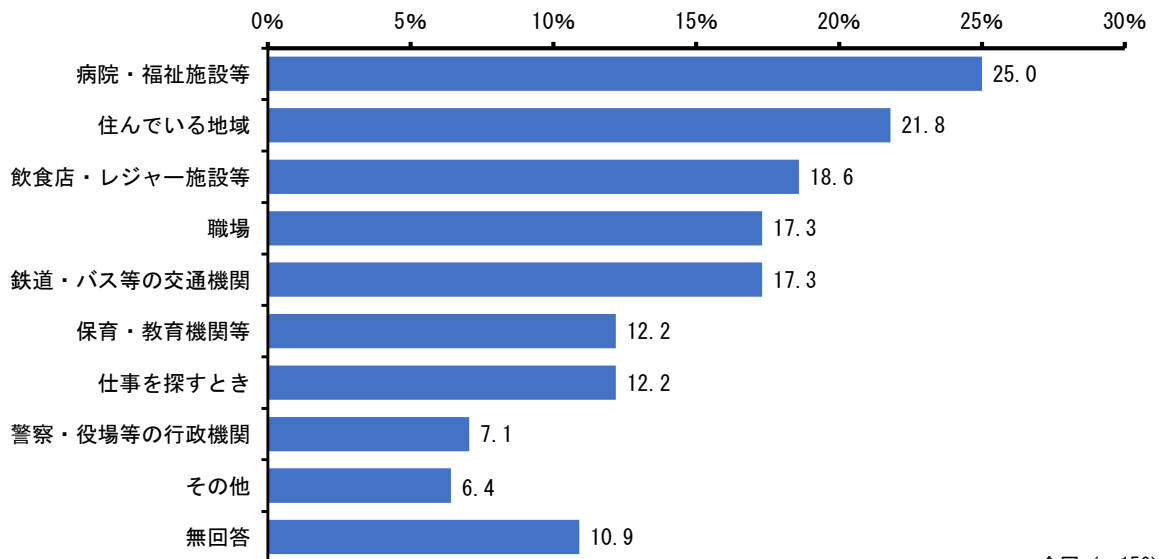
- ・「ない」の割合が63.0%と最も高く、次いで「少しある」が16.6%、「ある」が10.9%です。
- ・「ある」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が9.5%、「知的障がい」が20.4%、「精神障がい」が18.0%です。



				ある	少しある	ない	無回答	
全体（今回）				(567件)	10.9%	16.6%	63.0%	9.5%
障がい 種別	身体障がい			(453件)	9.5%	15.7%	66.0%	8.8%
	知的障がい			(54件)	20.4%	35.2%	37.0%	7.4%
	精神障がい			(50件)	18.0%	26.0%	50.0%	6.0%
	障がい児（18歳未満）			(20件)	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	身体 障がい	18～64歳	(66件)	16.7%	24.2%	57.6%	1.5%	
		65歳以上	(375件)	7.7%	14.4%	68.5%	9.3%	
	知的 障がい	18～64歳	(25件)	16.0%	48.0%	28.0%	8.0%	
		65歳以上	(9件)	22.2%	33.3%	33.3%	11.1%	
	精神 障がい	18～64歳	(30件)	20.0%	26.7%	53.3%	0.0%	
		65歳以上	(18件)	16.7%	22.2%	50.0%	11.1%	
年齢 （4区分）	18歳未満			(20件)	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%
	18～39歳			(22件)	50.0%	27.3%	22.7%	0.0%
	40～64歳			(95件)	11.6%	27.4%	55.8%	5.3%
	65歳以上			(412件)	7.8%	13.6%	68.7%	10.0%
性別	男性			(260件)	10.8%	19.2%	60.8%	9.2%
	女性			(296件)	10.8%	14.2%	65.9%	9.1%
地区	西部地区			(129件)	13.2%	15.5%	63.6%	7.8%
	南部地区			(126件)	10.3%	19.8%	60.3%	9.5%
	北部地区			(137件)	10.9%	17.5%	62.8%	8.8%
	東部地区			(144件)	7.6%	14.6%	66.7%	11.1%
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし			(119件)	8.4%	17.6%	63.9%	10.1%
	家族と暮らしている			(384件)	12.5%	17.7%	62.5%	7.3%
	ＧＨ・施設・病院、その他			(52件)	5.8%	7.7%	67.3%	19.2%

問 29－1 どのような場所で差別を感じたり嫌な思いをしましたか。(〇はいくつでも)

- ・「病院・福祉施設等」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「住んでいる地域」が 21.8%、「飲食店・レジャー施設等」が 18.6%、「職場」が 17.3%、「鉄道・バス等の交通機関」が 17.3%の順です。
- ・「病院・福祉施設等」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 26.3%、「知的障がい」が 16.7%、「精神障がい」が 36.4%です。
- ・「住んでいる地域」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 21.9%、「知的障がい」が 20.0%、「精神障がい」が 31.8%です。

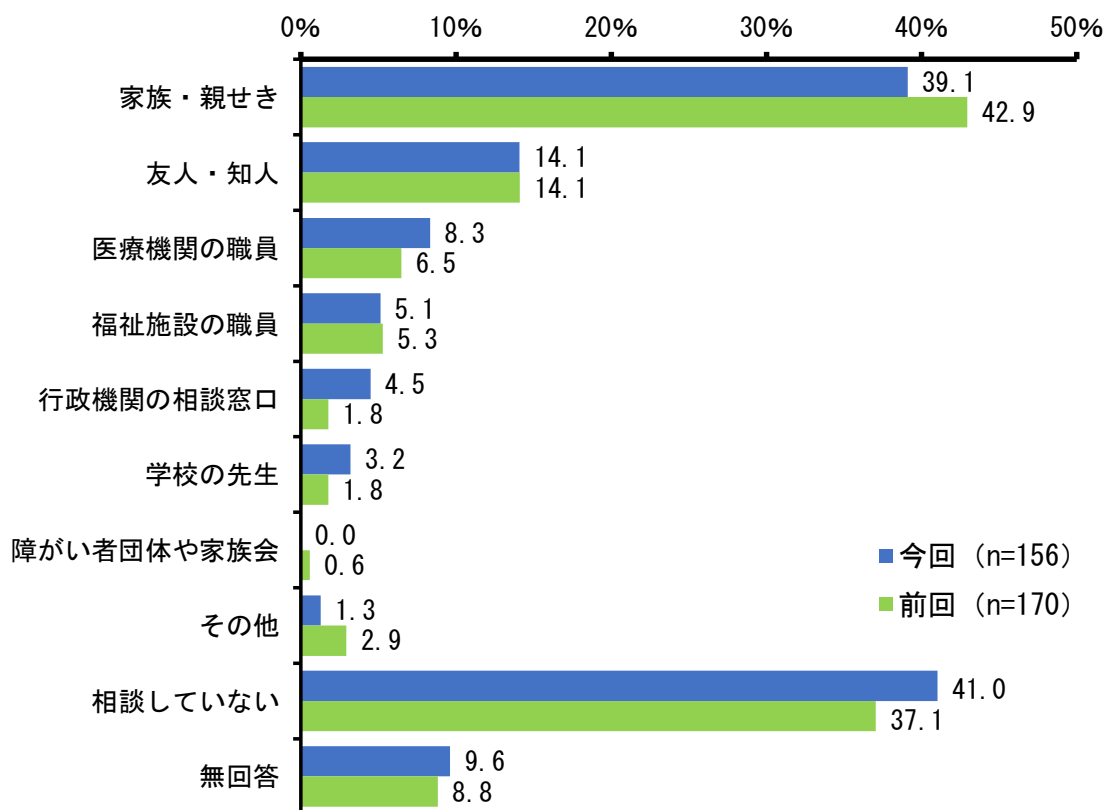


今回 (n=156)

			保育・教育機関等	職場	仕事を探すとき	鉄道・バス等の交通機関	病院・福祉施設等	警察・役場等の行政機関	飲食店・レジャー施設等	住んでいる地域	その他	無回答	
全体（今回）			(156件)	12.2%	17.3%	12.2%	17.3%	25.0%	7.1%	18.6%	21.8%	6.4%	10.9%
障がい種別	身体障がい		(114件)	9.6%	17.5%	11.4%	19.3%	26.3%	6.1%	19.3%	21.9%	5.3%	11.4%
	知的障がい		(30件)	26.7%	20.0%	13.3%	16.7%	16.7%	3.3%	23.3%	20.0%	3.3%	10.0%
	精神障がい		(22件)	13.6%	22.7%	4.5%	4.5%	36.4%	18.2%	13.6%	31.8%	13.6%	4.5%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児（18歳未満）		(8件)	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%
	身体障がい	18～64歳	(27件)	22.2%	22.2%	14.8%	22.2%	18.5%	14.8%	14.8%	7.4%	7.4%	14.8%
		65歳以上	(83件)	3.6%	15.7%	9.6%	18.1%	30.1%	3.6%	20.5%	25.3%	4.8%	10.8%
	知的障がい	18～64歳	(16件)	6.3%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	6.3%	18.8%	12.5%	0.0%	12.5%
		65歳以上	(5件)	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	精神障がい	18～64歳	(14件)	14.3%	28.6%	7.1%	7.1%	21.4%	14.3%	14.3%	28.6%	21.4%	7.1%
		65歳以上	(7件)	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%
	年齢 (4区分)	18歳未満		(8件)	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%
18～39歳		(17件)	23.5%	11.8%	11.8%	35.3%	47.1%	17.6%	29.4%	29.4%	11.8%	5.9%	
40～64歳		(37件)	13.5%	27.0%	21.6%	10.8%	8.1%	8.1%	8.1%	5.4%	8.1%	13.5%	
65歳以上		(88件)	3.4%	15.9%	9.1%	17.0%	30.7%	5.7%	20.5%	26.1%	5.7%	10.2%	
性別	男性		(78件)	10.3%	17.9%	15.4%	14.1%	21.8%	7.7%	20.5%	20.5%	6.4%	12.8%
	女性		(74件)	14.9%	17.6%	9.5%	20.3%	28.4%	6.8%	17.6%	23.0%	6.8%	8.1%
地区	西部地区		(37件)	5.4%	13.5%	5.4%	27.0%	27.0%	5.4%	27.0%	35.1%	0.0%	10.8%
	南部地区		(38件)	15.8%	15.8%	7.9%	15.8%	23.7%	10.5%	13.2%	15.8%	2.6%	5.3%
	北部地区		(39件)	15.4%	17.9%	17.9%	17.9%	25.6%	7.7%	15.4%	20.5%	15.4%	5.1%
	東部地区		(32件)	12.5%	21.9%	12.5%	9.4%	31.3%	6.3%	18.8%	18.8%	9.4%	18.8%

問 29－ 2 それを誰（どこ）に相談しましたか。（〇はいくつでも）

- ・「相談していない」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「家族・親せき」が 39.1%、「友人・知人」が 14.1%、「医療機関の職員」が 8.3%、「福祉施設の職員」が 5.1%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「相談していない」の割合が 4.0 ポイント高くなっています。
- 「相談していない」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 43.9%、「知的障がい」が 23.3%、「精神障がい」が 36.4%です。

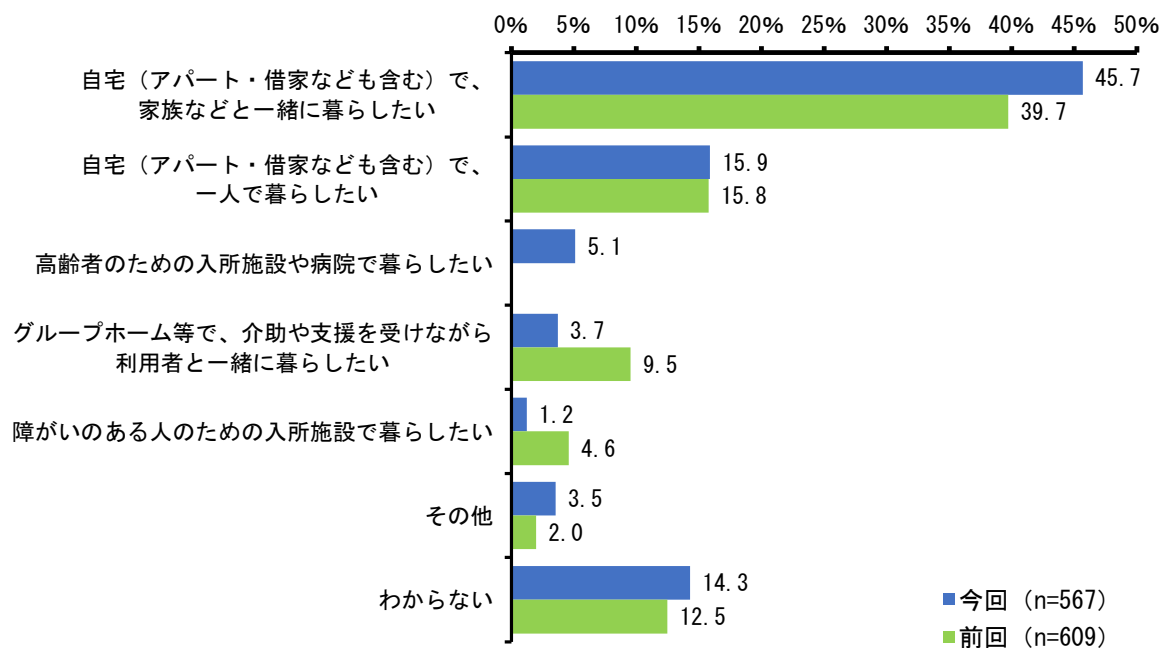


			家族・親せき	友人・知人	福祉施設の職員	学校の先生	医療機関の職員	障がい者団体や家族会	行政機関の相談窓口	その他	相談していない	無回答
障がい種別	全体（今回）（156件）		39.1%	14.1%	5.1%	3.2%	8.3%	0.0%	4.5%	1.3%	41.0%	9.6%
	身体障がい（114件）		36.8%	13.2%	2.6%	2.6%	7.0%	0.0%	4.4%	1.8%	43.9%	8.8%
	知的障がい（30件）		56.7%	20.0%	16.7%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	3.3%	23.3%	6.7%
	精神障がい（22件）		31.8%	4.5%	4.5%	4.5%	18.2%	0.0%	9.1%	4.5%	36.4%	13.6%
障がい種別（手帳種類）×年齢（2区分）	障がい児（18歳未満）（8件）	身体障がい 18～64歳（27件）	37.0%	22.2%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.9%	7.4%
		身体障がい 65歳以上（83件）	38.6%	9.6%	3.6%	2.4%	8.4%	0.0%	6.0%	2.4%	39.8%	9.6%
	知的障がい 18～64歳（16件）	知的障がい 18～64歳（16件）	68.8%	18.8%	12.5%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	6.3%
		知的障がい 65歳以上（5件）	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	精神障がい 18～64歳（14件）	精神障がい 18～64歳（14件）	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%	0.0%	7.1%	0.0%	35.7%	21.4%
		精神障がい 65歳以上（7件）	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%
年齢（4区分）	18歳未満（8件）		25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	50.0%	12.5%
	18～39歳（17件）		58.8%	17.6%	11.8%	5.9%	11.8%	0.0%	5.9%	0.0%	35.3%	5.9%
	40～64歳（37件）		37.8%	18.9%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	45.9%	10.8%
	65歳以上（88件）		37.5%	10.2%	3.4%	2.3%	8.0%	0.0%	5.7%	2.3%	40.9%	9.1%
性別	男性（78件）		34.6%	9.0%	7.7%	3.8%	11.5%	0.0%	5.1%	2.6%	46.2%	6.4%
	女性（74件）		44.6%	20.3%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%	4.1%	0.0%	35.1%	12.2%

③将来の生活について

問 30 あなたは今後3年以内にどのように生活したいと思いますか。(〇は1つ)

- ・「自宅（アパート・借家なども含む）で、家族などと一緒に暮らしたい」の割合が45.7%と最も高く、次いで「自宅（アパート・借家なども含む）で、一人で暮らしたい」が15.9%、「わからない」が14.3%、「高齢者のための入所施設や病院で暮らしたい」が5.1%、「グループホーム等で、介助や支援を受けながら利用者と一緒に暮らしたい」が3.7%の順です。
- ・前回調査と比較すると、「自宅（アパート・借家なども含む）で、家族などと一緒に暮らしたい」の割合が5.9ポイント高く、「グループホーム等で、介助や支援を受けながら利用者と一緒に暮らしたい」の割合が5.8ポイント低くなっています。
- ・「障がいのある人のための入所施設で暮らしたい」の割合は全体では1.2%で、障がい種別に見ると「身体障がい」が0.9%、「知的障がい」が3.7%、「精神障がい」が4.0%です。

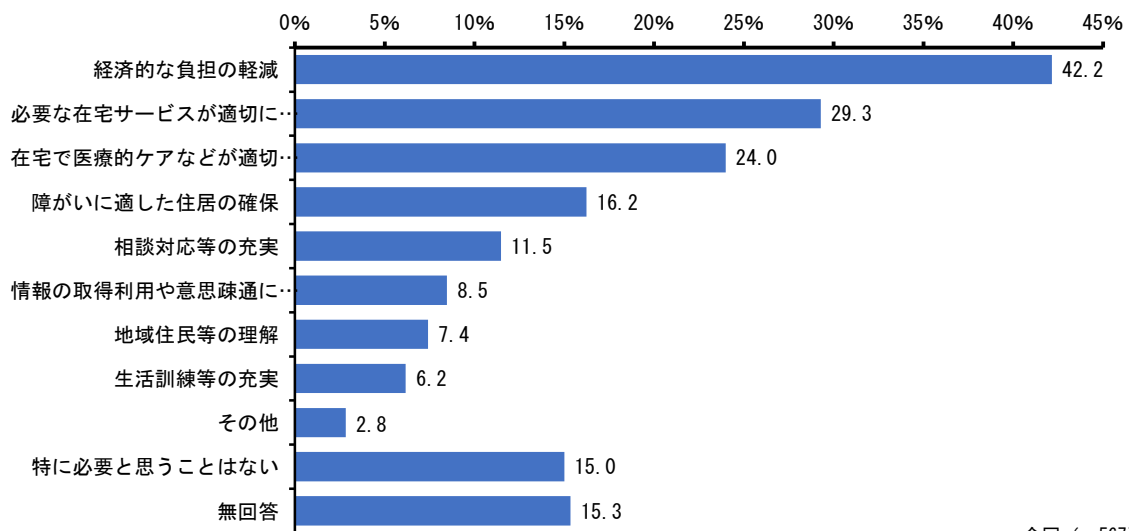


			自宅（ア パート・借 家なども含 む）で、一 人で暮らし たい	自宅（ア パート・借 家なども含 む）で、家 族などと一 緒に暮らし たい	グループ ホーム等 で、介助や 支援を受け ながら利用 者と一緒に 暮らしたい	障がいのある 人のための 入所施設 で暮らした い	高齢者のた めの入所施 設や病院で 暮らしたい	その他	わからない	無回答	
全体（今回）			(567件)	15.9%	45.7%	3.7%	1.2%	5.1%	3.5%	14.3%	10.6%
障がい 種別	身体障がい	(453件)	15.9%	47.0%	3.1%	0.9%	4.6%	3.3%	14.3%	10.8%	
	知的障がい	(54件)	9.3%	46.3%	3.7%	3.7%	5.6%	1.9%	18.5%	11.1%	
	精神障がい	(50件)	30.0%	24.0%	12.0%	4.0%	8.0%	4.0%	14.0%	4.0%	
障がい種別 （手帳種類） × 年齢 （2区分）	障がい児（18歳未満）	(20件)	0.0%	50.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.0%	20.0%	15.0%	
	身体障がい	18～64歳 (66件)	18.2%	57.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	4.5%	
	身体障がい	65歳以上 (375件)	15.7%	45.6%	3.5%	0.8%	5.6%	3.5%	13.6%	11.7%	
	知的障がい	18～64歳 (25件)	12.0%	52.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	16.0%	8.0%	
	知的障がい	65歳以上 (9件)	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%	11.1%	
	精神障がい	18～64歳 (30件)	33.3%	30.0%	13.3%	3.3%	0.0%	3.3%	16.7%	0.0%	
	精神障がい	65歳以上 (18件)	22.2%	16.7%	11.1%	5.6%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	
暮らし方 （家族構成）	一人暮らし	(119件)	49.6%	7.6%	5.9%	0.8%	5.9%	2.5%	16.0%	11.8%	
	家族と暮らしている	(384件)	6.5%	63.3%	1.6%	1.3%	2.3%	2.3%	14.6%	8.1%	
	G・H・施設・病院、その他	(52件)	5.8%	11.5%	15.4%	1.9%	25.0%	9.6%	9.6%	21.2%	

④福祉施策全般について

問 31 あなたが望む暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「経済的な負担の軽減」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に得られること」が 29.3%、「在宅で医療的ケアなどが適切に得られること」が 24.0%、「障がいに適した住居の確保」が 16.2%の順です。一方、「特に必要と思うことはない」が 15.0%となっています。
- ・「経済的な負担の軽減」の割合を障がい種別にみると「身体障がい」が 40.8%、「知的障がい」が 53.7%、「精神障がい」が 54.0%です。



		在宅で医療的ケアなどが適切に得られること	障がいに適した住居の確保	必要な在宅サービスが適切に得られること	生活訓練等の充実	経済的な負担の軽減	相談対応等の充実	地域住民等の理解	情報の取得利用や意思疎通に支障がないこと	その他	特に必要と思うことはない	無回答
全体 (今回) (567件)		24.0%	16.2%	29.3%	6.2%	42.2%	11.5%	7.4%	8.5%	2.8%	15.0%	15.3%
障がい種別	身体障がい (453件)	26.5%	15.2%	30.2%	4.4%	40.8%	9.9%	5.7%	6.2%	2.6%	15.5%	15.2%
	知的障がい (54件)	16.7%	31.5%	25.9%	18.5%	53.7%	20.4%	20.4%	29.6%	5.6%	11.1%	11.1%
	精神障がい (50件)	24.0%	24.0%	30.0%	12.0%	54.0%	16.0%	20.0%	18.0%	12.0%	16.0%	4.0%
障がい種別 (手帳種類) × 年齢 (2区分)	障がい児 (18歳未満) (20件)	15.0%	55.0%	30.0%	30.0%	70.0%	25.0%	25.0%	45.0%	5.0%	15.0%	0.0%
	身体障がい 18～64歳 (66件)	16.7%	21.2%	18.2%	4.5%	56.1%	13.6%	7.6%	6.1%	0.0%	24.2%	6.1%
	身体障がい 65歳以上 (375件)	28.3%	13.3%	32.8%	4.0%	38.4%	9.1%	5.3%	5.9%	2.9%	13.9%	16.5%
	知的障がい 18～64歳 (25件)	8.0%	20.0%	24.0%	16.0%	44.0%	4.0%	12.0%	16.0%	0.0%	8.0%	20.0%
	知的障がい 65歳以上 (9件)	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	44.4%	33.3%	22.2%	11.1%	22.2%	11.1%	11.1%
	精神障がい 18～64歳 (30件)	16.7%	30.0%	23.3%	16.7%	60.0%	16.7%	20.0%	13.3%	13.3%	16.7%	3.3%
年齢 (4区分)	精神障がい 65歳以上 (18件)	33.3%	11.1%	38.9%	0.0%	44.4%	16.7%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	5.6%
	18歳未満 (20件)	15.0%	55.0%	30.0%	30.0%	70.0%	25.0%	25.0%	45.0%	5.0%	15.0%	0.0%
	18～39歳 (22件)	4.5%	31.8%	18.2%	18.2%	68.2%	31.8%	22.7%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%
	40～64歳 (95件)	18.9%	21.1%	21.1%	8.4%	50.5%	10.5%	8.4%	3.2%	4.2%	18.9%	11.6%
性別	65歳以上 (412件)	26.7%	12.4%	32.8%	3.9%	38.1%	9.7%	5.6%	6.3%	2.7%	14.6%	17.0%
	男性 (260件)	21.2%	16.5%	25.8%	7.7%	46.9%	12.3%	7.7%	9.2%	4.2%	15.8%	14.6%
	女性 (296件)	27.0%	16.6%	32.8%	5.1%	38.2%	10.5%	7.4%	8.1%	1.7%	14.9%	14.9%

(9) 障がい福祉施策に対する意見・要望等（自由記述）

No.	自由意見	性別	年齢
1	一般企業に限らず、公務員（市役所含む）においても、障がいを抱えた人が普通に仕事出来る様に政府が中心となって取り組んで欲しい。その前身として公務員試験（1次2次）においても差別なく、誰もが安心できる試験にして欲しい。	男性	40歳代
2	・何かにつけて、お金、時間がよけいにかかる。・お金がないのでけいたい電話がなく、最近公衆電話なくなっている。地域によっては、年寄にけいたい電話をくばっている所があるらしい、基本料金以外はみでた分払えばいいという地域もあるらしい。けいたいを配ってくれば入院他の時もたすかる。	女性	80歳以上
3	今現在車を運転していますが高齢のためいつまでもできないのもっと不便な状況に成ると思います。	男性	70歳代
4	とくになし	女性	50歳代
5	物価の上りに特に灯油のじわじわね上りが気になる。食料（野菜）値上り、どうなってるのとさげびたい。	女性	70歳代
6	国保が高い	男性	50歳代
7	今のところなし	男性	70歳代
8	今のところ家事も自分で出来ますが現在89才ですのでもなるべく足にふたんがかからないように工夫して生活しています。	女性	80歳以上
9	今のところ、ありません。	女性	60歳代
10	家で小仕事をしたいのですが、てき当な仕事がありません。技術や技能はあるのですが。	男性	80歳以上
11	・バリアフリーの徹底。・市立病院やスーパーなどの駐車場で障がい者や高齢者専用スペースで健常者が平気な顔で停めている。本当に困っている人が使用できないのでせめて市立病院や公共施設の駐車場は使用できない様にして欲しいです。（本人のマナーの問題だとは思いますが…）	男性	80歳以上
12	日常の生活については今の所支障はありません	女性	70歳代
13	良くやってもらってますので何もないです。	男性	80歳以上
14	おはなしが苦手で、アクションがハデです。（←うちの子は）こういった発達に課題を残している子が遊べるような場所や学校（支援学校が最短で旭川なのはキツイ）ができてほしいです。	男性	-
15	現在は特になし	男性	80歳以上
16	冬期の除雪！玄関前に硬い雪を置いていかないで！	男性	70歳代
17	現在考えていることは、④、②、③、⑥、⑩、このからです。その他、色々ありしがまだわからない。	男性	80歳以上
18	留萌には有料の施設は多いが低所得者が必要としている、特養や老健が少ない為、地方の施設に行かないとならない事になる。	男性	60歳代
19	公共移動手段の不足。高度医療への対応、看護師の技術、知識向上→他病院での研修含む	男性	50歳代
20	障がい者にたいしてのへんけんをなくしたい	男性	18～29歳
21	アンケートは本人以外が回答することを想定してほしい。本人でないと答えられない質問が多い。	女性	80歳以上
22	・重い物持つ時。・電動器具の充電器がなかなかはずれない、手の力が弱ったかな？以前にお坊さんにはずしてもらたり！！回収屋さんにはずしてもらたり！！誰か男の人が来たらやってもらう様にしています。こう言う時に男性がいないと不便。	女性	80歳以上

No.	自由意見	性別	年齢
23	・飲んでる薬の取り扱い書に運転禁止とされてるようで医師から形式上運転はダメと言われています。事実上問題なく運転は可能とは言われています。杓子適宜に運転を禁じないで欲しい。・自分と言うより友人に付いて相談したい（障害者の）	男性	30歳代
24	特になし	女性	80歳以上
25	・除雪など（夫婦で生涯のため困る）・他町のようにタクシーの利用券などあれば…。・道路（歩道も含め、穴や、つぎはきめだち、歩きにくい）	女性	70歳代
26	今のところ無し	男性	60歳代
27	現在は自分で車運転していますが高年齢、車の維持費、冬期間は危険がいっぱい、近く免許返納を考えています。愛別町のように免許返納者にハイヤーチケットの配布があればありがたく、うれしい事です。	男性	80歳以上
28	ゴミステーションの当番（カゴなどの重い物の出し入れ）	女性	80歳以上
29	・通院のため介護サービスとタクシーを利用していますが、利用料の負担が多く大変です。特にタクシーは料金が上がったり冬期間の割増し料金があるので助成が1割ではなく、5割とかになると非常に助かります。・同居の家族が仕事に行っている間は1人になるので、1人の時に具合が悪くなった時に通報できるシステムがあるといいと思います。「緊急通報システム」は同居親族がいると利用できません。	女性	80歳以上
30	今のところ困っていない	男性	70歳代
31	目が不自由なのにこんなアンケートが来ても困る。	女性	80歳以上
32	現在は透析に自分の車で週3日通院してますが自分で運転出来なくなった時の通院の交通手段が心配です。	男性	80歳以上
33	私は、軽度の障がいがあるが見た目では、気づいてもらえなかったりするので生活していて、困っている。	女性	-
34	高齢でも有り、町内会のゴミ当番の冬場の除雪が今一番、心配な事であり負担になって居ます。どの様にどこに申し入れをして、外してもらえるのか…。	女性	80歳以上
35	障害手当や、情報の提供がない、または少ない。必要なサービスを受けるための情報がない。行政機関の相談窓口まで行くことじたいが大変だ。ホームページから自分がさがす情報までたどりつくのには時間がかかり大変だ。	女性	50歳代
36	留萌は入れる施設が少ない。順番が来るのは死ぬ時だ。これなら終わってる。	女性	80歳以上
37	昨近は発達障害の子供が増加傾向にある（グレーゾーン）が学校等の支援員の数が圧倒的に足りていないのに、支援員さんの数をなかなか増やしてもらえない。一人で学年の子を何人も教えていたりする。教育委員会はリンクがリンクがとリンクばかりで実際教育現場に立って、どれだか大変さを知って欲しい。支援を必要としている子ども達は今後もっと増えてくると思いますので、早目の対応願う。	男性	18歳未満
38	現在精神障害手帳を持っているが留萌市で受けられるサービスがほとんどないと思う。手帳を持ってるメリットがないと思う。市町村によってサービスに違いがある様だが…。その辺について今後見当してくれる見通しはあるのか？	男性	40歳代
39	ない。	女性	80歳以上
40	特にありません。	女性	18歳未満
41	特別支援学校が留萌市内にあれば、自宅から毎日通えて助かります。	男性	18歳未満
42	特にありません	女性	80歳以上

No.	自由意見	性別	年齢
43	市内バスの減便、昭和40年末からS50年頃、街に行く便が朝7時半～夜8時半頃にかけ68～70便あったものが半減以下、昔しのように便利が良ければ運転免許返納が多少進むと思う。現在の50～60才の人が20年後を考えてほしい。（将来都会で居住する人も少なくなる）	男性	80歳以上
44	窓口での対応等、いつもご丁寧にいただきありがとうございます。	男性	40歳代
45	B型福祉施設の作ってほしい。	女性	40歳代
46	通学路の歩道が波打っていて、障がいがあるため転倒しやすく、転んだ経験もある。草刈りが不十分な所も多く、歩道に雑草が出ている所はより注意して歩いている。冬は学校前の歩道の除雪が遅く、狭く足場も悪く大変だった。	男性	18歳未満
47	・今後収入減になった時、必要なストーマ用具の購入の際の支援（助成）を増やして欲しい。・施設内にストーマ対応できる多目的トイレを増やして欲しい。	女性	60歳代
48	私は緑内障でいずれ失明するが、失明した時に対する不安がある。又、聴力も補聴器をつけていても聞きとれない事も多くその為に失業し、少い年金での生活に大きな不安を持っている。	女性	70歳代
49	職場の障害者雇用に対する理解が全く伝わってこないこと。	女性	50歳代
50	支援計画内容の充実と計画に伴う施策、実現に努力していただきたい。	男性	80歳以上
51	高齢になり、運転免許を返納後の生活サポートが不安。	女性	60歳代
52	A型事業所作ってほしい。引きこもってる人に対してとか、情報が入りやすいようにしてほしい。	女性	30歳代
53	現在要支援2でリハビリ施設の利用をしています。送迎ありで満足しております。留萌市で高令者へのバス券配布ありがたいとは思いますがなかなか利用しての外出は出来ません。バス停までの歩行バスの乗り降りの不安があります。ハイヤーの利用券の検討をお願いします。	女性	80歳以上
54	特にないです。	女性	80歳以上
55	書類の簡素化、マイナンバーの活用（電子化）	男性	50歳代
56	収入が無く物価高で生活に不安がある。手のしびれ等で書く事があまり出来ないのので妻が代筆しました	男性	60歳代
57	除雪の人がいない事	女性	80歳以上
58	今回のコロナ感染症の予防接種を6回受て、市役所の方々に大変いそがしい内協力されて私たちは80才を向えてよい町に住んでいることをほこりに思います。健康第一にすこすまいにちです。は一とふるで5回接種受てとても親切で安心の出来る1番使用出来るセンターだと思います。ありがとうございます。（km）	男性	80歳以上
59	今、現在近くに子供達が暮しているので心配の点はございません。いつも役所の方々にお世話になりありがとうございます。これからも宜しくお願いします。	男性	80歳以上
60	冬期間の雪での障害（交通・除雪）への対応をどのようにしているのか、情報発信が少ないと思う。誰もがわかりやすい発信方法の検討をお願いしたい。	男性	50歳代
61	バス他の時間、病院代は500円もかからなくて、帰りのタクシー代が1800円ほどかかります。介護車留萌では考えてないか、聞きたい！！わが家までとは近くまで車出してくれたらどんなにか助かるか。	男性	80歳以上
62	医療に関して留萌市内では受けられず札幌に行っている。年令が増してくると行けなくなる。転居するしかないと考えている。	女性	50歳代

No.	自由意見	性別	年齢
63	恐らくコロナ感染後に慢性疲労と診断されたが、一向に疲れが取れなく、朝にゴミ出しが要る日なんかは一日中具合が悪い状態が続き外出が困難な日が週3日はある。とにかく無理が出来なくなったので将来的に生活保護で暮らせるのか不安。	男性	30歳代
64	障がい福祉施策の推進…になるとは思いますが、病気があって働きたくても働けないでいるのに、国民年金を支払うことができないと窓口に行き、免除の制度はあるにしても、今払っておかないと将来もらえなくなるということは覚えておいて下さい。と。嫌だけど、そうするしかないし、『生きていたくなります』身体で変形があったり、動きが悪いと何か変、と指を刺されたり笑われたり、見られたり、通院に時間や期間をとられると、確かに周囲への負担を大きくしてしまうけれど、冷たくあしらわれたり、居場所がなくなり、辞めることになったり…。独身で将来収入が得られないと生活への不安が大きい。好きな物も買えず、見れず生活さえどうなるか、財産管理される生保は受けたくない。ただ、生きるためになら意味がない。（楽しみがない）健康な人は仕事ができ収入が得られて（当然）病気だと働けない、医療費、交通費はかかる。何もいいことがない。（出費ばかり）結局、病気や障害がある人は社会的弱者なんだと感ずることが多い。息をしているだけ（生きたくなくても）存在しているだけでお金がかかる。生きにくい。	女性	40歳代
65	今は自立出来てるが、三年後は分らない。気軽に相談出来る事を望みます。相談する時はとても勇気がいる事なので。両親を介護して感じました。	女性	70歳代
66	このアンケート調査は必要なんでしょうか？改善されているのでしょうか？なんのアンケートもですが、意味がないのではとも思います。	女性	60歳代
67	バスの便数が減ったので使いづらい。	男性	40歳代
68	現在は何も困る事はありません。今後健康状態がどうなるか分かりませんが、その時は相談にのってもらえるかも知れませんが出来る限りがんばって家族と暮らしていきます。	女性	80歳以上
69	都会にくらべて福祉サービスについては留萌はちゃんとしていると思います。しかし、市立病院の先生が頻繁に変わり不安に思います。（母を介護している娘です）	女性	50歳代
70	別にナシ	男性	80歳以上
71	他人のしゅみにあまりかんしょうしてバカにされるのが嫌だ。心外だ！！（とくにけんじょうしゃから）自分のおこずかいや働いて買った物とかコンサートで、バカにされる。（自分のお金なのに）留萌にもA型しゅう労支せつ（えん）が出来てほしい。	女性	30歳代
72	買物等に行く交通便が自宅から乗れるよう（小型バス等）市として準備、方法があれば助かります（安い費用で）バス停で歩行ができない。在宅で生活できる介護サービスも受けれる様に。	男性	80歳以上
73	今の所はあまり不自由はなく1人で暮していますがこれから先の事をよろしくお願い致します。	女性	80歳以上
74	たくさんあるけれど書き切れない	男性	80歳以上
75	留萌市に銭湯がないので困ります	女性	80歳以上
76	アルバイトをしながらでも就労支援サービスを受けれるようにしてください。障がい福祉サービスを利用したくても出来ない人が出てしまい、支援を受けられず困る人が増えてしまうからです。誰もがそうなりたくてなっているわけではありません。	男性	30歳代
77	病院の人たちにイジメられるのは嫌です。施設のスタッフと利用者含めて。証拠がないので何もできませんが。	その他	30歳代

No.	自由意見	性別	年齢
78	障がい等級だけで判断してほしくない。人それぞれに等級以上に大変な事が多く、人を見てサービスも受けられる様になればいいと思います。外出する時にタクシーやバス、電車など少しでも支援していただければと思います。	女性	50歳代
79	現在（透析）病院にかよっているが、必要なサービスが受入ない	女性	70歳代
80	特になし	男性	40歳代
81	病院に行くのにタクシー代が高いのでもう少し安く成ると良いです。	女性	80歳以上
82	冬お金をかけて、雪投げたのんでいるが限界。市営住宅の申し込みしようと思っているが数年かかると聞いている。エレベーターの付いた所へ入れる事を望みます。	-	-
83	介護保険以外に障がい者に対しての市の補助の有無を随時、本人に対して発信して欲しい！スマホを持たないアナログ人間もいます	男性	70歳代
84	物価の上昇にともない年金も上がってほしいです。	男性	60歳代
85	留萌市内で介護サービスを利用しようとしたが、どこも人手が足りないとの事！市街の介護付有料老人ホームを探して入居した。	女性	80歳以上
86	障害福祉サービスとは違いますが、緊急通報ボタン制度がある。しかし不慮の事態、時に①緊急連絡先へ確認してもらう②その状況に於いて確認後救急車依頼③病院へ移送一秒一刻を争う時にいちいちそんな手間をかけていたら救われる命も失う危険大である。したがって、ボタンを押したら事前登録された利用者へ直接救急隊がかけつけられる制度へ改めるべきと思う。	男性	70歳代
87	老人施設入居料が高い、低所得者は利用できない、私みたいな全身が動く和低さん素状態になり、さん素を必要と●●、さん素の使用料が高い、低所得には使用ができない通院間、レントゲン採血●●で問診「だいじょうぶです」の一言、もっとくみ込んだ●●ができないのでしょうか。言語しよう「●、字がかけない」それでも、賞状をかいた、字ふるえてだめ、対処があったらお●●下さい？	男性	70歳代
88	グループホーム（障害者）を増やしてほしい	女性	18歳未満
89	障害者グループホームを増やしてほしい	女性	18歳未満
90	通院時利用できる介助（車とかも含めて）	男性	50歳代
91	札幌等は交通の利用するバスや地下鉄、JRなど豊かですが、交通手段がない、少ない留萌障害者はタクシーを生活費から現金でくめんするしかない為に、生活があっぱくされるので、市からタクシーチケットを出して頂きたいです。要望です。	女性	40歳代
92	正社員は無理でもパートやアルバイトの障害者雇用拡大、留萌管内に就労継続支援A型の施設が無いのであればいいと思う。	男性	40歳代
93	施設入居中でその指示に従いお任せしている	女性	80歳以上
94	いつもありがたく思っております。	女性	70歳代
95	現在は元気に暮しています。今後お世話になる事がありましたらよろしくお願ひします。	女性	70歳代

日常生活や福祉に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃より、留萌市の福祉行政にご理解、ご協力をいただき、心からお礼申し上げます。
留萌市では、障がいのある方が地域で生きがいを持って豊かに暮らしていけるよう、各種の障がい福祉サービスなどの提供や就労支援、相談支援など様々な障がい者施策の充実に向け、「留萌市障がい支援計画」を定めており、現在この計画の改訂（見直し）作業を進めております。

この計画の改訂にあたっては、現在の障がい福祉サービスなどの利用実態を把握することはもちろんですが、サービスなどの利用の有無に関わらず市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、可能な限りそれらを反映していくことが重要であると考え、アンケート調査を実施することとしました。

みなさんの率直なご意見をいただきたく、調査へのご協力をお願いいたします。

令和5年7月

留萌市

＜ご記入にあたってのお願い＞

- 宛名のご本人が回答いただくことが難しい場合には、ご家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、その他の[]などの記入欄については、具体的な内容を記入してください。
- 記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れて、
7月24日(月)までに、 お名前やご住所を書かずにポストに投函してください。

◎この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

留萌市 市民健康部 社会福祉課 社会福祉係

電話：42-1807 FAX：43-8778

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つ）

1. 本人（調査票が郵送された宛名の方） 2. 本人の家族 3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 性別・年齢（令和5年7月1日現在）をお答えください。（〇は1つ・数値を記入）

1. 男性 2. 女性 3. その他

年齢：満 歳

問3 現在どのように暮らしていますか。（〇は1つ）

1. 一人で暮らしている 3. グループホームで暮らしている 5. 病院に入院している
2. 家族と暮らしている 4. 福祉施設で暮らしている 6. その他〔 〕

問3-1 一緒に暮らしている人は、どなたですか。（〇はいくつでも）

1. 父母 3. 配偶者（夫又は妻） 5. 祖父母
2. 兄弟姉妹 4. 子ども 6. その他〔 〕

問4 あなたがお住まいの町名をお答えください。

留萌市〔 〕町 ※ちょう、まちがつかない町名もあります

あなたの障がいや介助・支援の状況について

問5 お持ちの手帳又は受けている診断名等についてお答えください。（〇はいくつでも）

「1」～「3」を選択した方は、手帳の級・度のあてはまるものに〇をつけてください。

1. 身体障害者手帳を持っている → 〔 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 〕 級
2. 療育手帳を持っている → 〔 A ・ B 〕 判定
3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている → 〔 1 ・ 2 ・ 3 〕 級
4. 自立支援医療（精神通院）を受給している
5. 発達障がいの診断を受けている
6. 高次脳機能障がいの診断を受けている
7. 難病の診断を受けている
8. 強度行動障がいがあると言われた



【5で「1. 身体障害者手帳を持っている」とお答えの方】

問5-1 主たる障がいをお答えください。（〇は1つ）

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 視覚障がい | 7. 肢体不自由（体幹） |
| 2. 聴覚障がい | 8. 内部障がい（心臓） |
| 3. 盲ろう（視覚障がいと聴覚障がいの重複） | 9. 内部障がい（じん臓） |
| 4. 音声・言語・そしゃく機能障がい | 10. 内部障がい（直腸、膀胱機能） |
| 5. 肢体不自由（上肢） | 11. 内部障がい（7～9以外） |
| 6. 肢体不自由（下肢） | |

問6 現在、あなたは医療ケアを受けていますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 気管切開 | 8. 透析 |
| 2. 人工呼吸器（レスピレーター） | 9. カテーテル留置 |
| 3. 吸入 | 10. ストマ（人工肛門・人工膀胱） |
| 4. 吸引 | 11. 服薬管理 |
| 5. 胃ろう・腸ろう・鼻腔経管栄養 | 12. その他〔 |
| 6. 酸素療法 | 13. 受けていない |
| 7. 中心静脈栄養（IVH） | |

【18歳以上の方のうちがいます。】

問7 障がい支援区分の認定を受けていますか。（〇は1つ）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. 区分1 | 3. 区分3 | 5. 区分5 | 7. 受けていない |
| 2. 区分2 | 4. 区分4 | 6. 区分6 | |

【40歳以上の方のうちがいます。】

問8 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。（〇は1つ）

- 要介護認定を受け、介護保険サービスを利用している
- 要介護認定を受けているが、サービスは利用していない
- 要介護認定審査を受けたが、認定されなかった（「非該当」と判定された）
- 受けていない

問9 日常生活で、次の支援が必要ですか。（それぞれ○は1つ）

こ う 項 目	ひ よ う 不 要	いちぶ（時々） ひつよう 必要	ぜんぶひつよう 全部必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着替え	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 薬の管理	1	2	3

【問9で「一部（時々）必要」又は「全部必要」とお答えの方】

問9-1 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者（夫又は妻） | 5. その他の人（ボランティア等） |
| 3. 子ども | |

問9-2 あなたを支援してくれる家族で、特に中心となっている方の性別、年齢、健康状態等をお答えください。（○は1つ・数値を記入）

（1）性別・年齢（令和5年7月1日現在）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

年齢：満 歳

（2）健康状態（○は1つ）

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. よい | 2. ふつう | 3. よくない |
|-------|--------|---------|

（3）介助をしている方が、困っていることはありますか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 買い物など、外出ができない | 6. 経済的に負担がかかる |
| 2. 仕事を続けられない | 7. 自分の病気などに、助けがない |
| 3. 腰痛になるなど、体が疲れる | 8. 相談にのってくれる人がいない |
| 4. 精神的に疲れる | 9. 将来、自分が介助できなくなる |
| 5. 自分の時間が持てない | 10. その他〔 <input type="text"/> 〕 |

日中の過ごし方や仕事について

問10 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は1つ）

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 自宅で過ごしている（専業主婦・主夫を含む）
4. 福祉施設、作業所等に通っている
5. 病院などのデイケアやリハビリテーションに通っている
6. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
7. 特別支援学校（小中高部）に通っている
8. 一般の高校、小中学校に通っている
9. 幼稚園、保育所、認定こども園、障がい児通園施設などに通っている
10. その他〔 〕

➡【次ページ問11へ】

【問10で「2」～「6」とお答えの方】

問10-1 あなたは、今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は1つ）

1. 仕事をしたい
2. 仕事をしたいができない
3. 仕事はしたくない

【問10で「1（収入を得て仕事をしている）」とお答えの方】

問10-2（1）どのような勤務形態で働いていますか。（○は1つ）

1. 正職員で他の職員と勤務条件は同じ
2. 正職員で短時間勤務などの配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 障がい者就労支援事業所（A型）
5. 自営業、農業など
6. その他〔 〕

問10-2（2）就労する上で困ることは何ですか（○はいくつでも）

1. 身体的な負担が大きい
2. 精神的な負担が大きい
3. 通勤手段がない、通勤が大変
4. 職場の施設が障がいに対応していない
5. 障がいに対する職場の理解不足
6. 職場の人間関係
7. 仕事の相談をする相手がない
8. 仕事が自分に合わない
9. 給与・工賃などの収入が少ない
10. 特に困っていることはない
11. その他〔 〕

【問10で「7」～「8」とお答えの方】

問11 放課後や休みの日などは、どのように（どこで）過ごしていますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 友だちと外で遊んだりスポーツをする | 5. 家の中で過ごす |
| 2. 部活やサークル活動に参加する | 6. 放課後等デイサービス |
| 3. 塾や習い事に行く | 7. 放課後児童クラブ（学童保育） |
| 4. 公民館や図書館 | 8. その他〔 〕 |

がいしゅつ

外出について

問12 仕事や作業所、学校以外の用事で外出する回数はどれくらいですか。（〇は1つ）

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日 | 4. 月に1～2回 | 7. まったく外出しない |
| 2. 週に3～4回 | 5. 年に数回 | |
| 3. 週に1～2回 | 6. ほとんど外出しない | |

問13 仕事や作業所、学校以外で外出するとき、どのようにしていますか。

（〇はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. いつも一人で外出している |
| 2. 家族に付き添ってもらっている |
| 3. 友人や知人、ボランティア等に付き添ってもらっている |
| 4. 障がい福祉や介護保険などのサービスを利用して、介助者と一緒に移動している |
| 5. ほとんど外出することがない |
| 6. その他〔 〕 |

問14 外出の際に困ることは何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1. 公共交通機関が利用しにくい
（バス路線・便数等） | 6. 外出にお金がかかる（タクシー利用等） |
| 2. 道路や建物、列車やバスに階段や段差が多い | 7. まわりの人の目が気になる |
| 3. 切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい | 8. 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 4. 外出先の建物の設備が不便
（通路、トイレ、エレベーターなど） | 9. 困ったときにどうすればいいのかが心配 |
| 5. 介助者が確保できない | 10. その他〔 〕 |
| | 11. 特に困ることはない |

障がい福祉サービスの利用について

問15 あなたは次の障がい福祉サービスを利用していますか。また、今後3年以内に利用したいと思いますか。（〇はいくつでも）

現在利用しているものに〇

今後3年以内に利用したいもの・
引き続き利用したいものに〇

現在	サービスや支援の内容	今後
1	1. 自宅で入浴、排せつ、食事の介助や家事援助を受けられるサービス（居宅介護）	1
2	2. 外出の同行・付き添いなど（同行援護、行動援護）	2
3	3. 身体の状態や生活能力の維持向上のための訓練（機能訓練・生活訓練）	3
4	4. 一般企業で働きたい人に対し、必要な知識や能力向上のための訓練（就労移行支援）	4
5	5. 一般企業で働くことが困難な人に対し、生産活動の場や機会の提供（就労継続支援）	5
6	6. 就職後も職場に定着できるよう支援や相談などを行う（就労定着支援）	6
7	7. 家族などの介護者が病気などのときに、障がいのある人を対象に、夜間を含めて施設に短期間入所し、身の回りの介護を行う（短期入所）	7
8	8. 一人暮らしを始めるための情報提供や助言・相談等の支援（自立生活援助）	8
9	9. 共同生活の場を提供し、日常生活などの支援を行うグループホーム（共同生活援助）	9
10	10. 単身生活や通所が困難な方に対し、施設で日常生活の支援を行う（施設入所）	10
11	11. サービスに関する情報提供や利用の援助など総合相談（計画相談支援）	11
12	12. お金の管理やサービスの利用の手続きなどの支援（成年後見制度）	12
13	13. 手話通訳や要約筆記などのコミュニケーション支援	13
14	14. 補そう具や日常生活用具の給付	14
15	15. 創作活動や仲間づくりなどの支援を行う地域活動支援センター	15
	障がいのある児童を対象とする支援やサービス（16～18）	
16	16. 日常生活における基本的動作、集団生活への適応のための訓練（児童発達支援）	16
17	17. 放課後や夏休み等、生活能力向上のための訓練等（放課後等デイサービス）	17
18	18. 障がいのある児童の通っている保育所へ定期的に訪問し支援を行う（保育所訪問）	18
19	19. その他〔具体的に	19
20	障がい福祉サービスは利用していない	障がい福祉サービスを利用する必要はない 20

【問15で「20. 障がい福祉サービスは利用していない」とお答えの方】

問15-1 障がい福祉サービスを利用していない理由は何ですか。（〇は主なもの2つまで）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 利用するまでの手続きがわからない | 6. 入院している |
| 2. サービスに関する情報がない | 7. 介護保険サービスを利用している |
| 3. 体験してイメージできる場や機会がない | 8. その他〔 |
| 4. 近所の目が気になる | 〕 |
| 5. 周囲の理解がない | 9. サービスを利用する必要がない |

【全員がお答えください】

問16 障がい福祉サービスについて不満に思うことがありますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 自分の受たいサービスがない | 11. プライバシーなどの配慮に欠けている |
| 2. 身近なところでサービスを利用できない | 12. 他の利用者との相性を配慮してもらえない |
| 3. 利用したい日・時間に利用できない | 13. サービス内容に関する情報が少ない |
| 4. 利用回数・時間などに制限がある | 14. 相談や手続きに時間がかかり面倒くさい |
| 5. 経済的な負担が大きい | 15. 障がい支援区分の認定に疑問がある |
| 6. 急な変更に応じてもらえない | 16. 介護保険優先のため、必要な支援が |
| 7. サービス提供者の対応がよくない | 継続して受けられない |
| 8. サービス提供者がよく変わる | 17. その他〔 |
| 9. サービス提供者の知識や経験が不足している | 〕 |
| 10. 本人や家族の意向を尊重してもらえない | 18. 特にない |

問17 あなたらしく生活するために、問15（前のページ）の制度やサービス以外に必要な支援はありますか。（〇はいくつでも）

- | |
|----------------------------|
| 1. 話し相手や地域の人との声かけ、訪問 |
| 2. ちょっとした不安や困りごとの身近な相談サービス |
| 3. 趣味やスポーツなどの集まり |
| 4. 食事の配達サービス |
| 5. 外出のときに自動車で送迎してくれるサービス |
| 6. 通勤・通学に対する移動支援 |
| 7. その他〔 |
| 〕 |
| 8. 特にない |

相談や情報について

問18 困っていることや悩み、サービスのことなどを相談するのは誰、あるいはどこですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|--|
| 1. 家族や親せき
<small>かぞく しん</small> | 10. 介護保険のケアマネジャー
<small>かいごほけん</small> |
| 2. 友人・知人
<small>ゆうじん ちじん</small> | 11. 民生委員・児童委員
<small>みんせいいいん じどういいん</small> |
| 3. 近所の人
<small>きんじょ ひと</small> | 12. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生
<small>つうえんしせつ ほいくしょ ようちえん がっこう せんせい</small> |
| 4. 職場の上司や同僚
<small>しょくば じょうし どうりょう</small> | 13. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
<small>そうだんしえん じぎょうしょ みんかん そうだんまどぐち</small> |
| 5. 施設の支援員など
<small>しせつ しえんいん</small> | 14. 役所などの行政機関の相談窓口
<small>やくしょ ぎょうせいきかん そうだんまどぐち</small> |
| 6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
<small>じぎょうしょ ひと</small> | 15. その他〔 〕
<small>た</small> |
| 7. 障がい者団体や家族会
<small>しょう しゃだんたい かぞukai</small> | 16. 相談できる人がいない
<small>そうだん ひと</small> |
| 8. かかりつけの医師や看護師
<small>い し かんごし</small> | 17. 特に相談することはない
<small>とく そうだん</small> |
| 9. 病院のケースワーカー・相談員
<small>びょういん そうだんいん</small> | |

問19 相談支援体制について、どのようなことを希望しますか。（〇はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 休日や夜間の電話相談
<small>きゅうじつ やかん でんわそうだん</small> |
| 2. 自分の家まで来て相談にのってもらえること
<small>じぶん いえ き そうだん</small> |
| 3. 身近な地域で開設される福祉相談
<small>みぢか ちいき かいせつ ふくし そうだん</small> |
| 4. 相談機関・窓口に福祉の専門職が配置されていること
<small>そうだんきかん まどぐち ふくし せんもんしやく はいち</small> |
| 5. 自分の話を聞いてもらいながら、ゆっくりと時間をかけて相談できること
<small>じぶん はなし き じかん そうだん</small> |
| 6. 障がいにかかわる診断や治療・ケアに関する医療面での相談窓口
<small>しょう しんだん ちりょう かん いりょうめん そうだんまどぐち</small> |
| 7. その他〔 〕
<small>た</small> |

問20 福祉サービス等に関する情報は、伝わっていますか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 伝わっている
<small>つた</small> | 3. あまり伝わってこない
<small>つた</small> |
| 2. ある程度伝わっている
<small>ていどつた</small> | 4. 伝わってこない
<small>つた</small> |

問21 あなたに必要な情報はどのようなものですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|--|
| 1. 各種サービスについて
<small>かくしゅ</small> | 6. 仕事について
<small>しごと</small> |
| 2. 通所や入所に関する福祉施設について
<small>つうしょ にゅうしょ かん ふくししせつ</small> | 7. スポーツや趣味の活動などについて
<small>しゅみ かつどう</small> |
| 3. 医療や治療について
<small>いりょう ちりょう</small> | 8. 障がい者団体などについて
<small>しょう しゃだんたい</small> |
| 4. 福祉の助成制度や手当について
<small>ふくし じょせいせいど てあて</small> | 9. その他〔 〕
<small>た</small> |
| 5. 相談できる場所について
<small>そうだん ばしょ</small> | 10. 特にない
<small>とく</small> |

災害時の避難や感染症について

とい じしんとう さいがい お ひとり ひなん
問22 地震等の災害が起きたとき、一人で避難できますか。（〇は1つ）

1. できる 2. できない 3. わからない

とい ひとり ぐ かぞく る す さいがい お ばあい きんじょ たす ひと
問23 一人暮らしや家族が留守のときに災害が起きた場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。（〇は1つ）

1. いる 2. いない 3. わからない

とい じしんとう さいがい お こま なん
問24 地震等の災害が起きたとき、困ることは何ですか。（〇はいくつでも）

- くすり き ちりょう う
1. 薬が切れてしまうことや治療が受けられないこと
ほ ぐ しょう こんなん
2. 補そう具の使用が困難になる
ほ ぐ にちじょうせいかつようぐ にゅうしゅ
3. 補そう具や日常生活用具の入手ができなくなる
だれ たす もと
4. 誰かに助けを求めることができない
あんぜん ひなん
5. 安全なところまで、避難することができない
ひがいじょうきょう ひなんばしょ じょうほう にゅうしゅ
6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
ひと
7. まわりの人とコミュニケーションがとれない
ひなんばしょ せつび どう せいかつかんきょう ふあん
8. 避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安
た
9. その他〔 〕
とく
10. 特にない

とい しんがた かんせんしょう りゅうこう しごと せいかつ ぐたいてき
問25 あなたは、新型コロナウイルス感染症の流行によって、仕事や生活など具体的にどのような影響を受けましたか。（〇はいくつでも）

- たいちょうふりょう・けんこうじょうたい わるく
1. 体調不良・健康状態が悪くなった
ひと はなすきかい へった
2. 人と話す機会が減った
がいしゅつ きかい へ
3. 外出の機会が減った
しゅみかつどう しゃかいさんか ひんど へ
4. 趣味活動や社会参加の頻度が減った
しょう ふくし さーびす おもう りょう
5. 障がい福祉サービスが思うように利用できなかった
いりょう おもう うけられなく
6. 医療が思うように受けられなくなった
しごと やめた かいこ しゅうにゅう へ
7. 仕事を辞めた・解雇された、収入が減った
た
8. その他〔 〕
とく えいきょう
9. 特に影響はなかった

日常生活や地域での生活について

問26 日常生活におけるお金の管理や福祉サービスの利用、商品の購入のための契約をどのように対応していますか。（〇は1つ）

1. 自分一人ですいている
2. 家族や親せきの人がしている
3. 弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家や、社会福祉協議会の職員がしている
4. 福祉施設の職員の支援を受けて、自分でしている
5. その他〔 〕

問27 成年後見制度についてご存知ですか。（〇は1つだけ）

※成年後見制度とは、精神障がいや知的障がいなどの理由で判断能力が不十分な方が、財産管理や日常生活での契約などを行うときに、判断が難しく不利益を被ることを防ぎ、権利と財産を守り、支援する制度です。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 知らない

問28 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法※）」をご存知ですか。（〇は1つ）

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. 言葉は聞いたことがある
4. 知らない

※行政機関等や民間事業者に対し、障がいを理由とする不当な差別的取り扱いを禁止しています。また、障がいのある方が直面する社会的障壁について、本人の求めに応じて合理的な配慮を行うことを義務付けています。

問29 あなたは、障がいがあることで差別を感じたり、嫌な思いをしたりする（した）ことがありますか。（〇は1つ）

1. ある
2. 少しある
3. ない

問29-1 どのような場所で差別を感じたり嫌な思いをしましたか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|-------------|----------------|----------------|
| 1. 保育・教育機関等 | 4. 鉄道・バス等の交通機関 | 7. 飲食店・レジャー施設等 |
| 2. 職場 | 5. 病院・福祉施設等 | 8. 住んでいる地域 |
| 3. 仕事を探すとき | 6. 警察・役所等の行政機関 | 9. その他〔 〕 |

問29-2 それを誰（どこ）に相談しましたか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|------------|---------------|--------------|
| 1. 家族・親せき | 4. 学校や保育所等の先生 | 7. 行政機関の相談窓口 |
| 2. 友人・知人 | 5. 医療機関の職員 | 8. その他〔 〕 |
| 3. 福祉施設の職員 | 6. 障がい者団体や家族会 | 9. 相談していない |

問30 あなたは今後3年以内にどのように生活したいと思いますか。（〇は1つ）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 自宅（アパート・借家なども含む）で、一人で暮らしたい |
| 2. 自宅（アパート・借家なども含む）で、家族などと一緒に暮らしたい |
| 3. グループホーム等で、介助や支援を受けながら利用者と一緒に暮らしたい |
| 4. 障がいのある人のための入所施設で暮らしたい |
| 5. 高齢者のための入所施設や病院で暮らしたい |
| 6. その他〔 〕 |
| 7. わからない |

問31 あなたが望む暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること | 5. 経済的な負担の軽減 |
| 2. 障がいに適した住居の確保 | 6. 相談対応等の充実 |
| 3. 必要な在宅サービスが適切に得られること | 7. 地域住民等の理解 |
| 4. 生活訓練等の充実 | 8. 情報の取得利用や意思疎通についての支援 |
| | 9. その他〔 〕 |
| | 10. 特に必要と思うことはない |

■最後に、今後の障がい福祉施策の推進に向けて、ご意見やご要望、日頃お困りになっていることなどを自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。7月24日（月）までにポストに投函してください。

Ⅲ パブリックコメントの実施結果等について

1 留萌市障がい支援計画パブリックコメントの募集について

留萌市障がい支援計画 パブリックコメントの募集について

留萌市では、令和6年度から令和8年度までの『留萌市障がい支援計画』を策定するにあたり、市民の皆様のご意見・ご提言を募集いたします。

1 募集期限

令和6年3月22日(金)まで【当日必着】

2 意見等提出対象者

- ・ 市内に住所を有する方
- ・ 市内に事務所又は事業所を有する個人、法人又はその他の団体

3 資料の閲覧方法

1 窓口での閲覧

留萌市障がい支援計画（素案）は次の場所で閲覧できます。

- ・ 留萌市役所内市政情報コーナー
- ・ 保健福祉センターはーとふる
- ・ 市立留萌図書館
- ・ 留萌市中央公民館
- ・ るもいプラザ
- ・ 各コミュニティセンター

2 ホームページでの閲覧

留萌市ホームページからダウンロードしてください。

4 ご意見等の提出方法

1 直接提出・郵送・ファクシミリの場合

指定の意見等提出用紙に必要事項を日本語で記入の上、直接提出・郵送・ファクシミリのいずれかの方法で提出してください。

意見等提出用紙は、資料閲覧場所で配布しているほか、ホームページから様式をダウンロードすることもできます。

※ 電話又は口頭によるご意見の提出には応じかねます。あらかじめご了承ください。

〒077-8601

留萌市幸町1丁目11番地

留萌市役所市民健康部社会福祉課 宛

FAX: 0164-43-8778

2 電子メールによる場合

電子メールで送信する場合は、指定のアドレス宛に、本文に次の事項を記入のうえ、送信してください。

- ・ 氏名（団体の場合は名称及び代表者名）
- ・ 住所
- ・ 区分（「市内に住所を有する方」か「市内に事務所又は事業所を有する個人、法人又はその他の団体」のいずれかがわかるよう記入してください。）
- ・ ご意見・ご提案

メールアドレス: syakaifukushi@e-rumoi.jp

5 注意事項

1 ご意見等の提出にあたっては、提出される方の住所、氏名、区分は必須事項とし、記入がない場合は、原則として手続に含めません。

2 お寄せいただいたご意見等は、整理したうえで、ご意見等に対する市の考え方とともに公表します（ご意見等以外（住所・氏名）は、公表しません。）。

ただし、個々のご意見等には、直接回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

3 ご提出いただきましたご意見は返却いたしません。

4 提出していただいた個人情報は、この意見募集の範囲内で利用します。それ以外の目的で使用することはありません。

担当：市民健康部社会福祉課社会福祉係

2 パブリックコメントの実施結果等について

意見 番号	提出方法：メール	計画案の修正：なし
1	意見等	A型作業所を市内に 現在留萌市にはB型作業所しか無く、本格的な就労訓練ができない知人が居ます。 「B型では物足りないが一般就労は厳しい。」 そのような声を聞きます。 私も数年前まで鬱の影響で無職の経験があり、同様の感想を抱いておりました。 留萌市内に非ずとも送迎付きの作業所があれば可かと思います。
	回 答	ご存じのように留萌市には就労継続支援A型事業所はありません。また、管内や隣接する自治体においても同様であり、最も近い自治体は旭川市になると思われます。 留萌市までの送迎に対応している事業所について把握はしておりませんが、近隣の自治体における事業所の新設などの情報は相談支援事業所などを通じ、把握に努めます。
	意見等	コルセット等の装具の補助金 身体障害等で装具が必要となった際、現行では一旦10割負担して後々補装具費支給制度でお金が数割戻ってくる仕組みになっておりますが、医師の指示により作成された装具であれば最初から戻って来る分を差し引いた額だけ負担すれば良いようにして欲しいです。 法律等も絡むと思うので留萌市独自の制度からでもそのような仕組みがあれば助かります。 翌々は全国的にもそのような制度があれば尚可。
	回 答	「一旦10割負担して・・・」の仕組みは、補装具ではなく医療保険を利用した治療用装具の療養費の支給と推察されますが、障害者総合支援法に基づく補装具費の支給については、原則償還払い（一旦全額負担し、後で9割相当額を支給）とされているところですが、留萌市では代理受領方式を採用しており、自己負担分（原則定率1割）のみの支払いとなっています。

意見 番号	提出方法：メール	計画案の修正：なし	
1	意見等	抗鬱薬と運転 これは当パブリックコメント及び意見の宛先としてすぐわないとは存じますが、抗鬱薬の多くは車の運転を禁止すると言ったような規定があります。 社会復帰するにしても何にしても車の運転を止められると支障が出ます。 一概に禁止ではなく症状・状態に合わせた医師の判断で運転の可否を決せられる仕組みを求めます。	
	回 答	計画への反映はできませんが、ご意見として承ります。	
意見 番号	提出方法：FAX	計画案の修正：なし	
2	意見等	省 略	
	回 答	住所、氏名、区分の記載がなく、回答できませんでした。	

第3期留萌市障がい支援計画

(令和6年度～令和8年度)

【資料編】

発 行 令和6年3月
編 集 留萌市市民健康部社会福祉課

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地
電話0164-42-1807／FAX0164-43-8778
e-mail : syakaifukushi@e-rumoi.jp

意見 番号	提出 方法	意見等	回答	計画案修正 の有無
1	メ ー ル	A型作業所を市内に 現在留萌市にはB型作業所しか無く、本格的な就労訓練ができない知人が居ます。 「B型では物足りないが一般就労は厳しい。」 そのような声を聞きます。 私も数年前まで鬱の影響で無職の経験があり、同様の感想を抱いておりました。 留萌市内に非ずとも送迎付きの作業所があれば可かと思います。	ご存じのように留萌市には就労継続支援A型事業所はありません。また、管内や隣接する自治体においても同様であり、最も近い自治体は旭川市になると思われます。留萌市までの送迎に対応している事業所について把握はしておりませんが、近隣の自治体における事業所の新設などの情報は相談支援事業所などを通じ、把握に努めます。	無
		コルセット等の装具の補助金 身体障害等で装具が必要となった際、現行では一旦10割負担して後々補装具費支給制度でお金が数割戻ってくる仕組みになっておりますが、医師の指示により作成された装具であれば最初から戻って来る分を差し引いた額だけ負担すれば良いようにして欲しいです。 法律等も絡むと思うので留萌市独自の制度からでもそのような仕組みがあれば助かります。 翌々は全国的にもそのような制度があれば尚可。	「一旦10割負担して・・・」の仕組みは、補装具ではなく医療保険を利用した治療用装具の療養費の支給と推察されますが、障害者総合支援法に基づく補装具費の支給については、原則償還払い（一旦全額負担し、後で9割相当額を支給）とされているところですが、留萌市では代理受領方式を採用しており、自己負担分（原則定率1割）のみの支払いとなっています。	無
		抗鬱薬と運転 これは当パブリックコメント及び意見の宛先としてそぐわないとは存じますが、抗鬱薬の多くは車の運転を禁止すると言ったような規定があります。 社会復帰するにしても何にしても車の運転を止められると支障が出ます。 一概に禁止ではなく症状・状態に合わせた医師の判断で運転の可否を決せられる仕組みを求めます。	計画への反映はできませんが、ご意見として承ります。	無
2	F A X	省略	住所、氏名、区分の記載がなく、回答できませんでした。	無